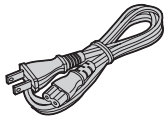
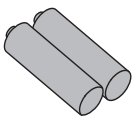


付属品の確認



設置、接続の前にまず付属品を確かめてください。

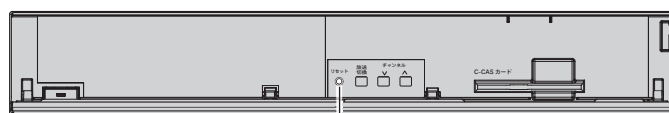
- イラストはイメージイラストであり、実物とは形状が異なる場合があります。
- 付属品を紛失された場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
- 小物部品については乳幼児の手の届かないところに適切に保管してください。 < > は個数です。

☐ リモコン …… < 1 > (10 ページ) 	☐ 電源コード …… < 1 > (9 ページ) 	☐ 単3形マンガン乾電池 … < 2 > (リモコン用) (11 ページ) 
---	---	--

リモコン、本体ボタンの操作で正常に動作しない場合

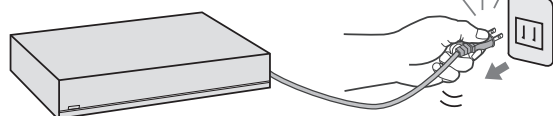
下記の方法で本機をリセットしてください。

- 方法1 本体前面の扉を開け、リセットボタンを押す。



リセットボタンを押す。

- 方法2 電源プラグを一度抜き、約1分後に再度電源プラグを差し込む。



愛情点検 長年ご使用の CATV デジタルセットトップボックスの点検を！



こんな症状は
ありませんか？

- 映像も音も出ない。
- 映像が時々消える。
- 異常な臭いや音がする。
- 水や異物が入った。

このような症状のときは使用を中止し、故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずご加入のケーブルテレビ局に点検をご相談ください。

便利メモ

おぼえのため
記入されると
便利です。

ご加入 (契約) 日	年 月 日	品 番	TZ-HT3000BW
ケーブルテレビ局	()	—	
ID 番号	ID 番号	C-CASカード (カードID)	
74 ページの「情報を見る」 「IC カード」画面で確認できる「カードID」、「CAS モジュールID」、「STB-ID」を記入してください。 問い合わせのときに必要な場合があります。		ACASチップ (CASモジュールID)	
		CATV-ID (STB-ID)	

パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社
パナソニック株式会社

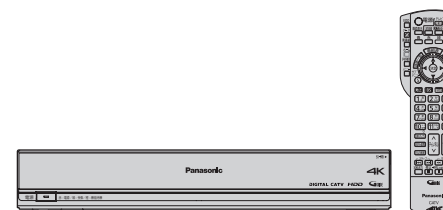
〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© Panasonic Corporation 2018

Panasonic®

取扱説明書 CATV デジタル セットトップボックス

品番 TZ-HT3000BW



- このたびは、ケーブルテレビ局にご加入くださりまして、まことにありがとうございました。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(118 ~ 121 ページ) を必ずお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。



TQBx0410-1
S1118-1128

確認

- 4 本機の特長と楽しみかた
- 6 使用上のご注意
- 8 各部のはたらき
- 8 本体前面
- 9 本体背面
- 10 リモコン
- 11 基本操作のしかた

番組を見る



- 12 **テレビ放送を見る**
- 13 いろいろなチャンネルの選びかた(選局)
- 14 番組の内容を見る、多重音声放送(二重音声、マルチ音声)のとき、裏番組から番組を選ぶ
- 15 番組のタイトルなどを表示する
- 16 サブメニューを表示する
- 18 **番組表を使う**
- 18 今すぐ番組を見る、番組表の日時を変える、番組表の表示チャンネル数を変える、表示内容を変える
- 19 番組表をチャンネル別に表示する、注目番組を探す、視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する、番組データ取得する、別の放送の番組表を表示する、番組表から録画予約する(簡単予約)、録画モードを変える
- 20 **お好みの番組を探す**
- 20 番組をフリーワードで探す、ジャンル別に探す
- 21 キーワードで探す、人名で探す
- 22 注目番組で探す
- 23 **データ放送を見る**
- 23 データ放送のある番組か確認するとき、ハイブリッドキャストについて

録画・再生

- 24 **録画について**
- 24 録画方法について、録画時間のめやす
- 25 録画動作について、4K放送の録画・再生の制限について
- 26 **USBハードディスクの接続**
- 26 本機とUSBハードディスクを直接接続する
- 28 **USBハードディスクの設定**
- 28 機器登録する(番組録画・再生用)、USB機器一覧を確認する、USBハードディスクを取り外す
- 29 USBハードディスクの起動設定、表示名を変える、詳細情報を表示する、機器登録を削除する、録画予約時のまとめ番組設定をする
- 30 **見ている番組を録画する(即時録画)**
- 30 録画する、2番組を同時に録画する、録画を停止する
- 31 **録画予約する** 内蔵ハードディスク録画 USBハードディスク録画 LAN録画
- 31 録画予約の前に
- 32 番組表から録画予約する
- 33 見るだけ予約する、日時を指定して録画予約する
- 34 **録画予約の詳細設定**
- 34 録画機器の設定、毎週予約の設定
- 35 録画番組のプロテクト
- 36 **録画予約の確認・変更・取り消し**
- 38 **録画した番組を見る** 録画一覧
- 38 録画した番組を再生する
- 39 番組の詳細内容を表示する、視聴制限番組名表示の一時制限解除、番組名を編集する、再生中の操作
- 40 チャプター表示、録画した番組の上書き禁止を設定する、録画した番組を消去する、録画モードを交換する、録画モード変換を解除する
- 41 録画モード変換一覧、録画モード変換 変換順一覧
- 42 まとめ番組の作成・解除・外す、機器選択
- 43 **別の部屋の機器で録画番組を見る** ホームサーバー機能
- 44 **他の録画機器の番組を見る** お部屋ジャンプリンク
- 46 **他の録画機器にダビングする**
- 46 ダビングの種類、ダビングするための準備
- 47 **いますぐダビング**
- 48 「いますぐダビング」実行中の画面表示、「いますぐダビング」を停止する
- 49 **あとからダビング**
- 50 「あとからダビング」の確認・取り消し
- 51 「あとからダビング」の詳細を表示する、視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する
- 52 **STB置換えダビング**
- 55 **スマートフォンなどで番組を持ち出す**

「安全上のご注意」を必ずお読みください (118~121ページ)

アプリを使う

- 56 ホーム画面
- 58 アプリ一覧
- 59 スマートフォンの写真/動画を見る ミラーリング
- 60 **接続機器一覧**
- 62 **インターネットを利用した情報を見る** ブラウザ

便利に使う

- 65 **文字を入力する**
- 65 リモコンボタン(携帯電話)方法
- 66 画面キーボード方法
- 67 **その他の機能を使う**
- 67 ヘルプガイド(電子取扱説明書)、音声ガイド
- 68 **使いかたに合わせて設定を変える**
- 68 字幕や文字スーパーを設定する、録画時の設定を変える
- 69 順送りできるチャンネルを設定する、二重音声の設定を変える、番組タイトルなどの表示を消す、本体表示窓の明るさを変える
- 70 チャンネルの入力方式を設定する、ハイブリッドキャストを設定する、音声ガイドの設定を変える
- 71 視聴年齢制限を設定する
- 73 録画モード変換、スマートフォンでの番組の持ち出し、録画配信する場合の音声設定をする
- 74 **いろいろな情報を見る**
- 74 放送メールを見る、ACASチップ/C-CASカードの番号などを見る
- 75 CSデジタル放送の情報を見る、本機に関する情報を見る、ソフト情報表示を見る、ルート証明書の情報を見る、ダビングの履歴を見る

接続・設定

- 76 **ケーブルテレビ宅内線の接続、テレビの接続**
- 77 **C-CASカードの挿入**
- 78 **ネットワークへの接続**
- 81 本機と録画機器(お部屋ジャンプリンク対応機器)を直接接続する
- 82 **設置設定**
- 82 チャンネル設定
- 85 番組表設定、地域設定
- 86 接続テレビの設定
- 87 本機のHDMI出力端子から出力される映像信号について
- 88 クイックスタート、無操作自動オフ、C-CASカード/ACASチップテスト
- 90 **ネットワーク関連設定**
- 90 LAN通信設定
- 93 プロキシサーバー設定
- 94 本機の名称変更、お部屋ジャンプリンクを設定する
- 95 **宅外リモート接続設定**
- 96 **新しい情報のダウンロード方法を選ぶ**
- 96 ダウンロード予約する、ネットワークを利用してソフトウェアを更新する

外部機器の接続

- 97 **ビエラリンク(HDMI)を使う**
- 100 **ビエラのリモコンで本機を操作する**
- 104 **オーディオ機器の接続と設定**
- 105 音声の出力先を切り換える(ビエラリンク制御)

必要なとき

- 106 **リモコンについて**
- 106 テレビのメーカー設定
- 107 リモコンモードの設定、リモコンボタンでの入力文字一覧表
- 108 **設定をリセットする**
- 108 個人情報をリセットする、内蔵ハードディスクを全消去する(HDDフォーマット)
- 109 **同時動作と優先動作について**
- 110 **アイコン一覧**
- 112 **故障かな!?**
- 116 **メッセージ表示一覧**
- 122 **仕様**
- 123 **無線LAN使用上の注意**
- 124 **商標などについて、お手入れについて**
- 125 **設定メニュー**
- 126 **さくいん**

本機の特長と楽しみかた

デジタル放送を楽しむ

本機は、地上・BSデジタル放送、BS4K放送、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を受信するCATV用デジタルセットトップボックスです。4Kテレビまたは4K対応テレビ^{*}(HDMI 2.0/HDCP2.2対応端子搭載)に接続することで、ハイビジョン放送の約4倍の画素数で更に高画質な4K番組を視聴することができます。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により放送内容が異なります。詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
※本機(4Kチューナー)を接続することで4K放送を視聴できます。

- 従来、地上・BSデジタル放送を受信するのに著作権保護、有料放送受信などのため、B-CASカードが必要でしたが、本機は、新CAS方式のACASチップに対応しています。

BS4K

2018年12月に開始のBSによる4Kテレビ放送で、超高精細度(ハイビジョン放送の4倍の画素数)が特徴です。

地上デジタル

地上波のUHF放送(13～52ch)の周波数帯を使って行うデジタル放送で、高画質な映像や多チャンネルの番組以外に地域密着型のデータ放送なども行われています。

BSデジタル

放送衛星(Broadcasting Satellite)を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。BS日テレ、BS朝日、BS-TBS、BSテレ東、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOWなどの有料放送は、ご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

CATVデジタル

ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。ご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

データ放送・ハイブリッドキャスト^(ブロードキャスティング・サテライト)(23ページ)

- 画面上の説明に従って操作すると、関連するデータを表示できる番組があります。例えば、BS103を視聴中にリモコンのデータボタンを押すと、NHKデータ放送で送られている天気予報などがご覧になれます。(2018年12月現在)
- 本機はデータ放送の「ハイブリッドキャスト」に対応しています。本機をインターネットに接続し、ハイブリッドキャスト対応の番組を視聴中にリモコンのデータボタンを押すと、ハイブリッドキャストを起動します。(2018年12月現在)

番組表を使う(18ページ)

画面上に番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示します。(8日分：ご加入のケーブルテレビ局により異なります)

- 番組表から選局や録画予約ができます。
 - 地上デジタル・BSデジタル・BS4K・CATVデジタルの番組表(番組情報)は、それぞれの放送と一緒に送られています。
- ※地上デジタル放送、BSデジタル放送の番組表は、Gガイドを使用しています。
※番組表に8K放送の放送局も表示されますが、受信・録画はできません。

番組を探す(14、20ページ)

- 今の時間帯で放送されている他の番組(裏番組)が一覧できます。
- 「フリーワード」「ジャンル別に」「キーワードで」「人名で」の条件を指定して内容を探し、視聴や予約ができます。

番組を録画する(30～35ページ)

- ハイビジョン放送、4K放送^{*1}を高画質のまま、簡単に録画することができます。次の方法で録画することができます。
 - ・ 内蔵ハードディスク録画
 - ・ USBハードディスク録画(USBハードディスクの登録が必要です)。
本機とUSBハードディスクをUSBケーブルで接続することで録画・再生ができます。
 - ・ LAN録画
本機と録画機器^{*2}をLANケーブルで接続することで、本機で受信した番組を録画機器で録画ができます。(本機と録画機器の両方でネットワーク設定が必要です)。
※1 4K放送はLAN録画できません。
※2 J Labs SPEC-020(一般社団法人 日本ケーブルラボ が策定した仕様)に準拠した録画機器。
- 2番組同時に録画できます。
(内蔵ハードディスク録画×2番組、USBハードディスク録画×2番組、内蔵ハードディスク録画+USBハードディスク録画、内蔵ハードディスク録画+LAN録画、USBハードディスク録画+LAN録画)
※BS4K放送は2番組同時に録画できません。
- 内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスク録画では、録画中の番組を再生することができます。

ダビングする(46～51ページ)

内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画(保存)された番組を、ネットワーク接続された録画機器へダビング(ムーブ/コピー)できます。
※4K放送を録画した番組は、ダビングすることはできません。

- 「いますぐダビング」「あとからダビング」の2方法があります。
- ダビング機能を使用するにはJ Labs SPEC-020(一般社団法人 日本ケーブルラボ が策定した仕様)に準拠した機器が必要となります。また、この規格に準拠したスマートフォンなどのモバイル機器にダビングできます。

STB置換えダビング(52～54ページ)

今まで使用していたデジタルセットトップボックス(ダビング元機器)の録画番組を、一括で本機にダビングする機能です。

お部屋ジャンプリンク／ホームサーバー機能(43、44ページ)

同じネットワークに接続しているお部屋ジャンプリンク対応機器に対して操作できます。

お部屋ジャンプリンク：お部屋ジャンプリンク対応機器の録画番組を本機で視聴することができます。

ホームサーバー機能：本機で受信中の番組(放送配信)や本機の録画番組(録画配信)を、お部屋ジャンプリンク対応機器(録画機器やテレビ、スマートフォンなどのモバイル機器)で視聴することができます。

※4K放送や、4K番組を配信することはできません。また、4K放送と4K番組を、解像度を変換してモバイル機器へ配信することもできません。

※4K放送の視聴中、4K番組を再生中は、モバイル機器への配信はできません。また、モバイル機器への配信中に4K放送の視聴および再生を行うと、配信が中断されます。

インターネットの閲覧制限機能について

本機には、お子様などに見せたくないインターネットのホームページやブログなどを閲覧制限する機能があります。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる家庭では、この制限機能の利用をおすすめします。この制限機能をご使用の場合は、下記の設定を行ってください。

【ブラウザ制限機能】

暗証番号を設定することで、インターネットへのアクセスを制限することができます。

- ・ 暗証番号設定する( 71、72ページ「制限項目設定」)
- ・ インターネットを制限する( 63ページ「ブラウザ制限」)

【アプリのロック機能】(58ページ「アプリのロック/ロック解除」)

ブラウザのアプリをロックすることで、インターネットへのアクセスを制限することができます。

【フィルタリング機能】

デジタルアーツ株式会社提供の有害サイトフィルタリングサービス「i-フィルター」(有料)をご利用いただけます。

確認

● 本機の特長と楽しみかた

使用上のご注意

本機は放送内容、ご使用環境、接続されている機器との組み合わせや、外部からの雑音などの影響によりリモコンによる操作ができなくなるなど、まれに正常に動作しないことがあります。

長期間の連続使用、録画中の編集操作などをひんぱんに行うと本機が正常に動作しないことがあります。

この場合は、本体前面(扉内)のリセットボタンを押していただくか、電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み、動作を確認してください。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください。

本機の受信周波数帯域(90～770 MHz、1032～1489 MHz、2224～2681 MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やケーブルテレビ宅内線の途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

本機の通風孔をふさがないようにしてください。

本機は放熱のため、天面の一部で温度が高くなる場合があります。品質、性能には異常ありませんが、内部温度の上昇をおさえるため冷却用ファンや通風孔をふさがないようにして、風通しのよい所に設置してください。

本機の上に他の機器を置いたり、他の機器の上に本機を置かないでください。

他の機器の放熱によって本機の内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。

本機は性能向上のためダウンロードを行う場合があります。ダウンロードを実行するには、本機の電源を「切」にしてください。

電源プラグを抜いたり、電源を「入」にしているとダウンロードが実行されません。ダウンロードを実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

長時間動かない画像を映さないでください。

本機に接続されたテレビやプロジェクターに、動かない画像を長時間映していると、画面に画像が焼き付き、影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

- 本機に組み込まれているソフトウェアの解析、変更、改造などを行わないでください。
- 本機は ARIB (電波産業会) 規格および日本ケーブルラボ仕様に基づいた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- あなたが録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- メールやデータ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。
- C-CAS カードは、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。
- 放送やネットワークのサービスには当社およびご加入のケーブルテレビ局以外の第三者であるサービス事業者が運営するものが含まれています。当社およびケーブルテレビ局は、当該サービスに関する一切（予告なくサービス内容の変更や終了する場合等）について何らの保証も責任も負いません。

内蔵ハードディスク (HDD) に関するご注意

ハードディスクは振動・衝撃やほこりに弱い精密機器です。設置環境や取り扱いにより、録画や再生ができなくなる場合があります。以下のことに注意してください。

- 振動や衝撃を与えない
- 水平に設置して、傾けたり不安定なところに置かない
- 電源プラグをコンセントに接続しているときは、本機を動かさない
- 電源プラグをコンセントから抜くときは、必ず電源表示ランプが赤色の状態のときに抜く
- 本機を移動させるときは、電源プラグをコンセントから抜いて2分程度待ってから移動する

ハードディスクに異常を感じた場合はすぐにダビング(バックアップ)を…

ハードディスク内に不具合箇所があると、録画時や再生時に継続した異音がしたり、映像にブロック状のノイズが発生することがあります。そのままお使いになると劣化が進み、最悪の場合、ハードディスク全体が使えなくなってしまう恐れがあります。このような現象が確認された場合は、すみやかにダビングして、修理をご依頼ください。ハードディスクが故障した場合は、記録内容(データ)の修復はできません。

二度と録画できないような大切な録画の場合は、事前に試し録画を行い、正しく録画できていることを確かめておいてください。

本機を使用中、不具合により、録画されなかった場合の内容の補償については、ご容赦ください。

- 停電などが起こったときは、録画・再生中の内容や、ハードディスクに録画した番組内容(データ)が損なわれる場合があります。

表示窓のHDDの文字が消灯しているときは

- ハードディスクが自動的に休止状態になっています。
- 起動に時間がかかるため、休止状態からの録画や再生はすぐに始まりません。

本機からハードディスクの動作音が聞こえる場合がありますが故障ではありません。

ハードディスクの品質を維持させるため、本機では、自動的に内部点検を行っています。以下の状態のときに、本機から音が聞こえる場合がありますが、故障ではありません。

- ハードディスクが休止状態になるとき
- 電源切／入時

本機を使用環境条件以外的高温や低温になる所では使用しないでください。

使用温度(5℃～40℃)以外で使用されると内蔵ハードディスクの保護機能が働き、動作しない場合があります。たばこの煙、くん煙殺虫剤(煙をたくタイプの殺虫剤)などが機器内部に入ると故障の原因になります。

結露について

本機を寒い場所から暖かい場所へ移動させたときや、暖房を入れて、急に部屋の温度が上がった場合、温度差により本機の表面や内部に結露が起こることがあります。そのままご使用になると故障の原因になります。

- 部屋の温度になじむまで、電源を切ったままにしておいてください。(約2～3時間)
- 温度変化が起こりやすい場所や湿度が高い場所(湯気が立ち込めるなど)には設置しないでください。

録画内容の補償に関する免責事項について

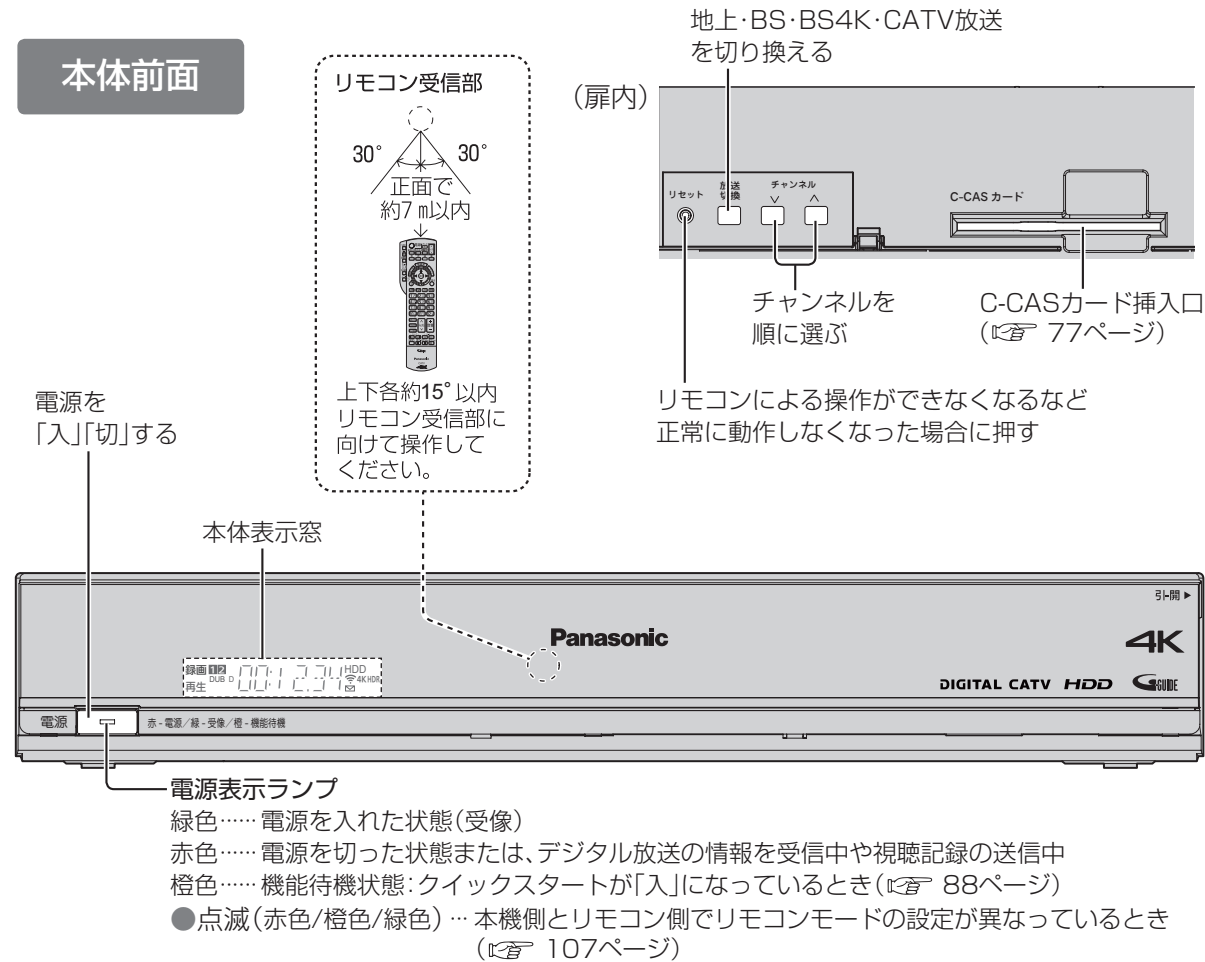
何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容(データ)の損失、および直接・間接の損害に対して、当社およびご加入のケーブルテレビ局は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合(ハードディスク以外の修理を行った場合も)においても同様です。あらかじめご了承ください。

確認

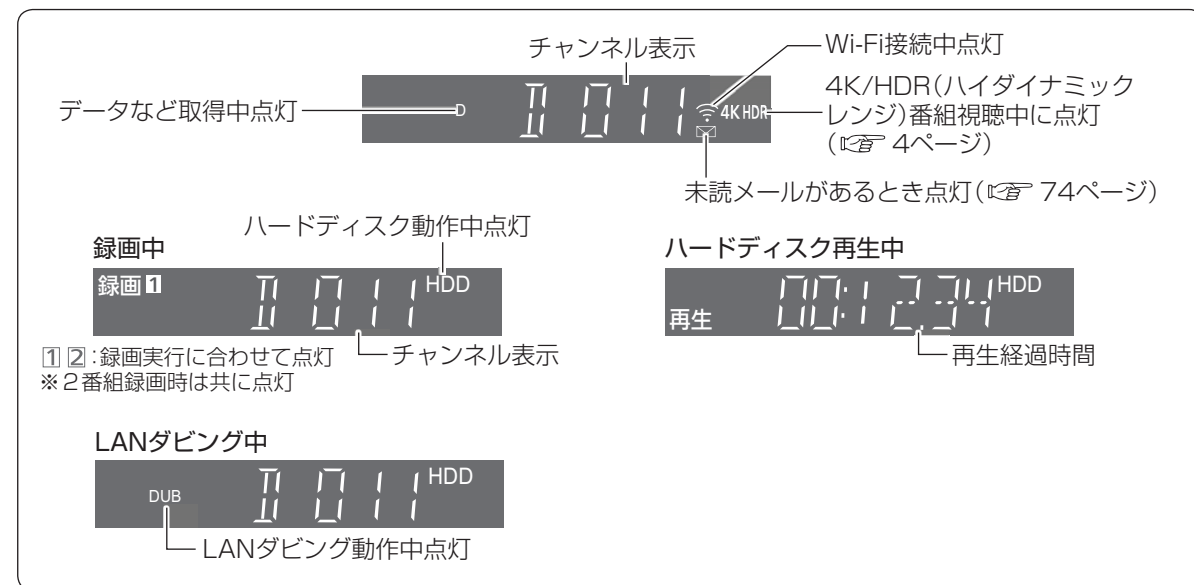
● 使用上のご注意

各部のはたらき

本体前面



本体表示窓

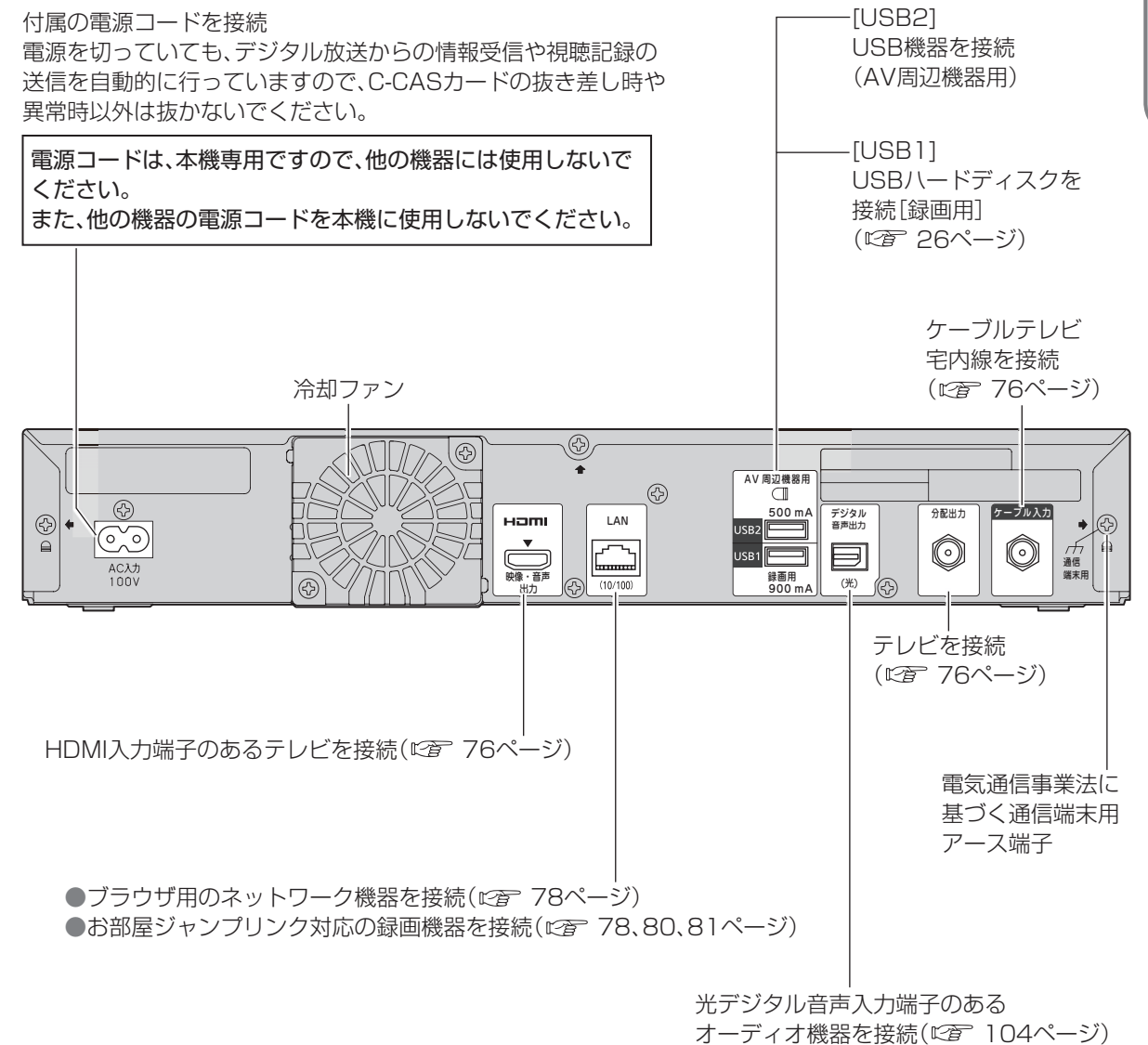


※本体表示窓の「録画」が点灯表示されていても録画はされない場合があります。
(デジタルコピー禁止(コピーネバー)の番組を録画予約し、録画予約が実行された場合など)

本体背面

付属の電源コードを接続
電源を切っていても、デジタル放送からの情報受信や視聴記録の送信を自動的に行っていますので、C-CASカードの抜き差し時や異常時以外は抜かないでください。

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。
また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。



お願い

- 電源「切」時(電源表示ランプが赤色の状態)でも、デジタル放送からの情報受信を自動的に行います。
- 最新の番組情報の取得とダウンロードを実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

確認

●各部のはたらき

テレビ放送を見る

● 戻る、○、元の画面 でテレビ全画面表示に戻ります。

■ 準備



※HDMI入力端子のあるテレビと接続する。(P.76ページ)

※本機のリモコンでテレビの電源を入れたり、入力切換を行うことができます。(P.106ページ)

1 電源を入れる

2 選局入力方式が「プリセット」(P.70ページ)の場合は放送を選ぶ

- 選局入力方式が「3桁入力」の場合はそのまま手順 3へ

■ 放送切替ボタン

→ 押すとボタンが数回点滅します。

地上 地上デジタル放送

BS BSデジタル放送

BS4K BS4K放送

CATV CATVデジタル放送

(CATVの放送が複数ある場合は、押すたびに切り換わります。)

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により視聴できない放送がある場合があります。

3 チャンネルを選ぶ

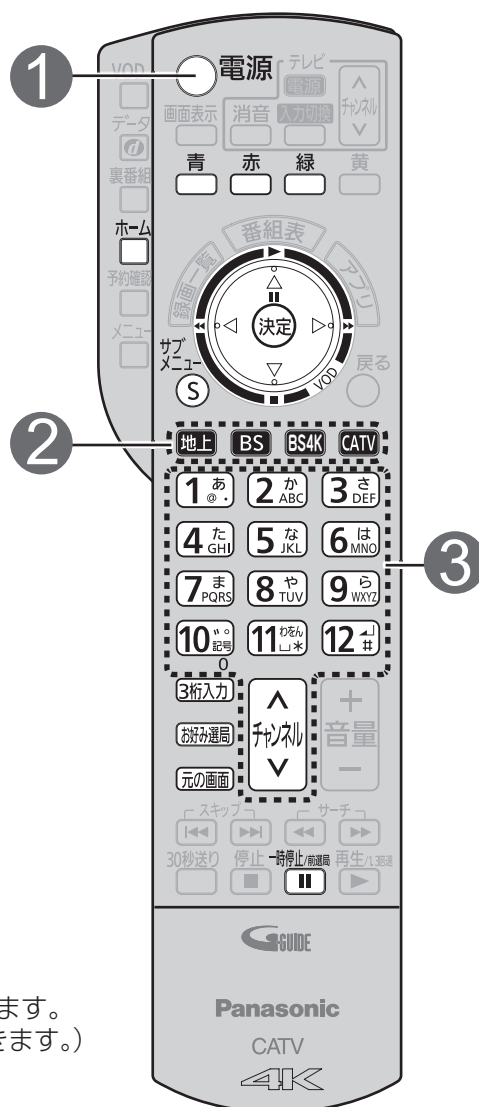
■ 選局ボタン

- 1 あ** **数字ボタンでチャンネルを選ぶ**
 ■ 選局入力方式が「プリセット」の場合
 押すとボタンに登録した放送局を選局します。
 (はじめに **3桁入力** を押すと「3桁入力」もできます。)

■ 順送りで選ぶ

- 押すたびに、受信できるチャンネルを順々に選局します。
- 選局対象とチャンネルアップダウンで設定したチャンネルが選局できます。(P.69ページ)

前に見ていたチャンネルに戻る



いろいろなチャンネルの選びかた(選局)

お好み選局表から選ぶ

1 お好み選局 を押す

- 青、赤、緑、黄のボタンを押すたびに、ページが切り換わります。
- お好み選局の設定 (P.84ページ)



2 ▼▲◀▶ で見たいチャンネルを選び、決定 を押す

- 受信されている放送のみ表示されます。
 - CATVのお好み選局は設定されていません。
- ご自由に設定し、ご活用ください。

■ BSデジタル放送のボタン割り当て (工場出荷時)

番号	チャンネル	番号	チャンネル	番号	チャンネル	番号	チャンネル
1 あ	101	4 た	141	7 ま	171	10 い	200
2 か	102	5 な	151	8 や	181	11 ひ	211
3 き	103	6 は	161	9 ら	191	12 こ	222

- お好み選局の2、3ページ目にも割り当てがあります。
- 地上デジタル放送やCATVデジタル放送の設定内容は、ご加入のケーブルテレビ局により異なります。

3桁チャンネル番号を入力して選局する

1 3桁入力 を押す

- 画面右上に3桁入力バーが表示します。

2 1 あ ~ 10 い で3桁番号を入力する

例:「地上デジタル101」チャンネルを選ぶとき



- 数字ボタンを押して10秒以上経つと、押したボタンで(プリセット)選局されますのでご注意ください。
- 3桁入力時に同じチャンネル番号の放送が複数ある場合は、下図のような選択パネルを表示します。

yytv	地上D	101
BS	BS	101
BSnn	BS4K	101

▼▲で見たい放送を選んで、決定 を押してください。

- ボタンを押して、10秒経つか、または決定 を押すと、プリセットで選局できます。

お知らせ

- 番組表で選局するには (P.18ページ)
 - 数字ボタン(1~12)で選局するチャンネルを変更するには (P.82~84ページ)
 - チャンネル表示を制限するには (P.84ページ)
- 番組表の表示やチャンネル選局、お好み選局において、視聴できるチャンネルのみ表示されるよう設定できます。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により選択できない場合があります。

■ 地上デジタル放送で、枝番号の異なる放送を選局する場合

(枝番号とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。)

- ① 枝番号のある地上デジタル放送を受信中に、サブメニューボタンを押す
 - ② ▼▲で枝番選局を選び、決定する
 - ③ 表示された放送局リストから、見たい放送を選び、決定する
- 手順③で緑ボタンを押すと、選択中の枝番の放送局にマークが付きます。(チャンネル番号入力時は、その枝番の放送局を選局します)

番組を見る

● テレビ放送を見る

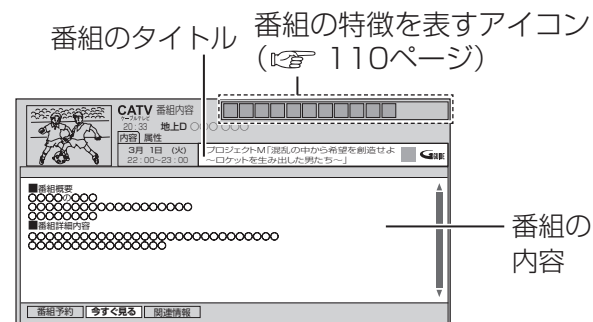
テレビ放送を見る

番組の内容を見る

番組を見ているときに番組の内容を見ることができます。

① **サブ**を押す

② **▲▼**で「番組内容」を選び、
③ **決定**を押す



■アイコンで表示している番組の詳しい内容(属性)などを見たいとき

赤を押す (**青** で番組の内容に戻る)

多重音声放送(二重音声、マルチ音声)のとき

多重音声放送のときには、音声を切り換えることができます。

音声切換

リモコンのふたの内部を押す

●押すたびに音声切り換わります。

■二重音声 **主+副** (1つの音声に主音声と副音声が含まれる)

例
音声1(主) → 音声1(副) → 音声1(主+副)
↑ (日本語) (外国語) (日本語+外国語)

■マルチ音声 **信号** (複数の音声が含まれる)

例
音声1 → 音声2
↑ (日本語) (日本語/解説)

お知らせ

●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。

裏番組から番組を選ぶ

今放送中の裏番組を子画面で確認し切り換えることができます。

① **裏番組**を押す

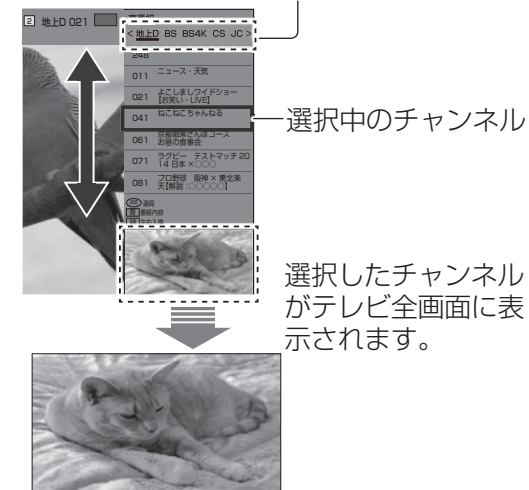
視聴中の番組(大画面) チャンネルリスト



● **緑** : 子画面と大画面を入換える
● **青** : 番組内容を表示する
(再度、**青** を押すと映像に戻る)

② **▲▼**でチャンネルを選び、
③ **決定**を押す

● **◀▶**で放送を切り換えできます。



お知らせ

●下記の場合、裏番組(子画面)に番組内容が表示されます。
・2番組録画中
・視聴中の番組(大画面)が4K放送のとき
・裏番組のチャンネルリストで4K放送を選択したとき

●設定中、**戻る**で1つ前の画面に戻ります。 ●設定後は、**元の画面**でテレビ放送の画面に戻します。

番組のタイトルなどを表示する

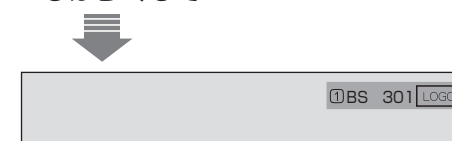
番組を見ているときは…

画面表示 **画面表示**を押す

番組についての情報
(チャンネル名、タイトル、開始・終了時刻)
※次番組に切り替わる前には、下枠に次番組の情報が表示されます。



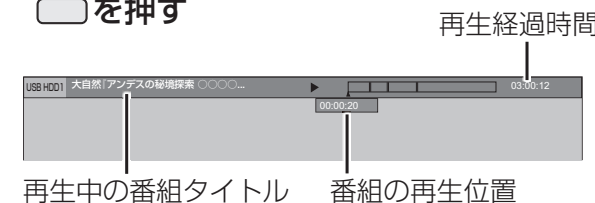
リモコンボタン **1** (**12**) 未読メール表示
(それ以外のときは空白) (**74** ページ)
しばらくして…



再度、**画面表示**を押すと表示は消えます。

録画した番組を再生しているときは…

画面表示 **画面表示**を押す



再生中の番組タイトル 番組の再生位置

しばらくすると消えます。

番組を見る

●テレビ放送を見る

テレビ放送を見る

サブメニューを表示する

1 を押す
→現在の画面に関連したサブメニューが表示されます。

2 ▲▼で項目を選び、 を押す
＜例：番組視聴中のとき＞

サブメニュー	
番組内容	— 14ページ
視聴制限一時解除	— 71、72ページ
受信状況	— 右記
枝番選局	— 13ページ
信号切換	— 右記
データ放送表示オフ	— 右記
画面モード切換	— 17ページ
スピーカー切換	— 105ページ
オフタイマー	— 下記

● 押す前の画面によってサブメニューの項目は変わります。

オフタイマー

3 ▲▼で時間を選び、 を押す

画面モード切換	
スピーカー切換	オフ
オフタイマー	15分
	30分
	60分
	90分
	120分

選択 戻る

- 電源が切れる3分前から「3分後」「2分後」「1分後」と点滅表示します。
- 残り時間を知りたいときは を押す。
オフタイマーの項目に残り時間を表示します。

スピーカー切換
オフタイマー (残り15分)

データ放送表示オフ

データ放送を終了させることができます。
● で再度表示させることができます。
データ を押すまでデータ放送は、起動されません。

信号切換

マルチビュー対応の放送*や1つの番組に複数の映像や音楽のある放送の場合に「信号切換」を選び、決定すると、切り換えができる信号の選択画面になります。

3 ▲▼で変更したい設定を選び、 を押す

4 ▲▼で設定内容を選び、 を押す

* マルチビューとは1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送のことです。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組ではそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

お知らせ

● 信号切換で表示される設定項目は、番組によって変わります。

受信状況

受信している信号の強さなどを表示します。

受信状況	
●●●●● 受信中	現在 88 最大 89

お知らせ

● 受信状況の表示は簡易表示であり、確認のめやすです。

サブメニューを表示する

画面モード切換(画面の黒帯を消す)

額縁表示の場合に、上下左右の黒帯を消して大きく表示します。

3 ▲▼で設定したい画面モードを選び、 を押す

信号切換	
データ放送表示オフ	
画面モード切換	ノーマル
スピーカー切換	サイドカット
	ズーム

ノーマル

通常の出力

サイドカット

ワイド(16:9)放送の左右の黒帯を消して拡大表示します。
黒帯が無い映像の場合、左右の映像がカットされますので、ご注意ください。



ズーム

ノーマル(4:3)放送の上下の黒帯を消して拡大表示します。(ノーマル放送以外では機能しません)
黒帯が無い映像の場合、上下の映像がカットされますので、ご注意ください。



お知らせ

- 選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」ボタンを押したり、接続テレビ設定を変更すると、画面モード切換は「ノーマル」に戻ります。
- 4K放送およびデータ放送画面のときは、画面モード切換は機能しません。
- このページで記載している画面イラストは動作の一例です。
(接続するテレビやテレビ側の画面設定によっては動作が異なる場合があります)

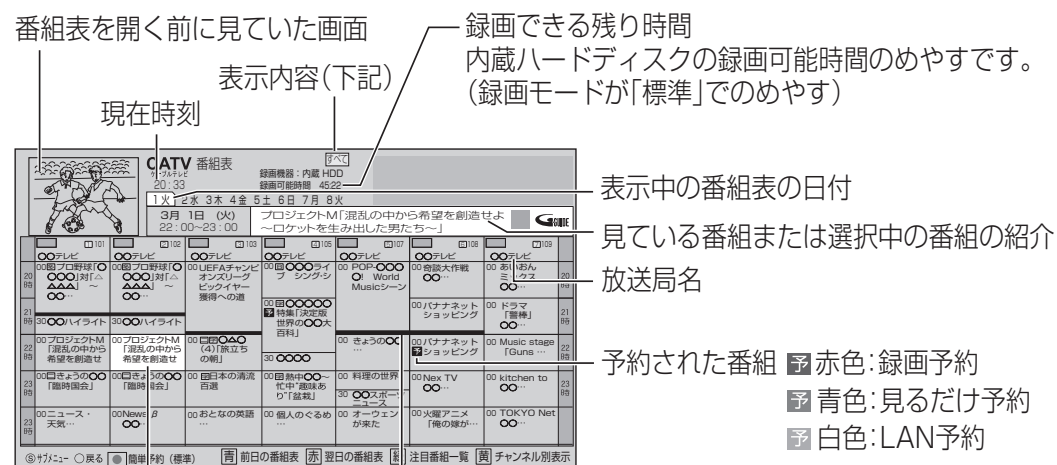
番組を見る

● テレビ放送を見る

番組表を使う

画面上にテレビ番組表を表示します。
(最大8日分:ご加入のケーブルテレビ局により異なります。)

番組を見ているときに… **番組表** を押す



選択中の番組(黄色表示)
視聴制限を設定した番組を選ぶと
暗証番号入力画面が表示されます。
(**71**、**72**ページ)

- 電源を入れた直後は番組表が表示されるまでに、約1分程度かかる場合があります。
- 番組表に8K放送の放送局も表示されますが、受信・録画はできません。

録画できる残り時間
内蔵ハードディスクの録画可能時間のめやすです。
(録画モードが「標準」でのめやす)

表示中の番組表の日付
見ている番組または選択中の番組の紹介
放送局名

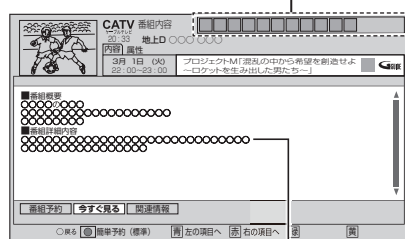
予約された番組
予 赤色:録画予約
予 青色:見るだけ予約
予 白色:LAN予約

青線部分には、短い番組が存在します。
(カーソルを合わせると番組を表示します。)

今すぐ番組を見る

- ▲▼◀▶で見たい番組を選び、**決定**を押す
- ◀▶で「今すぐ見る」を選び、**決定**を押す

番組の特徴を表すアイコン
(**110**ページ)



番組の内容を紹介

番組表の日時を変える

前日の番組表を表示する: **青** を押す

翌日の番組表を表示する: **赤** を押す

番組表の表示チャンネル数を変える

- 番組表を表示中に **サブメニュー** を押す
- ▲▼で「表示チャンネル数」を選び、**決定**を押す
- ▲▼で表示させたいチャンネル数を選び、**決定**を押す

表示内容を変える

- 番組表を表示中に **サブメニュー** を押す
- ▲▼で「表示内容」を選ぶ
- ◀▶で表示させたい表示内容を選び、**決定**を押す
表示内容については(選局対象 **69**ページ)

- 設定中、**戻る** で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、**元の画面** でテレビ放送の画面に戻します。

番組表をチャンネル別に表示する

1つのチャンネルの番組表を最大8日分を表示します。

- 番組表を表示中に **黄** を押す

- 再度、**黄** を押すと全チャンネル表示に戻ります。

注目番組を探す

- 番組表を表示中に **緑** を押す

(番組の探し方は **22**ページ)

- 再度、**緑** を押すと番組表に戻ります。

視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する

本機の「視聴可能年齢」(**71**、**72**ページ)の設定を超える視聴制限番組は表示されません。表示するためには以下の操作を行ってください。
●視聴年齢制限のある番組は「…」と表示されます。
●「…」と表示される番組でもケーブルテレビ局の運用により、選局できる場合があります。

- 番組表を表示中に **サブメニュー** を押す
- ▲▼で「視聴制限一時解除」を選び、**決定**を押す
- 暗証番号を入力する

番組データ取得する

- 番組表を表示中に **サブメニュー** を押す
- ▲▼で「番組データ取得」を選び、**決定**を押す

番組表をお使いになるために…

本機は電源を切っても、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、電源プラグをコンセントから抜かないで、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。

お知らせ

- 地上デジタル放送の番組表について
受信可能な放送局で番組表が表示されない場合は、その局を選んで、決定ボタンを押すと表示されます。(数分かかることがあります。)
- 3桁入力ボタンを押して数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力すれば、指定したチャンネルが表示されます。(3桁チャンネル番号を入力して選局する **13**ページ)

別の放送の番組表を表示する

- ◀▶を押す
→押すごとに表示する放送局が順番に移動していきます。
地上デジタル→BSデジタル→BS4K→CATVデジタル
(ご加入のテレビ局により異なります。)
- 地上** **BS** **BS4K** **CATV** でも放送が切り換わります。
- サブメニュー** →「表示CH」でも切り換えられます。

番組表から録画予約する(簡単予約)

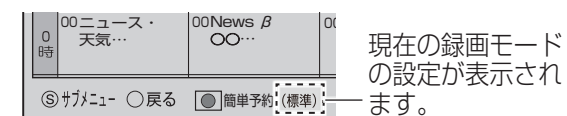
- 番組表を表示中に **録画** (リモコンのふたの内部)を押す
(設定の詳細は **30**ページ)

録画モードを変える

簡単予約での録画モードを設定します。

- 番組表を表示中に **サブメニュー** を押す
- ▲▼で「録画モード」を選ぶ
- ◀▶で録画モードを選び、**決定**を押す

- 「標準」、「4倍(自動変換)」、「7倍(自動変換)」

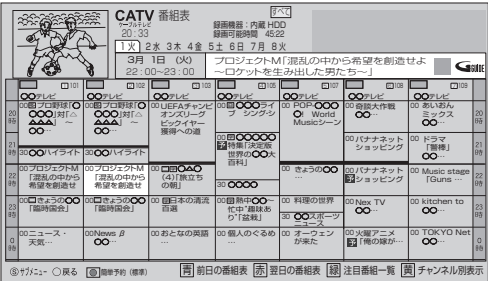


現在の録画モードの設定が表示されます。

お好みの番組を探す

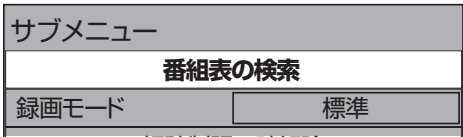
本機は、放送局から送られてきた情報によって番組を探します。
そのため、実際の放送に該当する項目(キーワードや人名など)が含まれている番組でも、番組検索の検索結果には表示されないことがあります。

1 番組を見ているときに **番組表** を押す



2 番組表を表示中に **サブメニュー** を押す

3 ▲▼で「番組表の検索」を選び、**決定** を押す



お知らせ

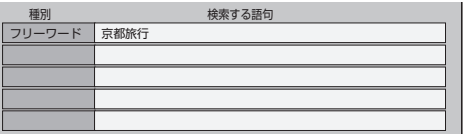
- アプリ一覧からでも各検索を行えます。
を押し、「フリーワード検索」、「ジャンル検索」、「キーワード検索」、「人名検索」を選び

番組をフリーワードで探す

番組情報(出演者も含む)を元にフリーワードで番組を検索します。

4 ▲▼で「フリーワード検索」を選び、**決定** を押す

フリーワード一覧が表示されます。
(**緑**を押してフリーワードを登録してください。)



- カラーボタンで次の操作がおこなえます。
青 : 検索する
緑 : フリーワードを新規登録する
黄 : フリーワードを削除する

6 へ

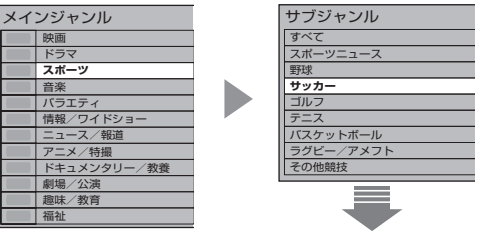
ジャンル別に探す

映画やスポーツなどジャンル別で探します。
(項目は一定ではありません)

4 ▲▼で「ジャンル検索」を選び、**決定** を押す

5 ▲▼でメインジャンルを選び、**決定** を押したあと、▲▼でサブジャンルを選び、**決定** を押す

→条件に合った当日の全番組を表示します。
(メインジャンル) (サブジャンル)



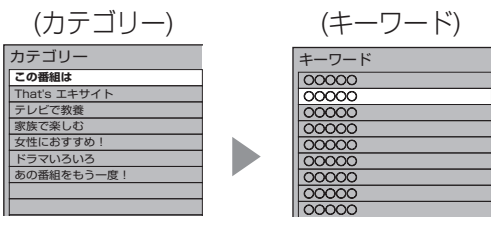
6 へ

- 設定中、**戻る** で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、**元の画面** でテレビ放送の画面に戻します。

キーワードで探す

4 ▲▼で「キーワード検索」を選び、**決定** を押す

5 カテゴリーを選び、**決定** を押したあと、キーワードを選び、**決定** を押す

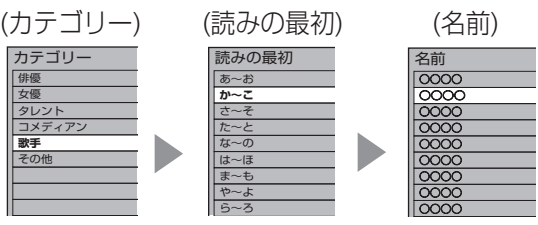


6 へ

人名で探す

4 ▲▼で「人名検索」を選び、**決定** を押す

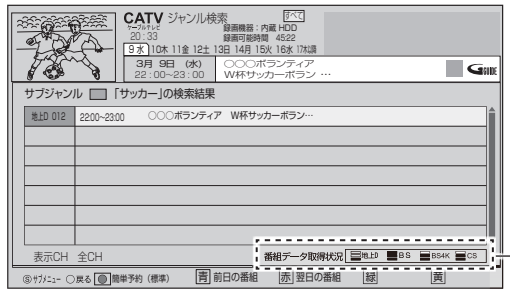
5 ▲▼でカテゴリー、読みの最初、名前の順に選び、**決定** を押す



6 へ

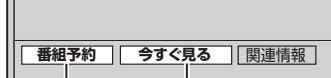
検索結果が表示されたら

6 ▲▼で番組を選び、**決定** を押す



例:ジャンル検索の結果

選んだ番組の内容を表示



番組を録画したいとき
(**録画** 32ページ)

番組を見たいとき

- 別の日の番組を探すときは
青 : 前日の番組を表示する
赤 : 翌日の番組を表示する
- 録画予約するときには(**録画** 32ページ)
録画 (リモコンのふたの内部): 簡単予約
- 検索結果は、各放送の番組データの取得状況によって変わります。
(番組データ取得のしかたは(**録画** 19ページ))
- サブメニューボタンを押すと、「表示内容」と「表示CH」で表示させる範囲を変更できます。
- サブメニューボタンを押すと、「録画モード」で簡単予約の録画モードを変更できます。

番組を見る
お好みの番組を探す

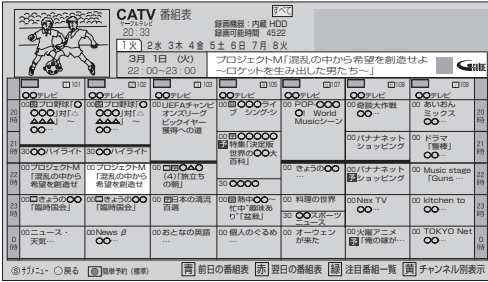
お好みの番組を探す

- 設定中、で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

注目番組で探す

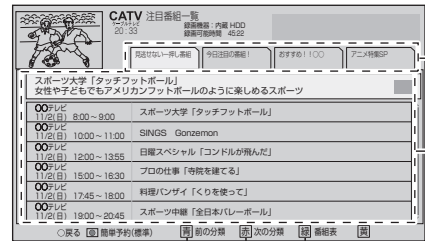
放送局からの情報を元に、Gガイドが提供する番組情報を表示します。

1 番組を見ているときに を押す

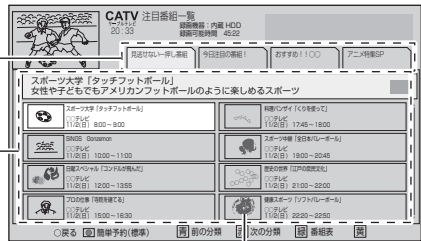


2 を押す 注目番組が表示されます。

「注目番組一覧表」は以下のどちらかを表示します
(リスト形式表示)



(サムネイル形式表示)



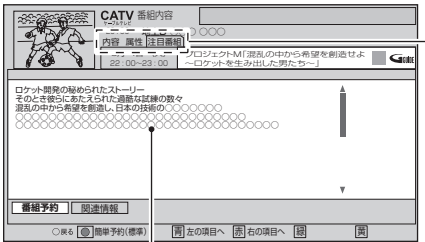
カテゴリ
(分類)

番組表

番組の静止画が
表示されます

- : 番組表へ
- : 次の分類
- : 前の分類

3 で番組を選び、 を押すと番組の詳細が表示されます



番組の詳しい内容を見たいとき

- : 左の項目へ
- : 右の項目へ

番組の詳細

データ放送を見る

■データ放送の番組では…

お住まいの地域の天気予報やテレビ放送やラジオ放送に連動した情報※を閲覧したり、視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスを利用することができます。

※テレビやラジオの番組によっては、連動した情報がない場合があります。



デジタル放送を見ているときに…

1 を押す

- データ放送を行っていない番組もあります。
- 情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 で見たい項目を選び、 を押す

- 番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。

■テレビ放送に戻るとき

データ を押す

お知らせ

- データ放送のみを行う専用チャンネルがあります。(通常の選局操作でご覧になれます。)

データ放送のある番組が確認するとき

デジタル放送を見ているときに…

1 を押す

2 で番組を選び、 を押す

- 下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。
(110ページ)
(アイコンが表示されない番組もあります)



3 を押す

→テレビ放送に戻ります。

ハイブリッドキャストについて

本機はデータ放送の「ハイブリッドキャスト」に対応しています。本機をインターネットに接続し、「ハイブリッドキャスト」の設定を「オン」(70ページ)にするとご利用できます。

ハイブリッドキャスト対応の番組視聴中に を押すと、ハイブリッドキャストを起動します。

ハイブリッドキャストの放送連携サービスについて
スマートフォン・タブレットにCATV Hybridcast Player (アプリケーション)をインストールしてください。
本機が接続されているホームネットワークにWi-Fi接続することで、スマートフォン・タブレットでハイブリッドキャストの放送連携サービスをお楽しみいただけます。

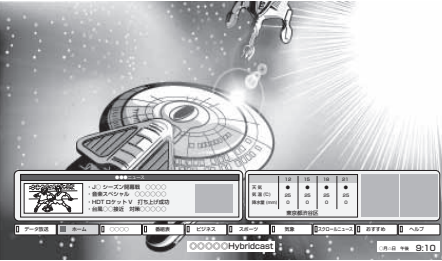
- 詳しくは、下記サポートサイトでご確認ください。

【Android端末】

<https://sol.panasonic.biz/catv-support/catvhybridcastplayer/android/index.html>

【iOS端末】

<https://sol.panasonic.biz/catv-support/catvhybridcastplayer/ios/index.html>



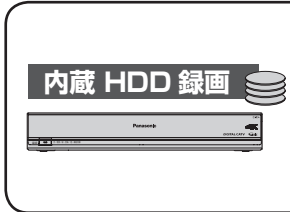
録画について

録画方法について

ハイビジョン放送、4K放送を高画質のまま、簡単に録画することができます。
次の3つの方法で録画することができます。

■内蔵ハードディスク録画

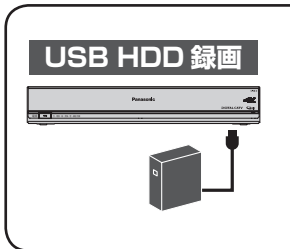
本機の内蔵ハードディスクを使って録画する方法です。



- 別途、機器を接続・設定などは必要なく、すぐにお使いになれます。
- 見ている番組をボタン一つで録画開始したり、放送予定の番組を番組表から選んで簡単に録画予約することができます。
(☞ 30～35ページ)
- 録画した番組は録画一覧から選んで再生することができます。
(☞ 38ページ)

■USBハードディスク録画

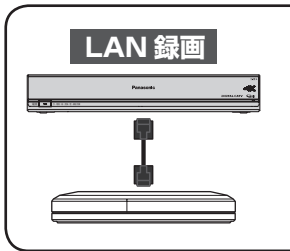
本機とUSBハードディスクをUSBケーブルで接続することで録画する方法です。



- 録画用として使用できるUSBハードディスクは、セルフパワー(電源供給タイプ)で動作する機器のみです。
(動作確認済みの機器をご使用ください。)
- 初めて本機に接続するUSBハードディスクは、機器登録(☞ 28ページ)が必要です。最大8台まで登録できます。
- 一度、接続・設定すれば、その後は内蔵ハードディスクと同じような感覚で簡単に録画や再生の操作ができます。

■LAN録画

本機と録画機器をLANケーブルで接続することで、本機で受信した番組を録画機器で録画する方法です。



- LAN録画使用前に本機と外部録画機器をネットワーク接続して、両方で初期設定が必要です。
 - ・接続は「ネットワークへの接続」(☞ 78～81ページ)
 - ・本機の設定は「ネットワーク関連設定」(☞ 90～94ページ)
 - ・外部録画機器側の設定操作については、外部録画機器の取扱説明書を参照ください。
- 4K放送はLAN録画できません。

録画時間のめやす

- 内蔵ハードディスク(2.0 TB)の録画時間のめやすです。
- 録画時間は、放送の転送レートによって異なります。
- 録画可能時間は理論値によって計算しているため、実際の録画時間と異なる場合があります。

放送 容量 (録画モード)		地上デジタル HD 放送 (≦ 17 Mbps)	BS デジタル HD 放送 (≦ 24 Mbps)	デジタル CATV放送 (≦ 14 Mbps)	4K放送 (≦ 39 Mbps)	BS4K放送 (≦ 33 Mbps)
2.0 TB	標準	約 242 時間	約 172 時間	約 300 時間	約 106 時間	約 125 時間
	4 倍	約 688 時間			----	----
	7 倍	約 1204 時間			----	----

録画内容の補償に関する免責事項について

本機の故障、誤動作、接続機器の不具合あるいは受信障害や停電などの原因により、正常に録画ができなかった場合の内容の補償、録画した内容(データ)の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を交換した場合等においても同様です。あらかじめご了承ください。

録画動作について

**録画したい番組が重なったときに便利な機能[トリプルチューナー搭載]
2番組同時録画*しながら、別の番組を見ることができます。**

※BS4K放送を2番組同時に録画できません。また、BS4K放送を視聴中に別チャンネルのBS4Kの録画予約が開始すると視聴番組が録画している番組に切り換わります。

高画質な4K放送をそのまま高画質で録画できます

録画した番組をスマートフォン・タブレットで持ち出すことができます

持ち出した番組はネット環境がなくても視聴できます。
(スマートフォンなどで番組を持ち出す ☞ 55ページ)

ネットワークに接続された別の部屋の機器で、本機の録画番組を見ることができます(ホームサーバー機能 ☞ 43ページ)

本機で録画した番組を、ホームネットワークに接続している他の録画機器にダビングすることができます(他の録画機器にダビングする ☞ 46ページ)

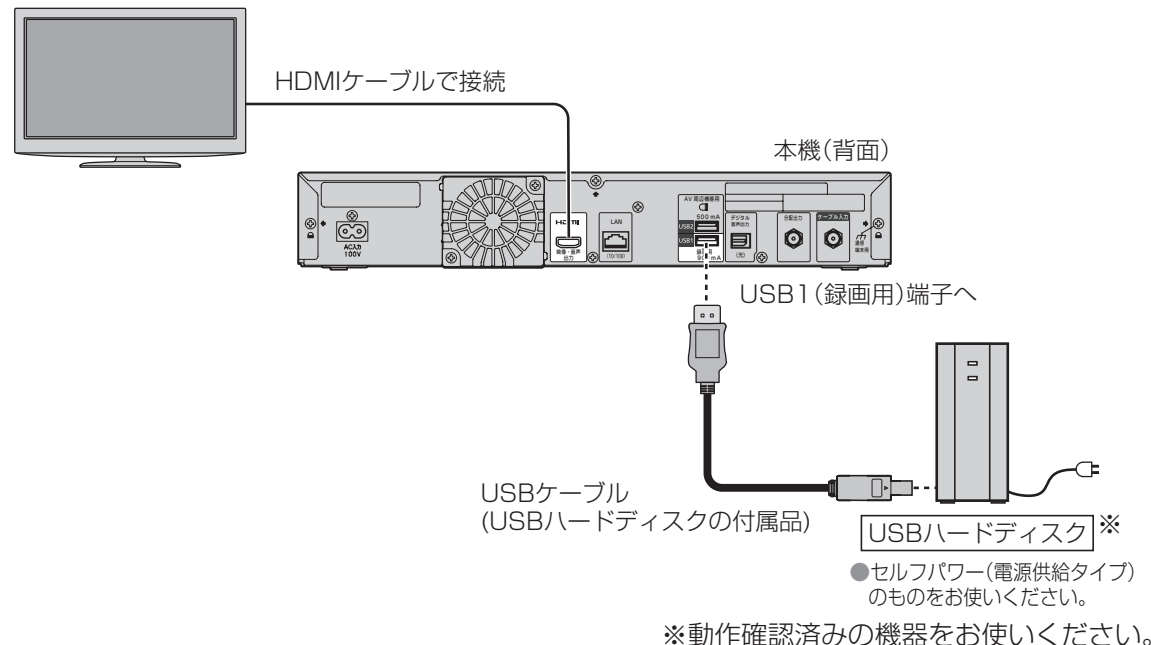
4K放送の録画・再生の制限について

- 4K放送はLAN録画できません。
- 4K番組は、外部録画機器へダビングできません。
- 4K放送と4K番組は、ホームサーバー機能の放送配信と録画配信ができません。
4K番組は録画持ち出しもできません。
また、4K放送と4K番組から解像度を変換する配信、持ち出しもできません。
- 4K放送と4K番組は、リモート視聴機能の放送配信と録画配信ができません。

USBハードディスクの接続

本機とUSBハードディスクを直接接続する

本機とUSBハードディスクをUSBケーブル1本で直接接続して録画・再生する場合の接続方法です。



- 当社で動作確認したUSBハードディスクの最新情報は、下記サポートサイトでご確認ください。
<https://sol.panasonic.biz/catv-support/usb-hddlist.html#ht3000> (2018年12月現在)
- 録画用USBハードディスクは、必ずUSB1 (録画用) 端子に接続してください。

お知らせ

<USBハードディスクの動作について>

- 録画用として使用できるUSBハードディスクは、セルフパワー(電源供給タイプ)で動作する機器のみです。動作確認済みの機器をご使用ください。
(動作確認済みの機器はサポートサイトをご確認ください。P.26ページ)
- 初めて本機に接続するUSBハードディスクは、機器登録が必要です。(P.28ページ)
最大8台まで登録できます。
- 本機でUSBハードディスクに録画した番組は、本機でのみ再生できます。
他の録画機器(同じ品番の同型機種を含む)やテレビ、パソコンなどに接続して再生することはできません。
他の録画機器でUSBハードディスクに録画した番組は再生できません。

<USBハードディスクのご注意>

- USBハードディスクを本機に接続して録画・再生用として登録すると、本機専用のハードディスクとしてフォーマット(初期化)されます。それまでUSBハードディスク内に録画していたデータはすべて消去されます。(P.28ページ)
- 本機でお使いいただくUSBハードディスクは本機専用として使用してください。
本機専用で使用中のUSBハードディスクを、他の機器で使用すると、再フォーマットが必要になり、録画した番組や保存していたデータがすべて消去されます。(P.28ページ)
- 登録を一度解除したUSBハードディスクを録画用として再使用する場合は、もう一度登録・フォーマットが必要です。録画していた番組はすべて消去されます。(P.28、29ページ)
- USB端子には、本機に対応していない機器を接続しないでください。
- USBハードディスクは、USBケーブルが届く範囲で、安定した水平な場所に設置してください。
- USB端子からUSBハードディスクを外すときは、必ずメニュー操作で取り外せる状態にしてから行ってください。(P.28ページ)
- USBハードディスクへの録画は、録画モードの設定にかかわらず、すべて一度「標準」の録画モードで録画された後で設定した録画モードに変換されます。「標準」以外の録画モードで番組を録画する場合は、「標準」で録画する場合よりも一時的に大きな録画時間の空きが必要になりますので、ご注意ください。
- 録画中にUSBハードディスクの空き容量がなくなると、録画を停止します。
停止する直前までの番組は録画されます。新たに録画する場合は、不要な録画番組を消去し、録画できる時間を確保してから録画してください。
- 起動時にUSBハードディスクを接続している場合や、USBハードディスクを切り換えた場合(P.42ページ)は、USBハードディスクの認識に時間がかかることがあります。
- 録画した番組の数が多い場合、録画一覧画面の表示に時間がかかることがあります。
- USBハードディスクが休止中の場合は、録画・再生の立ち上がり動作に時間がかかります。
(録画・再生の立ち上がり動作を早くする→「USB HDD機能待機」を「する」にする P.29ページ)
- USBハードディスクの動作中は、USBケーブルを抜いたり、本機の電源プラグを抜かないでください。録画できない、録画した内容が消える、USBハードディスクの不具合などが発生します。
USBハードディスクの取扱説明書も合わせてご覧ください。
- 接続した機器の組み合わせまたは、機器の操作や性能などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

USBハードディスクの設定

機器登録する(番組録画・再生用)

初めて本機に接続するUSBハードディスクは、録画用として機器登録が必要です。未登録のUSBハードディスクが接続された場合、登録確認画面が表示されます。

- 1 確認画面の内容を確認し、**決定**を押す

USB HDD接続確認
USB HDDを番組録画・再生用として登録しますか？

はい **いいえ**

- 2 確認画面が2回表示され、**決定**を押す

この受信機でUSB HDDに録画した番組はこの受信機でのみ再生できます。他の受信機やパソコンでは再生できません。また、故障により受信機を修理された場合には、USB HDDの番組は再生できなくなります。USB HDDを登録しますか？

はい **いいえ**

決定を押す

USB HDDを登録するには、フォーマットを行う必要があります。フォーマットを行うと、USB HDD内の全てのデータが消去されます。USB HDDをフォーマットしますか？

はい **いいえ**

決定を押す

フォーマットが始まります。

- 3 表示名を変える場合、**決定**を押す

表示名を設定することができます。表示名を変更しますか？

はい **いいえ**

- 4 表示名を入力し、**決定**を押す

●表示名を変える(29ページ)

機器登録終了です

操作するリモコンのボタン位置 (11ページ)

- 1 **決定**を押す
- 2 **決定**を押す
- 3 **決定**を押す

USB機器一覧を確認する

- 4 **決定**を押す
- 「モード」欄に「未登録」になっているUSBハードディスクを選び、**決定**を押すと機器登録が実行されます。(左記)

機器	接続	モデル名	表示名	モード	録画可能時間
1	接続	○○○USB-HDD	USB HDD 1	登録	12:34
2	未接続	Pana USB-HDD	USB HDD 2	未登録	---

「接続」欄が「接続」、「モード」欄が「登録」になっているUSBハードディスクに録画できます。

お知らせ

- 登録できるUSBハードディスクは8台までです。すでに8台機器登録されている場合は、いずれかの登録を削除してください。(機器登録を削除する 29ページ)

USBハードディスクを取り外す

本機からUSBハードディスクを取り外すときにを行います。

- 1 上記の「USB機器一覧を確認する」で「USB機器一覧」を表示させ、**決定**を押す

この機器は安全に取り外しできます。

- 上記の画面が表示されてから取り外してください。

USBハードディスクの起動設定

USBハードディスクの録画・再生の立ち上がり動作を早くする機能待機状態にします。

- 4 **決定**を押す

USB機器一覧	する
USB HDD機能待機	しない
デジタル音声出力	PCM

- 「する」録画・再生の立ち上がり動作を早くする
- 「しない」(工場出荷時)USBハードディスクまたは、内蔵ハードディスクを10分以上操作しなかったときに、休止状態になる
- USBハードディスクの操作をすると休止状態は解除されますが、復帰に時間がかかります。

表示名を変える

USBハードディスクの表示名を変えます。

- 4 **決定**を押す
- 5 **決定**を押す
- 6 表示名を変更して、**決定**を押す

HDDの表示名を入力し、決定キーを押してください。半角24文字まで入力できます。

USBハードディスク 2

かな **国文字切換** **国文字クリア**

- 全角文字のときは入力できる文字数が制限されます。

詳細情報を表示する

USBハードディスクの詳細情報を表示します。

- 4 **決定**を押す
- 5 **決定**を押す

機器詳細情報	
メーカー名	: ○○○○○○
モデル名	: ○○○○○○
表示名	: USB HDD2
容量	: ○○○ GB
空き容量	: ○○○ GB

機器登録を削除する

USBハードディスクの機器登録を削除します。

登録削除したUSBハードディスクにこれまで録画した番組は再生ができなくなります。

- 4 **決定**を押す
- 5 **決定**を押す
- 6 確認画面が2回表示され、「はい」を選び、**決定**を押す

登録削除を行うと、USB HDDの番組は再生できなくなります。USB HDDに予約を登録している場合は、予約を削除するか、登録削除後に予約を再登録して下さい。登録を削除しますか？

はい **いいえ**

決定を押す

削除したUSB HDDを再度登録するには、フォーマットを行う必要があります。フォーマットを行うと、USB HDD内の全てのデータが消去されます。登録を削除しますか？

はい **いいえ**

決定を押す

機器登録削除完了です。

録画予約時のまとめ番組設定をする

繰り返し録画する番組を自動的にまとめ番組として録画できます。

- 「まとめ番組設定」を「する」に設定すると、録画予約時にシリーズ物の番組や同時時間帯に録画した番組がひとつにまとめられ検索しやすくなります。

(設定の詳細は 68ページ)

見ている番組を録画する(即時録画)

録画する

見ている番組を内蔵ハードディスクに即時録画できます。

録画
● (リモコンのふたの内部)を押す

→ 録画がスタートして本体前面表示窓の「録画」が点灯表示します。

- **あらかじめ録画ボタン設定**(68ページ)を「番組終了まで」にしておくと番組終了後、自動的に録画を停止します。
 - ・工場出荷時は「6時間録画」に設定されています。
- 現在放送中の他の番組を録画するときは、録画したい番組を選んで録画ボタンを押してください。

2番組を同時に録画する

今放送中の2つの番組を同時に録画できます。

1 または、 ～ で

録画したい番組を選ぶ

2 録画
● (リモコンのふたの内部)を押す

→ 録画がスタートして本体前面表示部の「録画」が点灯表示します。

3 手順1、2を繰り返して、2つ目の番組を選ぶ

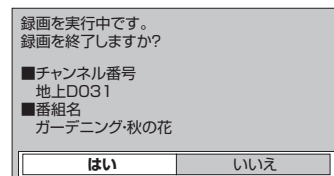
お知らせ

- 録画しながら、すでに録画した番組や録画中の番組を再生することができます。(38ページ)
- 録画番組を再生中に録画を停止する場合は、再生を停止してから録画を停止してください。
- 電源「切」状態のとき実行中の録画を停止する場合は、「電源」ボタンを押して電源を入れてから停止操作してください。
- 録画中は電源「切」にしても録画は継続します。
- 即時録画は予約一覧に表示されません。
- ハードディスクが休止中の場合は、録画・再生の立ち上がり動作に時間がかかります。
- ハードディスク1台に、最大3000件の番組が録画できます。
- USBハードディスクとLAN録画では即時録画はできません。
- 録画を停止した場合、停止した時点までの番組は保存されます。
- 長時間連続して録画すると、8時間ごとの番組に分割し保存されます。

録画を停止する

1 停止
 を押す

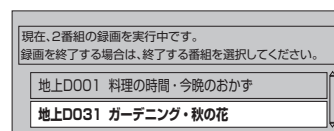
2 ◀で「はい」を選び、 を押す



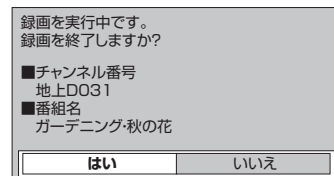
複数の番組を録画している場合

1 停止
 を押す

2 ▼▲で停止する番組を選び、 を押す



3 ◀で「はい」を選び、 を押す



録画予約する

内蔵ハードディスク録画

LAN録画

USBハードディスク録画

録画予約は次の方法で録画することができます。

- ・内蔵ハードディスク録画
- ・USBハードディスク録画
- ・LAN録画

※内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクの録画モードは、「標準」「4倍(自動変換)」「7倍(自動変換)」に設定できます。(「録画時間のめやす」 24ページ)
(LAN録画の場合、録画モードは「標準」になります。
SD画質の番組を録画する場合、録画モードを「4倍(自動変換)」「7倍(自動変換)」に設定しても実際の録画は「標準」になります。)

※2番組同時に録画できます。

(内蔵ハードディスク録画×2番組、USBハードディスク録画×2番組、
内蔵ハードディスク録画+USBハードディスク録画、
内蔵ハードディスク録画+LAN録画、USBハードディスク録画+LAN録画)

・BS4K放送を2番組同時に録画できません。(25ページ)

録画予約の前に

録画予約時のご注意

- 番組がデジタルコピー禁止(コピーネバー)の場合は、録画予約できますが録画されません。録画予約実行時に本体前面表示窓の「録画」が点灯表示されていても録画されていません。
- 視聴可能年齢を設定している場合、制限を超える番組を録画予約する時に、暗証番号入力画面が表示されます。暗証番号を入力しないと録画が実行されない場合があります。(71、72ページ)
- 録画できる残り時間を確認してください。録画できる残り時間が十分でない場合は録画一覧画面で不要な番組を消去してください。(40ページ)
- LAN録画使用前に本機と外部録画機器をネットワーク接続して、両方で初期設定が必要です。(接続は「ネットワークへの接続」 78～81ページ)
(本機の設定は「ネットワーク関連設定」 90～94ページ)
外部録画機器側の設定操作については、外部録画機器の取扱説明書を参照ください。
- 放送時間が連続している2つの番組をLAN録画で予約した場合、次の予約番組の録画準備のため、前の録画番組の最後が数十秒切れます。
- 外部録画機器の仕様によりLAN録画できない場合があります。
LAN録画に対応しているかどうか確認してください。(45ページ)
- 内蔵ハードディスクとUSBハードディスクへの録画は、録画モードの設定にかかわらず、すべて一度「標準」の録画モードで録画された後で設定した録画モードに変換されます。
変換前の録画番組は、録画モード変換一覧で確認することができます。(41ページ)
「標準」以外の録画モードで番組を録画する場合は、「標準」で録画する場合よりも一時的に大きな録画時間の空きが必要になりますので、ご注意ください。

録画中のご注意

- 同じ番組を2つ録画予約する場合は、2つ目の予約は日時を指定して録画予約(33ページ)してください。(同じ番組を番組表から2回録画予約できません。)

お知らせ

- 予約は「見るだけ予約」と「録画予約」合わせて64件までです。
- LAN録画を実行する場合は、有線LANでのネットワーク接続でご使用ください。無線LANまたはPLCでのネットワーク接続では、LAN録画が正常に実行されない場合があります。
- 8時間を越える番組を録画予約実行した場合、8時間ごとの番組に分割し保存されます。
- 4K放送の番組は、LAN録画での予約登録はできません。
- LAN録画中の番組で4K放送が始まると予約を中止します。

録画・再生

● 録画予約する
● 見ている番組を録画する(即時録画)

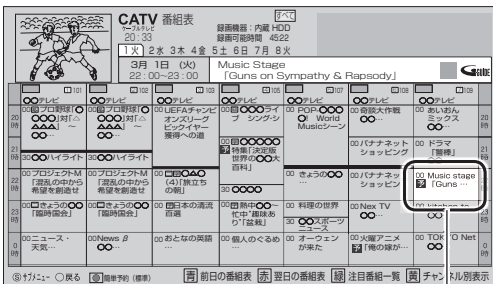
録画予約する

番組表から録画予約する

簡単予約する

- 1 **番組表** を押す
- 2 ▼▲◀▶で番組表から、録画したい番組を選び、**録画** (リモコンのふたの内部) を押す
→録画予約が完了です。
 - 内蔵ハードディスクに録画されます。録画モードは設定できます。(P.19ページ)
 - 視聴制限の番組で暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。(P.71、72ページ)

<番組表>



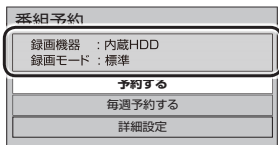
例: 選んでいる番組が黄色になる

お知らせ

- 内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクへの録画は、録画モードの設定にかかわらず、すべて一度「標準」の録画モードで録画された後で設定した録画モードに変換されます。変換前の録画番組は、録画モード変換一覧で確認することができます。(P.41ページ)

番組の内容を確認してから録画予約する

- 1 **番組表** を押す
- 2 ▼▲◀▶で番組表から、録画したい番組を選び、**決定** を押す
→番組内容と選択ボタンが表示されます。
 - 放送中の番組のとき
番組予約 **今すぐ見る** **関連情報**
 - 放送予定の番組のとき
番組予約 **関連情報**
- 3 ◀▶で「番組予約」を選び、**決定** を押す
- 4 ▲▼で「予約する」を選び、**決定** を押す



予約内容を確認してください

■毎週予約するとき

「毎週予約する」を選び、**決定** を押す

■詳細な設定を行って予約するとき

→「録画予約の詳細設定」
(P.34ページ)

お知らせ

- 番組の放送時間が変更(3時間までの開始遅れ、番組の延長)になったときは番組に追従して録画します。時間指定予約(P.33ページ)のときは、番組追従は行いません。

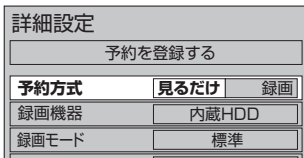
見るだけ予約する

見たい番組を予約します。

- 1 左ページ手順4のとき
▼で「詳細設定」を選び、**決定** を押す



- 2 ▼▲で「予約方式」を選び、
◀で「見るだけ」を選ぶ



- 3 ▲で「予約を登録する」を選び、**決定** を押す



■毎週予約するとき

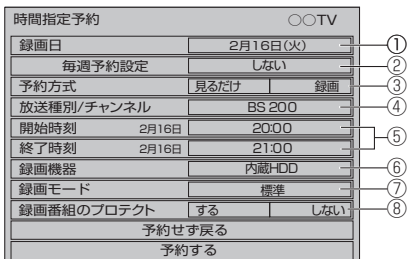
「毎週予約設定」を選び、**決定** を押す
→「毎週予約の設定」(P.34ページ)

お知らせ

- 電源を「切」にしている場合、「見るだけ予約」は無効になります。
- 録画予約の確認、変更、取り消し(P.36ページ)
- 番組表を使って毎週予約した番組で、予約した番組と同じ名前の番組が見つけれずに予約を実行した場合、正常に録画予約されないことがあります。
- 毎週予約では、次回以降の予約が重複している場合があります。予約一覧で確認してください。(P.36ページ)

日時を指定して録画予約する

- 1 **決定** を押す
- 2 ▼▲◀▶で「時間指定予約」を選び、**決定** を押す
- 3 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する



- ①日/曜日を選ぶ
 - ②毎週予約を選ぶ(**決定** を押す)
(「毎週予約の設定」P.34ページ)
 - 毎日・毎週などの連続予約
しない ↔ 毎週(月) ... 毎週(日) ↔
毎日 ↔ 毎週(月)~(土) ↔ 毎週(月)~(金)
または曜日指定(月)(火)(水)(木)(金)(土)(日)
 - 自動更新の設定
自動更新を「入」にすると、前回録画した同じ番組を消去して録画します。
 - ③「見るだけ」または「録画」を選ぶ
 - ④放送種別/チャンネルを選ぶ
 - ⑤開始・終了時刻を選ぶ
 - ⑥録画機器を選ぶ
「内蔵HDD」、「USB HDDの機器名」、
「LAN録画対応機器名」
 - ⑦録画モードを選ぶ
「標準」、「4倍(自動変換)」、
「7倍(自動変換)」
 - ⑧録画番組のプロテクト
●録画番組のプロテクト設定については
「録画番組のプロテクト」(P.35ページ)をご覧ください。
- 4 ▼で「予約する」を選び、**決定** を押す
 - 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
 - 暗証番号入力画面が表示された場合は暗証番号を入力してください。(P.71、72ページ)

録画予約の詳細設定

- 設定中、○^{戻る}で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

録画機器の設定

- 32ページ「番組表から録画予約する」
手順④で「詳細設定」を選び、
を押す

- ▼▲で「録画機器」を選び、◀▶で
録画する機器を選ぶ

予約を登録する	
予約方式	見るだけ 録画
録画機器	内蔵HDD
録画モード	標準

※録画モード／残量

選択した「録画機器」により表示が変わります。
・「録画機器」にLAN録画機器を選択すると、
録画可能時間のめやす(残量)を表示します。

●設定できないとき

(USBハードディスク)

- ・USBハードディスクと本機が正常に
接続されているかご確認ください。
(26ページ)
- ・USBハードディスクが事前に機器
登録されているかご確認ください。
(28ページ)
- ・USBハードディスクの電源が入って
いるかご確認ください。

(LAN録画)

- ・対応録画機器と本機が正常にネット
ワーク接続されているかご確認ください。
(78～81ページ)
- ・本機と対応録画機器が正しくネット
ワーク設定がされているか確認くだ
さい。(参照 90～94ページ)
- ・対応録画機器の電源が入っているか
ご確認ください。
- ・対応録画機器の仕様によりLAN録画
できない場合があります。
LAN録画に対応しているかどうか
確認してください。(録画機器の情報
を表示 45ページ)

- ▼▲で「録画モード」を選び、◀▶で
録画モードを選ぶ

「標準」、「4倍(自動変換)」、「7倍(自動変換)」
●LAN録画の場合は設定できません。

- ▲で「予約を登録する」を選び、
を押す

毎週予約の設定

毎週予約を設定すると、次回以降の放送を番組表
データ(番組開始時刻や番組タイトル、チャン
ネルなど)から検索し自動的に予約設定します。
(検索する曜日も個別に設定できます。)

- 32ページ「番組表から録画予約する」
手順④で「詳細設定」を選び、
を押す

- ▼▲で「毎週予約設定」を選び、
を押す

録画モード	標準
毎週予約設定	しない

- ▼▲で「毎週予約」または各曜日を
選び、◀▶で設定する

毎週予約設定	
毎週予約	しない
自動更新	入 切
月曜	する しない
火曜	する しない
水曜	する しない
木曜	する しない
金曜	する しない
土曜	する しない
日曜	する しない

●お好みの曜日を選び、曜日毎に設定を
変更することができます。

しない ↔ 毎週(月) … 毎週(日)
↑ ↓
毎日 ↔ 毎週(月)～(土) ↔ 毎週(月)～(金)
または曜日指定(月)(火)(水)(木)(金)(土)(日)

■自動更新の設定

- ▼▲で「自動更新」を選び、
◀▶で設定する

自動更新を「入」にすると、前回録画した
同じ番組を消去して録画します。

お知らせ

- 予約した番組と同じ名前の番組がみつけら
れずに予約を実行した場合、正常に録画予
約されないことがあります。
- 1つの「毎週予約」からは、1日に1回だけ
同じ時間帯の番組が予約設定されます。
(同じ番組が1日に複数回放送される場合
でも、1回だけ予約設定します)

録画番組のプロテクト

録画番組のプロテクト設定ができます。
「する」に設定すると、「自動更新」(時間指定予約、
毎週予約)(33、34ページ)で上書きがされ
ません。
工場出荷時は「しない」に設定されています。

- 32ページ「番組表から録画予約する」
手順④で「詳細設定」を選び、
を押す

- ▼▲で「録画番組のプロテクト」を
選び、◀▶で設定する

詳細設定	
予約を登録する	
予約方式	見るだけ 録画
録画機器	内蔵HDD
録画モード	標準
毎週予約設定	しない
録画番組のプロテクト	する しない
時間指定予約へ	

- ▼▲で「予約を登録する」を選び、
を押す

お知らせ

- プロテクト「する」に設定された番組はダビ
ング登録できません。
(プロテクトを解除するには「録画した番組
の上書き禁止を設定する」 40ページ)

録画予約の確認・変更・取り消し

- 1 予約確認
を押す
※アプリー一覧(58ページ)で「予約一覧」を選んで、を押しても予約一覧を表示します。
- 2 ▼▲で確認・変更・取り消したい番組を選び、を押す

予約の状態をアイコン表示
(詳しくは111ページ)

＜予約一覧＞ ◀▶で項目を選択



- 青
赤
黄
- 青 : 左の項目へ
 - 赤 : 右の項目へ
 - 黄 : 削除／取り消し

- 実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ64件まで表示されます。

＜予約内容＞



例：実行前の毎週予約を選んだとき

予約内容の確認や変更をするとき

- 3 ▶で「設定変更」を選び、を押す
- 4 設定内容を確認する
- 5 設定を変更するときは、設定を変更して、▼▲で「修正を反映する」を選び、を押す

予約した番組を取り消すとき

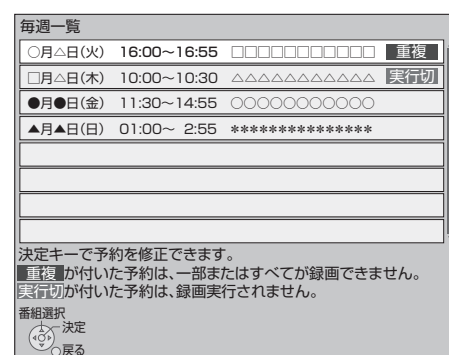
- 3 ▶で「予約削除」を選び、を押す
● (実行中の予約を選んだときは、「取り消し」と表示されます。)

お知らせ

- 確認画面が表示された場合には、表示内容を確認し操作してください。
- 予約一覧表で取り消したい番組を選び、黄 ボタンを押して取り消すこともできます。

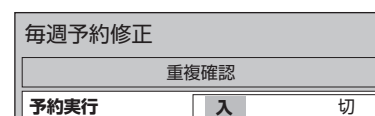
毎週一覧の確認や変更をするとき

- 3 ▶で「毎週一覧」を選び、を押す
- 4 設定内容を確認する
設定を変更するときは、▼▲で変更したい予約を選び、を押す



- 重復 : 他の予約と重なっている場合 (一部または全て録画できません)
- 実行切 : 毎週予約が「切」になっている場合 (録画実行されません)

- 5 ▼▲で「予約実行」を選び、◀▶で設定する

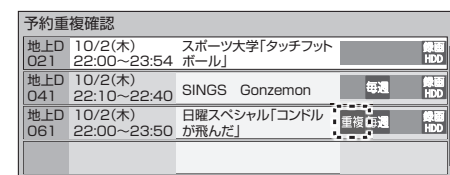


- 「入」
毎週予約の録画予約実行を「入」にする
- 「切」
毎週予約の録画予約実行を「切」にする
- 予約が重複している場合は重複確認ができます。
▼▲で「重複確認」を選び、を押す。
(「重複確認」右記 手順④)

- 設定中、で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、(元の画面)でテレビ放送の画面に戻します。

録画予約の重複の確認や変更をするとき

- 3 ▶で「重複確認」を選び、を押す
- 4 重複している予約を確認する



重複 予約時間が重複している予約アイコン

- 5 重複している予約を削除するときは、▼▲で予約を選び、黄 ボタンを押す

録画・再生

● 録画予約の確認・変更・取り消し

録画した番組を見る

録画一覧

内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画した番組は、録画一覧から選んで再生ができます。録画一覧では録画した番組の再生(録画中の番組も可能)、消去などを行うことができます。

録画一覧を押す

録画できる残り時間
選択されている機器の録画可能時間のめやすです。
(録画モードが「標準」でのめやす)

選んでいる番組の再生画面(プレビュー画面)

選択番組の録画時間

青: 複数選択
録画番組を複数選んだとき☑で表示

赤: お部屋ジャンプリンク一覧
●ダビング中、LAN録画中は「お部屋ジャンプリンク機器」に切り換えることはできません。

緑: チャプター一覧(☞ 40ページ)

黄: 消去(☞ 40ページ)

録画一覧画面例

録画可能時間 90時間50分

すべて 未視聴 ドラマ 映画 スポーツ アニメ 音楽

チャンネル 日付 番組名 番組数

地上D 041 06/7 (土) 映画 ○○○~ 1

CS 256 07/7 (月) ビジネスニュース NEO 1

CS 302 07/13 (日) にっぽんの景色 2

地上D 071 08/7 (木) スポーツスペシャル サッカー 生中継 1

地上D 081 09/1 (月) 今日のレシビ 4

地上D 111 09/17 (水) 趣味の時間「水彩画に挑戦」 1

録画番組の情報を表すアイコン
☑: まとめ番組
4K: 4K放送の録画番組
未: 未視聴
●: 録画中(赤)
🔒: プロテクト中

アイコン一覧(☞ 111ページ)

録画先機器名
(機器選択 ☞ 42、60ページ)

録画した番組を再生する

▼▲で見たい番組を選び、(決定) または再生/1.3速再生を押す

選んだ番組を再生します。

- 未視聴番組は、先頭から再生します。

一度再生した番組を選択した場合

再生位置の選択画面が表示します。
(「続きから再生」「最初から再生」)

◀▶で選択し、(決定)を押す。

どこから再生しますか?

続きから再生 最初から再生

お知らせ

- プロテクト設定[上書き禁止](☞ 40ページ)がされていない録画番組は、毎週予約設定の「自動更新」(☞ 33、34ページ)で消去される場合があります。録画予約でのプロテクト設定の変更は「録画番組のプロテクト」(☞ 35ページ)で行えます。

- 録画一覧でも「録画一覧」画面を表示できます。
- 録画一覧で1ページ分リストを上下にスクロールできます。

- 設定中、○で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、元の画面でテレビ放送の画面に戻します。

番組の詳細内容を表示する

1 38ページの録画一覧画面を表示させ

▼▲で番組を選び、データを押す

「チャンネル」「番組名(番組概要*)」「録画日時」「録画時間」「録画モード」「ダビング可能回数」「番組詳細内容*」が表示されます。
※録画モード変換した番組は、表示されません。
● ▼▲でスクロールします。

チャンネル
地上D 061 ○○○テレビ

番組名
○○○○○ ○○○○

録画日時
2014/9/24(水) 20:00

録画時間
01:57

視聴制限番組名表示の一時制限解除

通常、視聴制限番組は録画一覧に表示されませんが、番組名を一時的に表示させることができます。

1 38ページの録画一覧画面を表示させ

⑤を押す、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、(決定)を押す

2 暗証番号を入力する

暗証番号入力
暗証番号を入力してください。

暗証番号 * * * *

①-⑩ 番号入力

視聴制限番組も含め録画一覧画面に表示されます。

番組名を編集する

1 38ページの録画一覧画面を表示させ

▼▲で編集したい番組を選び、⑤を押す、▼▲で「番組名編集」を選び、(決定)を押す

2 番組名を編集する

番組名編集
番組名を入力し、決定キーを押してください。
全角で40文字まで入力できます。

○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○

かな 文字切換 文字クリア

- 文字の入力方法(☞ 65ページ)

再生中の操作

操作内容	操作ボタン
1.3倍速再生	再生/1.3速再生 (長押し) ●再生中に長押しすると、再生速度が変わります。(通常再生→1.3倍速) 再生/1.3速再生 ●再生/1.3速再生で通常再生に戻ります。 ●録画実行中は、1.3倍速再生はできません。
一時停止	一時停止/前送り ●番組の再生を一時停止します。 ●シークバーを表示します。 ◀▶で再生位置を選択できます。 ●一時停止中に再生/1.3速再生 または 一時停止/前送りで再生を再開します。
停止	停止 ●番組の再生を停止します。 ●停止中に再生/1.3速再生で再度再生します。
サーチ(早送り/早戻し)	(再生中に) サーチ ●押すごとに、速度が速くなります。(5段階) 再生/1.3速再生 ●再生/1.3速再生で通常再生に戻ります。
スキップ再生	(再生中または一時停止中に) スキップ ●押した回数だけチャプターのある場面に飛び越して再生します。
30秒先へスキップ再生	(再生中または一時停止中に) 30秒送り ●1回押すごとに、約30秒飛び越して再生します。
ABリピート	(再生中に) 黄 ●1回目でA点、2回目でB点を設定します。A点とB点の間で再生が繰り返されます。 ●黄で通常再生に戻ります。

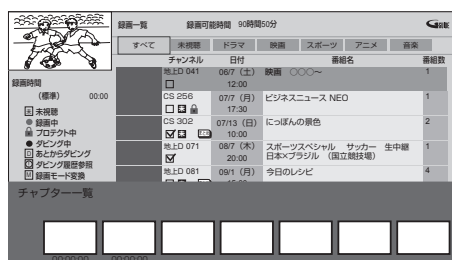
録画した番組を見る

録画一覧

チャプター表示

録画中、シーンの切り換わりにより、チャプター画面を作成します。お好みのシーンを簡単に見つけることができます。
※「録画設定」で「自動チャプター」を「入」に設定しておきます。(P.68ページ)

- 1 38ページの録画一覧画面を表示させ
緑 を押す
チャプター一覧が表示されます。
- 2 ◀▶でチャプター画面を選び、
(決定) を押す



再生がはじまります。

録画した番組の上書き禁止を設定する

- 1 38ページの録画一覧画面を表示させ
▼▲で設定したい番組を選び、
ザ・メニュー を押す



- 2 ▼▲で「プロテクト設定変更」を選び、(決定) を押す

プロテクト設定が変更されます。
上書き禁止の設定がされると、上書きが禁止になり、録画番組情報に (プロテクト設定) のアイコンが表示されます。

お知らせ

- プロテクトされている番組はダビング登録できません。

録画した番組を消去する

- 1 38ページの録画一覧画面を表示させ
▼▲で消去したい番組を選び、
黄 を押す
- 2 ◀で「はい」を選び、(決定) を押す

お知らせ

- 下記の番組は削除できません。
 - ・プロテクト設定された番組 (P.48 左下記)
 - ・あとからダビングに登録された番組 (P.49ページ)

録画モードを変換する

録画した番組の録画モードを後から変更します。
録画モード「標準」の番組を「4倍」または「7倍」に変更できます。

- 1 38ページの録画一覧画面を表示させ
▼▲で変換したい番組を選び、
ザ・メニュー を押し、▼▲で「録画モード変換」を選び、(決定) を押す
- 2 (決定) を押し、▼▲で変換モードを選び、(決定) を押す



- 3 ▼▲で「録画モード変換を登録する」を選び、(決定) を押す
- 4 ◀▶で「はい」を選び、(決定) を押す

録画モード変換を解除する

- 1 38ページの録画一覧画面を表示させ
▼▲で変換解除したい番組※を選び、
ザ・メニュー を押し、▼▲で「録画モード変換」を選び、(決定) を押す
※録画モード変換が設定されている番組
- 2 「録画モード変換を解除する」で、
(決定) を押す
- 3 ◀▶で「はい」を選び、(決定) を押す

録画モード変換一覧

以下の録画モード変換待ちの番組を一覧表示します。

- 録画モード変換登録した「標準」番組
- 「4倍」「7倍」で録画して、まだ変換の処理が終わっていない番組

- 1 38ページの録画一覧画面を表示させ
ザ・メニュー を押し、▼▲で「録画モード変換一覧」を選び、(決定) を押す



黄 : 録画モード変換を解除する
青 で複数選択し一度に解除することもできます。

お知らせ

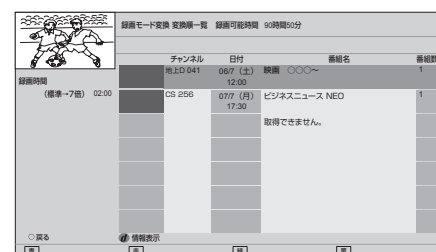
【録画モード変換について】

- 下記の番組は録画モード変換に登録できません。
「録画中またはダビング中の番組」「プロテクト設定された番組 (P.40ページ)」「SD画質の番組」「4K番組」「30秒未満の番組」「あとからダビングに登録された番組 (P.49ページ)」
- 一度録画モード変換を実行した番組は、元の録画モードに戻すことはできません。
また、異なる録画モードに再変換することもできません。
- 録画モード変換は、主に電源オフ中に録画、ダビング、ホームサーバーが動作していない間に実行されます。
変換中にそれらが動作開始した場合は録画モード変換は中止されます。
条件が整うと最初から録画モード変換が開始されます。
- 番組をまたいで録画している録画番組を録画モード変換すると、再生時に2つ目の番組名を表示できません。(P.15ページ)
- 録画モード変換した録画番組は下記の制限があります。
 - ・解像度は720pに変換されます。
 - ・多重音声放送(マルチ音声、二重音声)は、単一音声になります。
録画・持ち出し・配信音声設定 (P.73ページ) でどの音声を変換するかを設定できます。
 - ・字幕情報が削除されます。
 - ・録画一覧の詳細内容の番組概要と番組詳細内容が表示されません。(P.39ページ)
 - ・LANダビング、ホームサーバー機能(録画配信)はできません。

録画モード変換 変換順一覧

録画モード変換が実行される順序を一覧表示します。接続されていないUSBハードディスクについてもすべて表示されます。
変換順序の変更はできません。
●接続されていないUSBハードディスクの録画モード変換待ちの録画番組は、番組名・情報は表示されません。

- 1 38ページの録画一覧画面を表示させ
ザ・メニュー を押し、▼▲で「録画モード変換変換順一覧」を選び、(決定) を押す



データ: 情報を表示する

変換する「録画モード」とその番組が保存されているハードディスク名を表示します。

■録画モード
標準→4倍

■デバイス
内蔵HDD

録画・再生

●録画した番組を見る

録画した番組を見る

録画一覧

まとめ番組の作成・解除・外す

シリーズ物などの番組をひとつにまとめて検索しやすくなります。

- 事前に「まとめ番組設定」を「する」に設定すると、録画予約時にシリーズ物や同時間帯の番組を、まとめ番組として録画します。
(68ページ)

1 38ページの録画一覧画面を表示させる

手動でまとめ番組を作成する

- 2 ▼▲と青 (複数選択) でまとめる番組を指定する
- 3 を押し、▼▲で「まとめ番組の作成」を選び、 を押す

まとめ番組を解除する

- 2 ▼▲で解除するまとめ番組を選ぶ
 - 3 を押し、▼▲で「まとめ番組の解除」を選び、 を押す
- ※録画予約時のまとめ番組設定(68ページ)で作られたまとめ番組を、解除することもできます。

まとめ番組から外す

- 2 ▼▲で外したい番組を含むまとめ番組を選び、 を押す
- 3 まとめ番組表示から、▼▲で外したい番組を選ぶ
- 4 を押し、▼▲で「まとめ番組から除外」を選び、 を押す

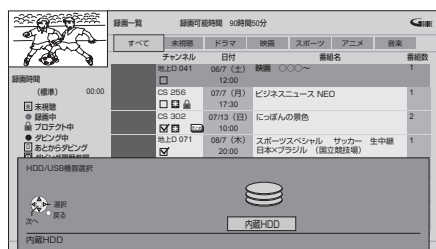
お知らせ

- まとめ番組として録画された場合、最初に録画予約した番組名・日時の下にまとまります。

機器選択

録画一覧の表示を本機の内蔵ハードディスクおよび、接続されているUSBハードディスクの登録機器に切り換えます。

- 1 38ページの録画一覧画面を表示させ、 を押し、▼▲で「機器選択」を選び、 を押す



- 接続/登録されていない、または電源が入っていない機器は表示されません。

- 2 ◀▶で切り換えたい機器を選び、 を押す
- 選択した機器の録画一覧が表示されます。
(38ページ)

お知らせ

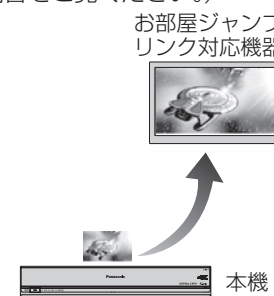
- 録画用にフォーマットされていない場合は、録画一覧を表示できません。

別の部屋の機器で録画番組を見る

ホームサーバー機能

本機で受信中の番組(放送配信)や本機の録画番組(録画配信)を、同じネットワークに接続されたお部屋ジャンプリンク対応機器(録画機器やテレビ、スマートフォンなどのモバイル機器)で視聴することができます。再生の操作はお部屋ジャンプリンク対応機器側で行います。(操作については接続機器の取扱説明書をご覧ください。)

- 電源オンの状態では、モバイル機器への配信はできません。
また、モバイル機器への配信中に電源オンすると配信が中断されます。
- 4K放送や、4K録画を配信することはできません。また、4K放送と4K番組を、解像度を変換してモバイル機器へ配信することもできません。
- 録画モード変換した録画番組を配信することはできません。
- 本機とお部屋ジャンプリンク対応機器の両方で設定が必要です。
(本機の設定 90～94ページ)
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容やご利用になっている環境(他社製機器など)により、見ることができない場合があります。



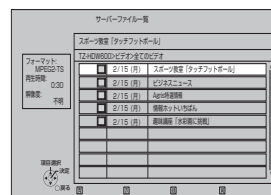
視聴年齢制限(パレンタルロック)のある番組を見る場合、ネットワーク接続された機器により動作が異なります。

- ・JLabs対応機器の場合：JLabs対応機器側の視聴年齢制限の設定により再生します。
- ・JLabs非対応機器の場合：視聴制限が設定された本機の録画番組は再生できません。

お部屋ジャンプリンク対応の当社製機器から再生する

ネットワーク接続したお部屋ジャンプリンク対応の当社製機器から、本機に録画している番組を再生することができます。操作は機器の取扱説明書をご覧ください。

- 1 機器のリモコンを使って、本機の「録画一覧」を表示させる

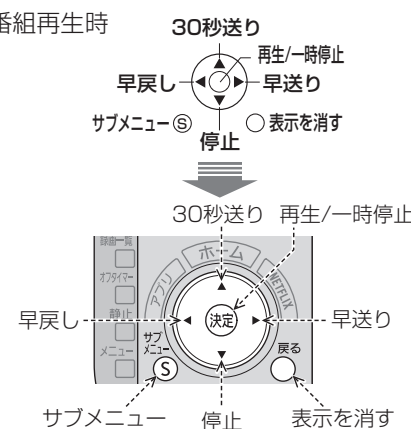


- 機器によって「録画一覧」を表示させる方法は異なります。

- 2 ▼▲で再生する番組を選び、 を押す

- 操作ガイドが表示されます。

(例)番組再生時



- 操作ガイドが表示されていないときは、 を押す

お部屋ジャンプリンク対応の他社製機器から再生する

ネットワーク接続したお部屋ジャンプリンク対応の他社製機器から、本機に録画している番組を再生することができます。

- 番組の一覧画面や再生可能な番組、再生方法などは接続した機器によって異なります。操作方法は接続した機器の取扱説明書をご覧ください。
- 編集はできません。

接続した機器で、本機の番組を選び、再生する

- 再生中の操作は、接続した機器の操作方法に従ってください。

お知らせ

- 本機が以下の場合、ホームサーバー機能は動作しません。
 - ・2番組録画中(※放送配信のみ停止)
 - ・LAN録画中
 - ・ダビング中
 - ・お部屋ジャンプリンク再生中
 - ・ブラウザなどのネットワークを利用する機能を使用中など
- スマートフォンなどのモバイル機器で視聴する場合、音声は主音声のみ・字幕情報なしなど一部機能が制限されることがあります。
- 2台以上の機器で同時に再生することはできません。
- JLabs対応機器の場合は、ご使用のJLabs対応機器の視聴年齢制限を設定してください。
※機器により設定項目の名称が異なる場合があります。
- モバイル機器へ配信中に、裏番組表(14ページ)を起動すると配信が中断されます。
- 4K放送の視聴中、4K番組を再生中は、モバイル機器への配信はできません。また、モバイル機器への配信中に4K放送の視聴および再生を行うと、配信が中断されます。

録画・再生

●別の部屋の機器で録画番組を見る

他の録画機器の番組を見る

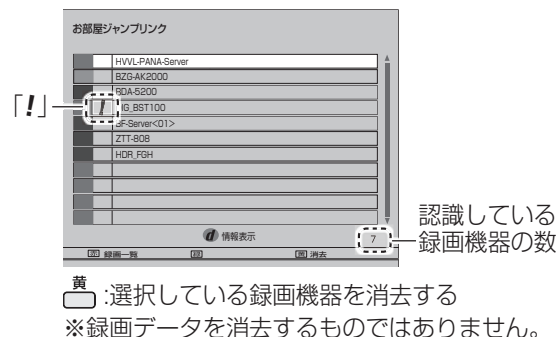
お部屋ジャンプリンク

ネットワーク接続されたお部屋ジャンプリンク対応機器(録画機器)の録画番組を本機で見ることができます。本機とお部屋ジャンプリンク対応機器の両方で設定が必要です。(本機の設定はP.94ページ) ●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容やご利用になっている環境(他社製機器など)により、本機で見ることができない場合があります。

- 1 **を**を押す
- 2 **▼▲◀▶**で「お部屋ジャンプリンク」を選び、**(決定)**を押す
- 3 **▼▲**で録画機器を選び、**(決定)**を押す
「!」が表示している機器は、現在ネットワーク機能が動作していません。(または電源がオフ状態)

※「!」が表示している機器を選択し、**(決定)**を押すことで機器を起動できます。
・録画機器により起動できない場合があります。

<録画機器一覧画面>

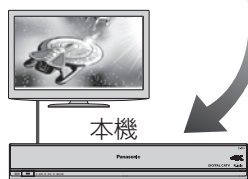


黄 **■**: 選択している録画機器を消去する
※録画データを消去するものではありません。

お知らせ

- ホーム **□** → 「接続機器一覧」からでも「お部屋ジャンプリンク機器」の録画機器一覧画面を表示することができます。(P.60ページ)

お部屋ジャンプリンク対応機器



本機

- 4 **▼▲**で再生する番組を選び、**(決定)**を押す
<お部屋ジャンプリンクファイル一覧画面>
(JLabs対応機器の画面例)



- お部屋ジャンプリンクファイル一覧の録画番組を消去する
▼▲で消去したい番組を選び、**黄 ■**を押す。
※消去確認画面が表示されたら、**◀**で「はい」を選び、**(決定)**を押す。

- 録画機器によって表示画面が異なります。
- 一度再生された番組は、続きから再生が可能です。
※録画機器により、サブメニューボタンで再生開始位置が選べます。

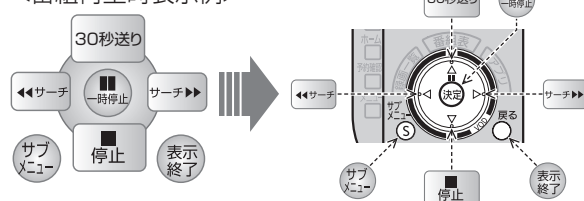
再生がはじまります。

番組のタイトルと再生情報が表示されます。



- 番組再生時、操作パネルが表示されます。

<番組再生時表示例>



- 録画機器によって操作表示が異なります。
- 操作パネルが表示されていないときは、**サブメニュー**を押す

お知らせ

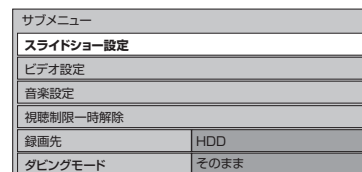
- お部屋ジャンプリンクでの録画番組の消去は、録画機器や録画番組により消去できない場合があります。
- 録画機器により、途中再生できる番組は最新の20番組までになる場合があります。

- 設定中、**戻る**で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、**元の画面**でテレビ放送の画面に戻します。

お部屋ジャンプリンクで接続している録画機器の設定・情報の表示ができます。

録画機器の設定 (録画先、ダビングモード)

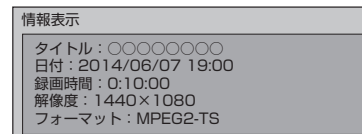
- 1 44ページの手順③のとき
▼▲で録画機器を選び、**サブメニュー**を押す



- ダビングの録画先(記録先)を設定する
▲▼で「録画先」を選び、**(決定)**を押す
▲▼で録画先を選択し、**(決定)**を押す
※機器によっては表示されない場合があります。
- ダビングモードを切り換える
▲▼で「ダビングモード」を選び、**(決定)**を押す
▲▼でダビングモードを選択し、**(決定)**を押す
●機器により設定できない場合があります。
・「そのまま」: 通常のダビングに対応した機器
・「サイズ優先」: 番組持ち出しに対応したモバイル機器(サイズ優先でダビング)
・「画質優先」: 番組持ち出しに対応したモバイル機器(画質優先でダビング)
- 再生時の設定ができます。
「スライドショー設定」、「ビデオ設定」、「音楽設定」
- 録画機器により設定できない場合があります。

番組情報を表示

- 1 44ページの手順④のとき
▼▲で番組を選び、**サブメニュー**を押す

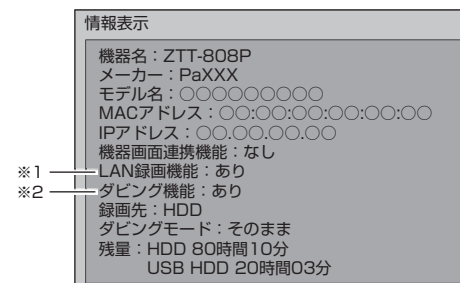


お知らせ

- 番組情報は、録画機器や再生中の番組により表示されない場合があります。
- 本機とお部屋ジャンプリンク対応機器間の接続環境によっては、再生中に映像が途切れたり、再生できないことがあります。
- 画面上で灰色表示されている項目は、本機で再生できない映像です。

録画機器の情報を表示 (機種名、IPアドレス、LAN録画機能、ダビング機能、残量など)

- 1 44ページの手順③のとき
▼▲で録画機器を選び、**サブメニュー**を押す
録画機器の情報が表示されます。
機器名/メーカー名/モデル名/
MACアドレス/IPアドレス/
機器画面連携機能/LAN録画機能*1/
ダビング機能*2/録画先/ダビングモード/
残量(録画可能時間のめやす)



- ※1 JLabs方式のLAN録画に対応している場合、「あり」と表示します。
- ※2 ダビング機能に対応している場合、「あり」と表示します。

- 機器の内容が正しく表示されないときは、ネットワーク接続や選択した機器の設定を確認してください。
- 詳細情報の内容は機器によって異なります。

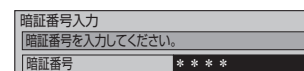
[JLabs対応機器を接続している場合]

視聴制限一時解除

本機の「視聴可能年齢」(P.71、72ページ)の設定を超える視聴制限番組は表示されません。下記の操作で番組名を一時的に表示させ再生することができます。

- 1 お部屋ジャンプリンクファイル一覧画面を表示させ、**サブメニュー**を押し、**▼▲**で「視聴制限一時解除」を選び、**(決定)**を押す

- 2 暗証番号を入力する



録画・再生

●他の録画機器の番組を見る

他の録画機器にダビングする

ダビング機能は本機の内蔵ハードディスクおよび本機に接続したUSBハードディスクに録画した番組を、ホームネットワークに接続している録画機器へダビング(ムーブ/コピー)する機能です。

ダビングの種類

■いますぐダビング (P.47ページ)

「いますぐダビング」とは、内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画した番組を選択し、すぐにダビングを開始する機能です。

- ・1つの録画番組のみダビングできます。
- ・ダビング実行中、録画予約によりダビングが中断される場合があります。
- ・お客様操作による停止、録画機器側からの停止およびエラーが発生しない限り中止されません。
- ・電源オンのときに実行開始できる機能です。
- (ダビング実行中にリモコンによる電源オフ・オンの操作を行っても、ダビングは継続します。)

■あとからダビング (P.49ページ)

「あとからダビング」とは、内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画した番組を事前に登録し、電源オフ時の一定期間内に自動でダビングを行う機能です。

- ・複数の録画番組をまとめてダビング登録できます。
- ・ダビングの予約設定はできません。
- ・録画予約が優先されます。(録画予約が開始すると、「あとからダビング」は中止される場合があります。)
- ・電源オフのときに動作します。(ダビング実行中に電源オンすると、「あとからダビング」を中止します。)

ダビングするための準備

- 録画機器をネットワーク接続する。(P.78～81ページ)
- ネットワークを設定する。(本機の設定は、「ネットワーク関連設定」P.90～94ページ)
※録画機器側の設定は、お使いの機器の取扱説明書をご覧ください。
- 録画機器がダビングに対応しているかどうか確認し、「ダビングモード」を設定する。(P.45ページ)
※ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容やご利用になっている環境(機器のメーカーなど)により、ダビングできない場合があります。
- USBハードディスクを接続・設定する。(接続 P.26ページ、設定 P.28ページ)
- ダビングする内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに切り換える。(P.42、60ページ)

お知らせ

- モバイル機器へのダビングは、電源オフ中に動作します。
ダビング先にモバイル機器を選んだ場合はあとからダビングしか選べません。
- 録画モード変換した録画番組をダビングすることはできません。
- 4K放送を録画した番組は、ダビングすることはできません。
- モバイル機器へのダビング中に、4K放送の視聴、4K番組の再生を行うとダビングが中断終了します。
なお、中断に伴い、ダビングする番組が消えることはありません。
- 当社製ブルーレイレコーダーでのダビング中にブルーレイレコーダーを操作するまたは重複するブルーレイレコーダー側の録画予約が開始するとダビングが失敗または中断する場合があります。
- 本機でCATVデジタル放送を録画した番組を当社製録画機器へダビングした場合、CS放送と表示する場合があります。
- 1回のみデジタルコピーが可能な録画番組(コピーワンス)ではダビングが成功した場合、本機に保存された元の番組は削除されます。
- ダビング先の録画機器の容量が満杯になると途中で中断されます。
- 本機からダビングした履歴を見ることができます。(P.75ページ)
- 選択した機器がダビング機能に対応し、記録先情報が取得できる場合、ダビングの記録先を設定することができます。
[J Labs対応機器のみ] (「ダビングの記録先の設定」P.45ページ)
※ 機器によっては表示されない場合があります。
- 内蔵ハードディスクに録画されている番組をUSBハードディスクへ移動することはできません。
- USBハードディスクの間で番組を移動することはできません

ダビング10について

本機と他の録画機器をネットワーク(LAN)接続した場合、内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画した番組を他の録画機器へ10回までダビングすることができます。

(コピー※1: 9回 + ムーブ※2: 1回)

※1 コピー: オリジナルを残したまま複製が可能。

※2 ムーブ: 録画した番組の保存場所を移動させること。

(他の録画機器に10回目のダビングをしたときその録画番組は本機から消去されます。)

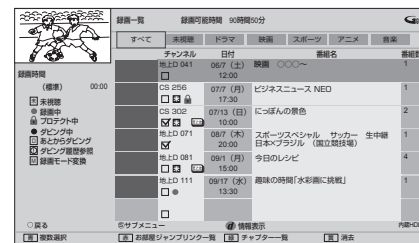
- 地上/BSデジタル放送はダビング10に対応していますが、全てのデジタル放送がダビング10に対応しているわけではありません。
- 直接録画機器に録画した場合は、ダビング10は対応されません。

いますぐダビング

「いますぐダビング」とは、本機の内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画した番組を、すぐにダビングを開始する機能です。1つの録画番組のみをダビングします。

1 を押す

2 ▼▲でダビングしたい録画番組を選ぶ

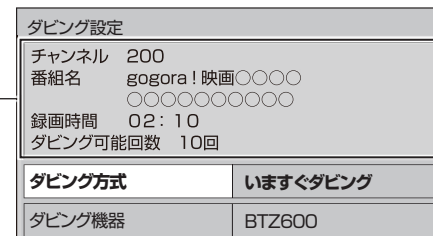


3 を押す、▼▲で「ダビング」を選び、を押す



ダビングができない場合は、メッセージを表示します。

4 ▼▲で「ダビング方式」を選び、を押す
▲▼で「いますぐダビング」を選び、を押す



ダビング設定パネル
選択した録画番組の情報を表示します。
チャンネル／番組名／録画時間／
ダビング可能回数

お知らせ

- LAN録画中は、「いますぐダビング」は選択できません。

5 ▼▲で「ダビング機器」を選び、を押す
▲▼でダビング先を選び、を押す

ダビング方式	いますぐダビング
ダビング機器	BTZ600
残量	82 時間 21 分

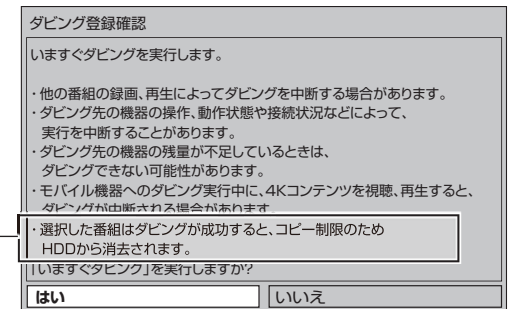
- ダビング先の機器を選びます。
LANダビング対応機器のみ表示します。
(P.45ページ)

6 ▼▲で「ダビングを登録する」を選び、を押す

残量	82 時間 21 分
ダビングを登録する	

7 「ダビング登録確認」画面を表示します。
◀で「はい」を選び、を押す

「ダビング可能回数 1回」の録画番組をダビングする際に表示します。
ダビングが成功した場合は、保存元のハードディスクから消去されます。



- 「いいえ」を選択すると、録画一覧画面に戻ります。



ダビングを実行します。

いますぐダビング

「いますぐダビング」は優先順位(109ページ)によってダビングが停止する場合があります。

「いますぐダビング」実行中の画面表示

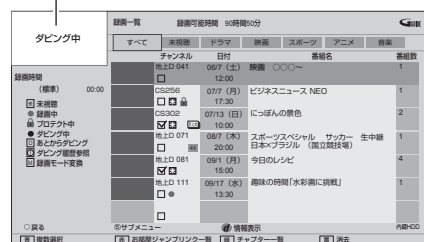
ダビング実行中は画面の右上にダビングの進捗率を表示します。



- 画面表示
- を押したときや、チャンネルを切り換えるごとに表示します。
 - しばらくすると表示は消えます。
(画面表示 を押しても表示は消えます。)

録画一覧画面で「いますぐダビング」実行中の録画番組が選択された時は、プレビュー画面内には「ダビング中」と表示します。

プレビュー画面



お知らせ

- LANダビング対応機器の録画可能残量時間が不足しているときは、ダビングができない場合があります。残量を確認してください。
- 録画番組ごとに異なるLANダビング対応機器を選択できます。
- 「いますぐダビング」を実行中の録画番組や「あとからダビング」で登録済みの録画番組をダビング登録することはできません。
- 「あとからダビング」に登録された録画番組を「いますぐダビング」する場合は、「あとからダビング」を解除してから、「いますぐダビング」に再度登録してください。
- ダビング登録された録画番組はダビングが終了するまで削除できません。
- 「いますぐダビング」は、電源オンのときに実行開始できる機能です。ダビング実行中にリモコンによる電源オフの場合はダビングを継続します。
- 「いますぐダビング」は、1つの録画番組のみダビングできます。複数の録画番組を一度にダビング登録する場合は「あとからダビング」で設定してください。
- 「いますぐダビング」のダビング成功、失敗は「ダビング履歴」の画面に表示されます。(75ページ)
- LANダビング対応機器の同時動作制限などの仕様により、ダビング実行が中止される場合があります。
- 「いますぐダビング」実行中にLAN録画の予約がある場合、「いますぐダビング」が中止され、LAN録画の予約を実行します。
- ハードディスク(内蔵ハードディスクまたはUSBハードディスク)に2番組録画と「いますぐダビング」を同時に実行している場合に、ハードディスクに録画した番組を再生するとダビングが中止されます。

「いますぐダビング」を停止する

実行中の「いますぐダビング」を停止する場合は下記の二つの方法があります。

録画一覧から停止する

- 1 を押す
- 2 ▼▲でダビングを停止したい録画番組を選ぶ
- 3 を押し、▼▲で「ダビング」を選び、 を押す
- 4 ▼▲で「ダビングを解除する」を選び、 を押す
- 5 ◀で「はい」を選び、 を押す

番組を見ているときに停止する

- 1 を押す
ダビングを実行中です。
ダビングを中止しますか?
- 2 ◀で「はい」を選び、 を押す

あとからダビング

「あとからダビング」とは、本機の内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクに録画した番組を事前に登録し、電源オフ時の一定期間内に自動でダビングを行う機能です。

複数の録画番組をまとめてダビング登録ができます。

●あとからダビングは最大32件まで登録できます。

●まとめ番組もダビング登録できます。まとめられた番組すべてをダビング登録します。

- 1 を押す
- 2 ▼▲でダビングしたい録画番組を選ぶ



■録画番組を複数選ぶときは…

を押すと、選択した録画番組にチェックマーク()が入ります。複数の録画番組のダビング設定ができます。

- 3 を押し、▼▲で「ダビング」を選び、 を押す
ダビングができない録画番組が含まれている場合は、メッセージを表示します。
- 4 ▼▲で「ダビング方式」を選び、 を押す
▼▲で「あとからダビング」を選び、 を押す



- 録画番組を複数選んでいる場合は、「あとからダビング」になります。

ダビング設定パネル
選択した録画番組の情報を表示します。
(1つの録画番組を選択した場合)
チャンネル／番組名／録画時間／
ダビング可能回数
(複数の録画番組を選択した場合)
「あとからダビング」に登録する録画番組数を表示します。

- 5 ▼▲で「ダビング機器」を選び、 を押す
▼▲でダビング先を選び、 を押す

ダビング方式	あとからダビング
ダビング機器	BTZ600
残量	82 時間 21 分

- ダビング先の機器を選びます。
LANダビング対応機器のみ表示します。
(45ページ)

お知らせ

- 複数の録画番組を登録した場合は、すべて同じ機器にダビング登録します。
録画番組ごとに個別の設定はできません。

- 6 ▼▲で「ダビングを登録する」を選び、 を押す

ダビング機器	BTZ600
残量	82 時間 21 分
ダビングを登録する	

- 録画番組をダビング登録します。

- 7 「ダビング登録確認」画面を表示します。
◀で「はい」を選び、 を押す

- 「いいえ」を選択すると、録画一覧画面に戻ります。

「ダビング可能回数」1回の録画番組をダビングすると、ダビングが成功した場合、保存元のハードディスクから消去されます。

電源オフ時にダビング
を実行します。

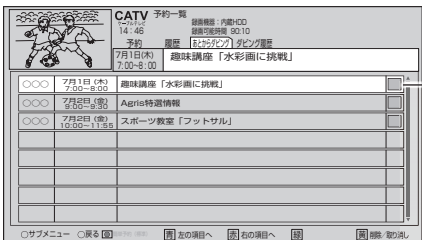
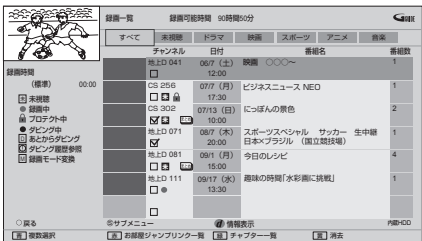
あとからダビング

「あとからダビング」は優先順位(109ページ)によってダビングが実行されない場合があります。

「あとからダビング」の確認・取り消し

「あとからダビング」に登録した番組を一覧表示する(あとからダビング一覧)

- 1 録画一覧を押す
- 2 ⑤を押す、▼▲で「ダビング一覧」を選び、決定を押す
- 3 「あとからダビング」に登録した番組の一覧を表示します。

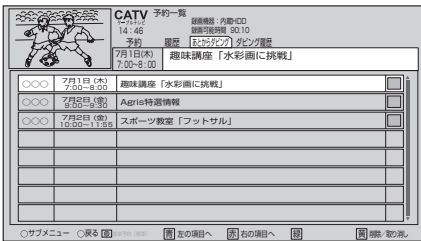


ダビング再実行中アイコン(右表)

- 登録した順に上から一覧表示します。この順でダビングを実行します。ダビング機器側の状態により、ダビングの順序が入れ換わる場合があります。
- 実行前の「あとからダビング」の登録を32件まで表示します。
- 予約確認を押して、予約一覧を表示中に◀▶を押しても「あとからダビング」を表示することができます。
- 視聴年齢制限のある番組は表示されない場合があります。(51ページ)

「あとからダビング」の登録を取り消す

- 3 左記手順 ① ~ ② であとからダビング一覧を表示させる
 - 4 ▼▲で取り消したい番組を選び、黄を押す
 - 5 確認画面が表示されたら、◀で「はい」を選び、決定を押す
- 選択した番組を「あとからダビング」の登録から削除します。
 - 「あとからダビング」の詳細からでも削除できます。(51ページ)



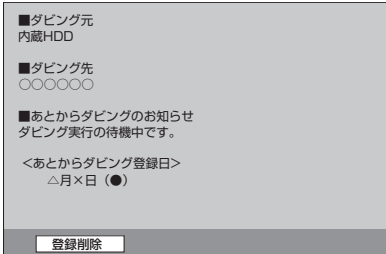
＜ダビング再実行中アイコン＞

アイコン	名称	内容
再実行	ダビング再実行中	「あとからダビング」が再実行の待機中であることを示すアイコン。 (「あとからダビング」が実行中に電源を入れるなどの操作をした場合や、ダビング機器側の状態により、ダビングが実行されない、または中止された場合など)

- 設定中、○^{戻る}で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、元の画面でテレビ放送の画面に戻します。

「あとからダビング」の詳細を表示する

- 1 50ページ手順 ① ~ ② であとからダビング一覧を表示させる
 - 2 ▼▲で確認したい番組を選び、決定を押す
- 「あとからダビング」の詳細を表示します。
- ・ダビング元
 - ・ダビング先
 - ・あとからダビングのお知らせ
 - ・あとからダビング登録日



お知らせ

- 詳細画面で「登録削除」を選び、決定を押すと、「あとからダビング」の登録を削除できます。

お知らせ

- 「あとからダビング」の予約設定はできません。
- 電源オフのときに「あとからダビング」を実行します。ダビング実行中に電源オンした場合はダビングを中止します。
- ネットワーク接続による機能の優先動作や、ダビング機器側の状態により、「あとからダビング」が実行しないことや、中止することがあります。(同時動作と優先動作について 109ページ)
- ダビングの状況はあとからダビング一覧(50ページ)または「ダビング履歴」(75ページ)をご確認ください。
- ダビング機器の動作仕様については、ダビング機器の取扱説明書を参照してください。
- 「あとからダビング」が中止された場合、再度ダビングができる状態になれば、ダビングを再実行します。
- 電源オンの状態では「あとからダビング」は実行されません。
- 複数の録画番組をダビング登録した場合でも、ダビングは録画番組ごとに個別で実行します。一度にダビングをするものではありません。
- ダビングの順序は、登録した順に実行します。あとからダビング一覧で確認することができます。ダビング機器側の状態により、ダビングの順序が入れ換わる場合があります。
- 再実行(ダビング再実行中)のアイコンが表示されている録画番組は、ダビングを再実行します。
- 一週間以内にダビングできなかった録画番組は、あとからダビング一覧から削除され、ダビング履歴(75ページ)に「ダビング失敗」として表示しますが、保存先のハードディスクに録画した番組は残ります。「1回だけ録画可能」の番組がダビング中止になった場合、対応機器にはダビング途中までの映像は残りません。)

視聴年齢制限のある番組を一時制限解除する

視聴年齢制限のある番組は、あとからダビング一覧には表示されない場合があります。表示するためには以下の操作を行ってください。

- 視聴年齢制限のある番組は「…」と表示されます。

- 1 50ページ手順 ① ~ ② であとからダビング一覧を表示させる
- 2 ⑤を押す、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、決定を押す
- 3 1あ ~ 10^{暗証番号}を押して、暗証番号を入力する

STB置換えダビング

今まで使用していたデジタルセットトップボックス(ダビング元機器)の録画番組を、一括で本機にダビングする機能です。

STB置換えダビングの準備

ダビング元機器を同じネットワークに接続し、ダビング元機器のお部屋ジャンプリnk設定で本機を機器登録してください。

STB置換えダビング設定

1 を押す

2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、を押す

3 ▼で「ネットワーク関連設定」を選び、を押す

ネットワーク関連設定	
LAN通信設定	
プロキシサーバー設定	
本機の名称変更	TZ-HT3000
お部屋ジャンプリnk設定	
リモートプレーヤー設定	
宅外リモート接続設定	
ソフトウェアの更新確認	
ソフトウェアの更新通知	オン
Wake on LAN/Wireless LAN	オフ
STB置換えダビング設定	

4 ▼で「STB置換えダビング設定」を選び、を押す

同じネットワーク内に接続されているダビング元機器が表示されます。

- STB置換えダビングが進捗中または完了確認を行っていない場合は、「進捗」画面または「完了確認」画面(54ページ)を表示します。

CATV STB置換えダビング設定 サーバー一覧	
HDW610	
HDT620	

5 ▲▼でダビング元機器を選び、を押す

選択したダビング元機器に録画されている番組が「STB置換えダビング 録画一覧」画面で表示されます。
(53ページ「ダビングする録画番組の選択」)

- サーバー一覧を更新するには、を押してください。

CATV STB置換えダビング設定 サーバー一覧	
HDW610	
HDT620	

- ダビング元機器のダビング元を選択してください。
◀▶でダビング元を選び、を押す

ダビング元を選択してください	
ダビング元	< HDD >

CATV STB置換えダビング 録画一覧					
☒	地上D 101	2018/7/17	11:30	きょうのばんごはん	260MB
☐	BS 103	2018/10/7	12:10	ビジネスニュースOne	310MB
☐	CS 101	2018/11/10	14:00	にっぽんの景色	620MB
☐					
☐					
☐					
☐					
☐					
☐					
☐					

以下は、52ページ手順①～⑤で「STB置換えダビング 録画一覧」画面を表示させてから行ってください。

ダビングする録画番組の選択

1 ▲▼でダビングする番組を選び、を押す
でダビングする番組を複数選択できます

録画番組を複数選んだときで表示

CATV STB置換えダビング 録画一覧					
☒	地上D 101	2018/7/17	11:30	きょうのばんごはん	260MB
☐	BS 103	2018/10/7	12:10	ビジネスニュースOne	310MB
☐	CS 101	2018/11/10	14:00	にっぽんの景色	620MB
☐					
☐					
☐					
☐					
☐					
☐					

- ⑤を押し、▼▲で「一括登録」を選び、を押すことでリストを全て選択することができます。
- 視聴年齢制限のある番組は「…」と表示されます。表示するためには以下の操作を行ってください。
⑤を押し、▼▲で「視聴制限一時解除」を選び、を押す

視聴制限一時解除
一括登録

お知らせ

- 4K番組は表示されません。
- まとめ表示はされません。
- ダビングする番組は最大99件まで選択できます。

2 確認画面が表示されたら、設定する

ダビング元機器の番組	< 残す >
ダビング先	< 内蔵HDD >
1234GB / 1456GB	
電源[切]後にダビングを開始します。	
設定する	キャンセル

(容量) 右: ダビング先の容量
左: ダビング番組の合計容量

ダビング元機器の番組

STB置換えダビング元機器の番組を残す/残さないかを設定する。

▲▼◀▶で「ダビング元機器の番組」を選ぶ

- 「残す」
ダビング元の番組は残し、ダビング10のコピー回数が1減る。コピーワンスの番組の場合は削除します。
- 「残さない」
ダビング元の番組は削除します。

ダビング先の設定

ダビング先のハードディスクを選択する。選択できない場合はグレーアウト表示になります。

▲▼◀▶で「ダビング先」を選ぶ

3 ▲▼◀▶で「設定する」を選び、を押す

STB 置換えダビング

STB置換えダビング 進捗画面

STB置換えダビングが進捗中の場合は、「進捗」画面を表示します。
「STB置換えダビング設定」(P.52ページ)を押したときに表示します。
●進捗状態、失敗している場合は失敗要因を表示します。

STB置換えダビング進捗
ダビング元:HDW610

設定した番組数 XXXX件
残り番組数 YYY件

ダビングを解除しますか?

はい いいえ

失敗要因があれば、最後の失敗要因を表示します。

- ・「はい」
置換えダビング設定を未設定状態にして設定メニューに戻る。
- ・「いいえ」
設定メニューに戻る。

STB置換えダビング 完了確認画面

STB置換えダビング数が登録数に達した場合、「完了」画面を表示します。
「STB置換えダビング設定」(P.52ページ)を押したときに表示します。
●失敗がある場合はお知らせを表示します。

STB置換えダビング完了
ダビング元:HDW610

再度STB置換えダビングを設定しますか?

はい いいえ

置換えダビングされていない番組がある場合は、件数や要因を表示します。

- ・「はい」
置換えダビング設定を未設定状態にして設定メニューに戻る。
- ・「いいえ」
設定メニューに戻る。
(再度STB置換えダビング選択時に完了画面を表示する)

お知らせ

- STB置換えダビングの順番は、リスト表示された順番に実行します。
エラーなどが発生した場合はスキップされます。
- STB置換えダビングは、本機とダビング元機器がどちらも電源オフ時にSTB置換えダビングを行います。電源オン時、録画予約、ダビング、DMS配信などの動作によってダビングは中断します。
再度電源オフ時に中断した番組から再開します。
- STB置換えダビング中は本体表示窓の「DUB」が点灯します。

スマートフォンなどで番組を持ち出す

スマートフォンなどで、録画番組を持ち出す場合、「サーバー機能」の設定を「入」に設定してください。

サーバー機能を「入」にする

- 1 を押す
- 2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、 を押す
- 3 ▲▼で「ネットワーク関連設定」を選び、 を押す
- 4 ▼▲で「お部屋ジャンプリンク設定」を選び、 を押す
- 5 ▼▲で「サーバー機能」を選び、 を押す
▼▲で「入」を選び、 を押す
●クイックスタート(P.88ページ)も「入」に設定されます。

お部屋ジャンプリンク設定	
サーバー機能	切
接続許可方法	自動許可
接続機器一覧	

番組持ち出し対応機器(スマートフォン、アプリなど)における操作例

本機とホームネットワークで接続されている番組持ち出し対応機器で、本機がホームサーバーとして認識・表示されます。番組持ち出し対応機器の操作で、本機を選択し、持ち出し視聴したい録画番組を指定してください。
※番組持ち出し対応機器の操作は、ご使用される機器の取扱説明書またはホームページをご覧ください。
※事前に本機のサーバー機能を「入」に設定してください。

本機操作による、番組持ち出しの中止

番組持ち出しは、番組持ち出し対応機器で実行操作を行います。番組持ち出し実行中に、本機で以下の操作を行った場合には、実行を停止します。
・番組持ち出し実行中の番組を再生した場合
・ダビング操作
●番組持ち出し中断確認画面が表示されます。
(操作により表示されない場合もあります。)

確認画面が表示されたら、◀▶で選択し、 を押す

持ち出しダビング対応機器からの操作により、ダビング実行中です。
持ち出しダビングによる転送が中止されますが、よろしいですか?

はい いいえ

お知らせ

- 以下の場合、番組持ち出し対応機器から「番組持ち出し」を開始できません。
 - ・本機が電源オンの状態
 - ・プロテクトが設定されている番組
 - ・あとからダビングに登録されている番組
 - ・録画モード変換済みの番組
 - ・いますぐダビングされている番組
 - ・以下の動作を実行している場合
LAN録画、いますぐダビング実行中、あとからダビング実行中、2番組同時録画中など
- 4K番組は、番組持ち出しできません。
- 番組持ち出し対応機器側の状態・操作によっても、番組持ち出しが失敗する場合があります。
詳しくは各対応機器の取扱説明書およびホームページをご確認ください。
- 番組持ち出しのダビングが成功した場合、「ダビング履歴」の画面に表示されます。

- 設定中、 で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、 でテレビ放送の画面に戻します。

ホーム画面

ホーム画面とは、テレビ放送やアプリ、接続した外部機器などの各種コンテンツを簡単に起動することができる機能です。

- ・よく使うコンテンツをホーム画面に登録することで操作が簡単になります。
- ・「番組表」、「録画一覧」などのアプリや、「USBハードディスク」、「ネットワーク機器」などの操作画面が起動するコンテンツをホーム画面に登録／削除／移動することができます。

ホーム画面を操作する

ホーム画面の表示

1 ホームを押す

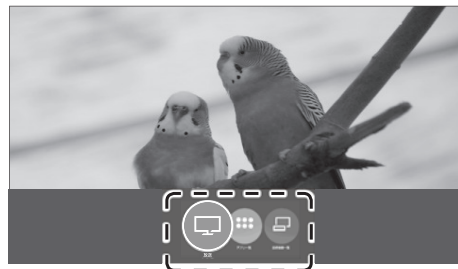
ホーム画面を表示します。

- 登録されているコンテンツのアイコンを表示します。
- 工場出荷時は「放送」、「アプリ一覧」、「接続機器一覧」のアイコンを表示します。

2 ◀▶で起動したいコンテンツを選択し、決定を押す

- 選択しているコンテンツのアイコンが大きく表示されます。
- コンテンツが起動し、画面が切り換わります。

＜ホーム画面＞



アイコン



＜テレビ放送＞

テレビ放送画面が表示されます。(58ページ)



＜アプリ一覧＞

アプリ一覧が表示されます。(58ページ)



＜接続機器一覧＞

接続機器一覧が表示されます。(60ページ)

●設定中、戻るで1つ前の画面に戻ります。 ●設定後は、元の画面でテレビ放送の画面に戻します。

ホーム画面を操作する

ホーム画面へコンテンツを登録する(追加)

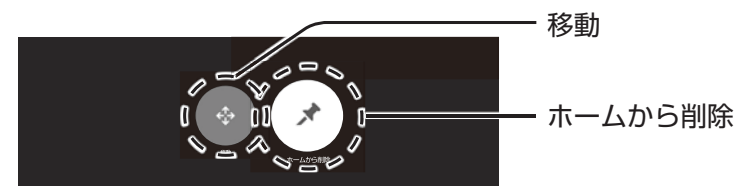
- アプリ一覧から登録(58ページ)
 - 接続機器一覧から登録(60ページ)
- アイコンは左端に追加されます。

1 ◀▶でアイコンを追加する位置を選択し、決定を押す



ホーム画面のコンテンツを削除／移動する

1 ◀▶でコンテンツを選択し、サブメニューを押す



■削除

2 ◀▶で「ホームから削除」を選択し、決定を押す

コンテンツを削除し、ホーム画面に戻ります。

■移動

2 ◀▶で「移動」を選択し、決定を押す

3 ◀▶でアイコンの位置を移動し、決定を押す



お知らせ

- 「放送」、「アプリ一覧」、「接続機器一覧」のコンテンツは削除できません。

アプリ一覧

番組表、予約一覧、録画一覧などをアプリと呼びます。
本機ではアプリを一覧表示し、選んで楽しむことができます。

1 を押す

- アプリの一覧が表示されます。
-  → 「アプリ一覧」からでも表示することができます。( 56ページ)



2 でアプリを選び、を押す

■アプリの移動

- 1 で移動するアプリを選び、を押す
 - 画面下にサブメニューが表示されます。
- 2 で「移動」を選び、を押す
- 3 で移動先を選び、を押す



■アプリのロック／ロック解除

- 1 でロック／ロック解除するアプリを選び、を押す
- 2 で「ロック」または「ロック解除」を選び、を押す
- 3 4桁の暗証番号を入力し、を押す（「制限項目設定」  71、72ページ）
 - ロックができるアプリのみ選択できます。
 - ロックされているアプリには  のマークが表示されます。



■ホームに登録

- 1 で登録するアプリを選び、を押す
- 2 で「ホームに登録」を選び、を押す
 - ホーム画面のアプリが追加されます。
 - すでに登録済みのアプリの場合は、「ホームに登録」は表示されません。

■情報を見る

- 1 で情報を見るアプリを選び、を押す
- 2 で「情報を見る」を選び、を押す

- 設定中、で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

お知らせ

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により利用できるアプリの内容が異なります。
- 放送やネットワークのサービスには当社およびご加入のケーブルテレビ局以外の第三者であるサービス事業者が運営するものが含まれています。当社およびケーブルテレビ局は、当該サービスに関する一切（予告なくサービス内容の変更や終了する場合等）について何らの保証も責任も負いません。

■アプリ一覧

アプリ名	動作内容	説明ページ
設定メニュー	設定操作ができます	125
お部屋ジャンプリンク	ネットワーク接続されたお部屋ジャンプリンク対応機器（録画機器）の録画番組を本機で見ることができます	44
予約一覧	予約一覧を表示します	36
時間指定予約	日時を指定して録画予約できます	33
番組表	番組表を表示します	18
裏番組	今放送中の裏番組を子画面で確認し、切り換えられます	14
録画一覧	内蔵ハードディスクおよび USB ハードディスクに録画した番組を一覧表示します	38
フリーワード検索	フリーワードで番組を検索できます	20
注目番組	G ガイドが提供する番組情報を表示します	22
キーワード検索	キーワードで番組を検索できます	21
人名検索	人名で番組を検索できます	21
ジャンル検索	ジャンルで番組を検索できます	20
ブラウザ	アクトビラのポータルサイトが表示されます	62
ヘルプ	ヘルプガイド（電子取扱説明書）を表示します	67
Web Browser	インターネット上のページを表示するためのアプリです	--
ミラーリング	スマートフォンや PC などの入力機器の画面（写真や動画）をテレビ画面に表示します。	下記

スマートフォンの写真/動画を見る

スマートフォンやPCなどの入力機器の画面(写真や動画)をテレビ画面に表示します。

1 を押す

2 で「ミラーリング」を選び、を押す

- 入力機器からの接続待ち画面が表示します。

3 スマートフォンを本機に接続する

4 接続確認画面の内容を確認し、で「はい」を選び、を押す

- スマートフォンの画面が表示されます。

お知らせ

- Android 4.2以上のモバイル端末が対象ですが、ご利用いただけないモバイル機器があります。
- 接続方法などの詳細は、お使いの機器（スマートフォンなど）の取扱説明書をご覧ください。

接続機器一覧

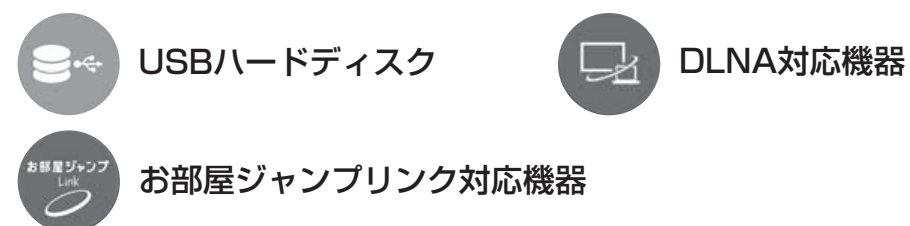
接続機器一覧画面は、接続した外部機器を簡単に起動し、視聴できる機能です。

1 ホームを押す



2 ◀▶で「接続機器一覧」を選び、(決定)を押す

●接続機器一覧画面が表示されます。



3 ◀▶で機器を選び、(決定)を押す

■USBハードディスク
録画一覧を表示(▶ 38ページ)

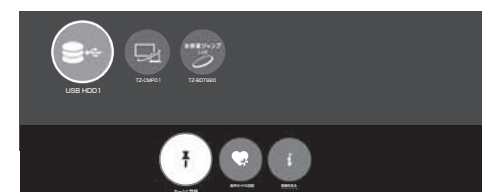
■お部屋ジャンプリンク対応機器
録画機器一覧画面を表示(▶ 44ページ)

●設定中、(戻る)で1つ前の画面に戻ります。 ●設定後は、(元の画面)でテレビ放送の画面に戻します。

接続機器一覧を操作する

接続機器をホーム画面へ登録(追加)

- 1 ◀▶で登録する接続機器を選び、(サブメニュー)を押す
- 2 ◀▶で「ホームに登録」を選び、(決定)を押す



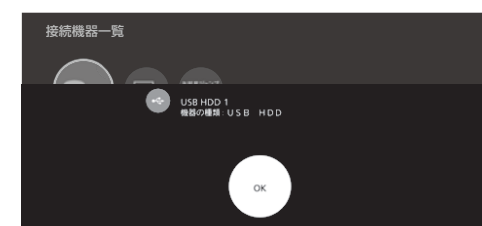
音声ガイドの設定

- 1 (サブメニュー)を押す
 - 2 ◀▶で「音声ガイドの設定」を選び、(決定)を押す
- 音声ガイドの設定画面が表示されます。
(「音声ガイドの設定」▶ 70ページ)



接続機器の情報

- 1 ◀▶で情報を見たい接続機器を選び、(サブメニュー)を押す
 - 2 ◀▶で「情報を見る」を選び、(決定)を押す
- 接続機器の情報が表示されます。(「名称」、「機器の種類」)



インターネットを利用した情報を見る ブラウザ

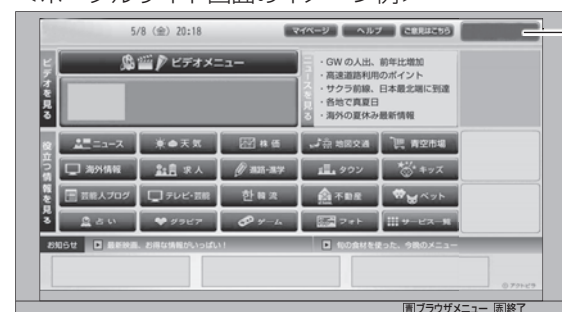
ブラウザとは、インターネット上のページを表示するためのアプリです。本機にはポータルサイトへアクセスするためのブラウザがあらかじめ入っています。

インターネットを利用した生活情報やテレビ向けの双方向情報提供サービスを見ることができます。

VOD
■※¹を押す

→ポータルサイト※²画面に変わります。

<ポータルサイト画面のイメージ例>



・ご加入のケーブルテレビ局により画面は異なります。

青を押す

ネット操作パネルを表示



●アプリ一覧からでも開くことができます。

を押す→「ブラウザ」を選び(決定)を押す

▲▼◀▶で見たい項目を選び、(決定)を押す
選んでいる項目は黄色の枠で囲まれます。
●選択と決定を繰り返し、見たい情報へ。

初めてお使いになるときは…
端末情報送信の画面を表示します。
画面の指示に従って、端末情報※³を送信してください。

インターネットを終了するとき (赤)を押す

確認画面が表示され、
◀で「はい」を選び、(決定)を押す

→テレビ放送の画面に戻ります。

1つ先の表示ページ「お好みページ」を見る
ページへの再読み込み とき(78、64ページ)

◀戻る ▶進む ×中止 更新 ホーム お好みページ

1つ前のページへ 読み込みを中止 ポータルサイトに戻るとき

ネット操作パネルを操作するには ▲▶で項目を選び、(決定)を押す

ネット操作パネルを消すには もう一度、青を押す

※¹ ケーブルテレビ局の設定によってブラウザが起動しない場合があります。その場合は、アプリ一覧から開いてください。

※² ポータルサイトとは、ブラウザが起動したときに最初に表示されるホームページのことです。(ポータルとは玄関・入り口の意味です)

※³ 端末情報とは、郵便番号や端末の識別ID(本機にあらかじめ組み込まれた番号)などのブラウザの通信制御に必要な情報のことです。端末情報を送信しないと、ブラウザ機能の一部が使えません。一度送信を行うと、次回から送信画面は表示されませんが、郵便番号が正しくない場合や長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、再び送信画面が表示されることがあります。

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により利用できない場合があります。ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。
- 接続と設定はお済みですか？ (78、80、90～94ページ)

ブラウザの視聴制限(暗証番号の入力)を設定する

テレビ放送の画面にしてから設定します。

1 を押す

2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、(決定)を押す

3 ▲▼で「放送設定」を選び、(決定)を押す

4 ▲▼で「システム設定」を選び、(決定)を押す

5 ▲▼で「制限項目設定」を選び、(決定)を押す

6 暗証番号を入力する (71、72ページ)

7 ▲▼で「ブラウザ制限」を選び、(決定)を押す
▲▼で設定を選び、(決定)を押す

・「する」
暗証番号の入力が必要

・「しない」
暗証番号の入力が不要

ホームページへの情報登録についてのご注意

ブラウザを使ってホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。ご加入のケーブルテレビ局への返却などで本機のご使用を中止される場合は、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の消去を行ってください。

お知らせ

- 天災やシステム障害その他の事由により、ポータルサイトのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ポータルサイトの利用条件については、別途、ポータルサイトにてご確認ください。
- ご加入のケーブルテレビ局指定のコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正確に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。
- クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。
- 本機能はご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により使用できない場合があります。
- ネットワークのサービス事業者が提供するサービス内容は、サービス提供会社の都合により予告なく変更や終了することがあります。サービスの変更や終了にかかわるいかなる損害、損失に対しても当社およびご加入のケーブルテレビ局は責任を負いません。
- データ放送の番組で、双方向(インタラクティブ)サービスを利用した際も暗証番号入力画面が表示される場合があります。
- インターネットサービスをご利用される際は、サービス提供者の運用方法の変更、インターネット回線の通信状態の変化などにより、視聴する映像・音声が一瞬途切れるなど支障が発生する場合があります。

●設定中、(戻る)で1つ前の画面に戻ります。 ●設定後は、(元の画面)でテレビ放送の画面に戻します。

インターネットを利用した情報を見る

アプリを使う

インターネットを利用した情報を見る ブラウザ

今見ているホームページを「お好みページ」に登録して、すぐに呼び出すことができます。

「お好みページ」に登録する

- 1 ホームページを見ているときに
青 を押す
- 2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
(決定) を押す
- 3 青 を押す
- 4 確認画面で、(決定) を押す

お知らせ

- 手順③で「これ以上登録できません」と表示されたら、不要な「お好みページ」を削除してください。

登録した「お好みページ」を見る

- 1 ホームページを見ているときに
青 を押す
 - 2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
(決定) を押す
 - 3 ▲▼で見たい「タイトル」を選び、
(決定) を押す
- 選んだページが表示されます。

お知らせ

- 「お好みページ」に登録したホームページが、提供者の都合により無くなったり、アドレスが変更になった場合には、そのページは表示できません。

登録した「お好みページ」のタイトルを変更する

- 1 ホームページを見ているときに
青 を押す
- 2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
(決定) を押す
- 3 ▲▼で編集したいお好みページを
を選び、緑 を押す
- 4 編集確認画面が表示され、
(決定) を押す
- 5 タイトル名を編集する

(例)元のタイトルを削除して、新しいタイトルを入力する。文字の入力方法は(107ページ)

登録した「お好みページ」を削除する

- 1 ホームページを見ているときに
青 を押す
- 2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
(決定) を押す
- 3 ▲▼で削除したいお好みページを
を選び、黄 を押す
- 4 確認画面が表示されたら、
◀で「はい」を選び、(決定) を押す
●一覧に戻ります。(ご確認ください)
●確認したら を押します。

文字を入力する

文字入力方法には2種類ありますが、画面ごとに入力方式が決まっており、入力方式を選択することはできません。

リモコンボタン(携帯電話)方法

リモコンの数字ボタンを使い、携帯電話と同じような操作で入力します。

●文字入力一覧表(107ページ)

例:「映画」と入力するとき(「かな」入力)

- 1 緑 を押して、入力文字を切り換え
(決定) を押す。
●緑 を押すたびに切り換わる。
- 2 入力する

(4回) (2回) (1回) (1回)
え い か ぁ
- 3 文字を変換する
▲▼を押して▲▼で漢字を選ぶ。
- 4 (決定) を押して、確定する

■文節を分けて変換するとき

▲▼で変換中に◀▶で文節を切り換え、
▲▼で変換する。

■記号を入力するとき

「きごう」と入力して▲▼を押し、
▲▼で記号を選び、(決定) を押す。

■全角の英数字を入力するとき

英数モード(半角)で入力し、▲▼で変換する。

■文字を追加するとき

追加する位置に◀▶でカーソルを移動させて、
文字を入力する。
(カーソル位置の前に文字が追加されます。)

■文字を削除するとき

削除する文字に◀▶でカーソルを移動させて、
黄 を押す。

●設定中、 で1つ前の画面に戻ります。 ●設定後は、(元の画面)でテレビ放送の画面に戻します。

文字を入力する

- 設定中、で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

画面キーボード方法

画面上にキーボードを表示して▲▼◀▶でカーソルを移動させ文字や項目を選び、入力します。

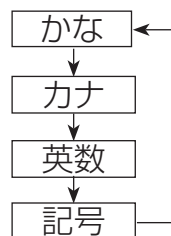


- キーボードを消すときは、を押す。

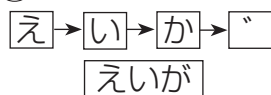
例：「映画」と入力するとき

- 青 を押して、入力文字を切り換える

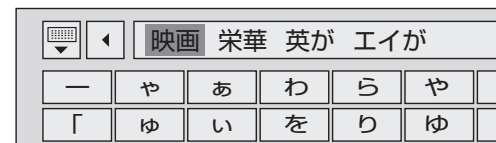
- 押すたびにキーボードが切り換わる。



- ▲▼◀▶で、キーボードから文字を選び、を押す



- ▲◀▶で漢字を選び、を押す



- 黄 を押して、終了する

- ▲▼◀▶でを選び、を押すことでも終了します。
- キーボードが消えます。

■ 文節を分けて変換するとき

変換中に画面キーボードので文節を切り換え、▲◀▶で変換する。

■ 記号を入力するとき

「きごう」と入力し、▲▼◀▶で記号を選び、を押す。

■ 文字を削除するとき

画面キーボードので削除する文字の右側にカーソルを移動させて、を押す。

お知らせ

- 画面キーボードのレイアウトは予告なく変更する場合があります。

その他の機能を使う

ヘルプガイド(電子取扱説明書)

リモコンのヘルプボタンを押すことで、基本的な操作方法を確認できます。

- 視聴画面で  (リモコンのふたの内部)を押す

ヘルプガイドのトップ画面が表示されます。



- 知りたい項目を ▲▼◀▶で選び、を押す



- ヘルプガイドを終了するには を押す

を押し、◀で「はい」を選び、を押すことでも終了できます。

音声ガイド

番組表や番組内容などを操作したときの内容を音声で読み上げます。音声ガイド機能を「オン」にすると次の音声ガイドが出力します。(音声ガイドの設定  70ページ)

■ 音声ガイドの内容

リモコン操作	リモコンボタンを押すごとに操作確認音を出力します(チャンネル選局)
番組表	番組表で選んだ番組の「放送種別」「放送局名」「番組タイトル」「放送日時」を音声出力します
番組内容	番組内容画面を表示させると「放送種別」「放送局名」「番組タイトル」「放送日時」「番組概要」「番組詳細内容」を音声出力します
メッセージ	メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせたメッセージを音声出力します

お知らせ

- 実際と異なる読み上げを行う場合がありますが、故障ではありません。

便利に使う

● その他の機能を使う
● 文字を入力する

使いかたに合わせて設定を変える

操作するリモコンのボタン位置 (11ページ)

- 1 を押す
- 2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、を押す
- 3 ▲▼で「放送設定」を選び、を押す
- 4 ▲▼で「システム設定」を選び、を押す

システム設定		説明頁
字幕の設定	▶ 下記	
制限項目設定	▶ 71	
録画設定	▶ 下記	
選局対象	すべて	▶ 69
二重音声設定	主	▶ 69
タイトル表示	する	▶ 69
前面パネル輝度	明	▶ 69
選局入力方式	プリセット	▶ 70
チャンネルアップダウン	ネットワーク	▶ 69
音声ガイドの設定		▶ 70
ハイブリッドキャスト	オン	▶ 70
録画・持ち出し・配信音声設定		▶ 73

字幕の設定 字幕や文字スーパーを設定する

文字スーパーとは、視聴者にお知らせしたいことを、番組放送中の画面上に文字で表示します。

- 5 ▲▼で「字幕の設定」を選び、を押す
- 6 ▲▼で項目(①～④)を選び、を押す
▲▼で設定を選び、を押す

字幕の設定		
字幕	オフ	①
字幕言語	日本語	②
文字スーパー	オフ	③
文字スーパー言語	日本語	④

- ① 字幕のオン／オフ
- ② 字幕の言語
- ③ 文字スーパーのオン／オフ
- ④ 文字スーパーの言語

- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
- 字幕の「オン」「オフ」の切り換えは でもできます。

録画設定 録画時の設定を変える

録画時の設定を変えることができます。

- 5 ▲▼で「録画設定」を選び、を押す
- 6 ▲▼で項目(①～③)を選び、を押す
▲▼で設定を選び、を押す

録画設定		
録画ボタン設定	6時間録画	①
自動チャプター	入	②
まとめ番組設定	する	③

- ① 録画ボタン設定
録画ボタンを押したときの録画時間設定
・「番組終了まで」
・「6時間録画」(工場出荷時)
- ② 自動チャプター
録画中、シーンの切り換わりによりチャプター画面を作る
・「入」(工場出荷時)
・「切」
- ③ まとめ番組設定
録画予約時、シリーズ物の番組や同時
間帯の番組を自動でまとめ番組として
録画する
・「する」(工場出荷時)
・「しない」

お知らせ

- まとめ番組として録画されるのは、「まとめ番組設定」を「する」にした以降の録画からです。
- まとめ番組設定を「しない」に設定しても、既にまとめ番組で録画されている番組には影響ありません。
- まとめ番組の作成・解除・外すの設定 (11ページ 42ページ) で、後からまとめ番組を設定することもできます。

選局対象 順送りできるチャンネルを設定する
チャンネルアップダウン

 (チャンネルボタン)を押して、順送りに選局できる対象を設定します。

- 5 ▲▼で「選局対象」を選び、を押す
- 6 ▲▼で設定を選び、を押す
・「設定チャンネル」
リモコンの  ～  に設定されているチャンネルと、チャンネル設定 (11ページ 82ページ) で設定した13～36までのチャンネル
・「テレビ」
テレビ放送(映像+音声)のチャンネルのみ
・「すべて」(工場出荷時)
現在受信可能なすべてのチャンネル
- 7 ▲▼で「チャンネルアップダウン」を選び、を押す
- 8 ▲▼で設定を選び、を押す
・「ネットワーク」(工場出荷時)
地上デジタル放送、BSデジタル放送、BS4K放送、CATVデジタル放送などの各放送内で選局する
・「シームレス」
地上デジタル放送、BSデジタル放送、BS4K放送、CATVデジタル放送などの各放送をまたいで選局する

二重音声設定 二重音声の設定を変える

- 5 ▲▼で「二重音声設定」を選び、を押す
- 6 ▲▼で設定を選び、を押す
・「主」(工場出荷時)
音声が日本語
・「副」
音声が外国語
・「主+副」
日本語と外国語を同時に出力
● 電源「切」「入」したときに放送が二重音声の場合、上記で設定した音声になります。
● 放送によっては「主」が外国語で「副」が日本語の場合があります。

タイトル表示 番組タイトルなどの表示を消す

- 5 ▲▼で「タイトル表示」を選び、を押す
- 6 ▲▼で設定を選び、を押す
・「する」(工場出荷時)
・「しない」
● 「しない」に設定すると、チャンネルを切り換えても右上に番組タイトル情報などを表示しません。(チャンネルは表示します。)再度、表示させる場合は設定を「する」に戻してください。
● 「しない」に設定しても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

前面パネル輝度 本体表示窓の明るさを変える

前面表示窓(蛍光表示管)の明るさを「明」と「暗」の2段階に切り換えることができます。

- 5 ▲▼で「前面パネル輝度」を選び、を押す
- 6 ▲▼で設定を選び、を押す
・「明」(工場出荷時)
・「暗」

● 使いかたに合わせて設定を変える

便利に使う

使いかたに合わせて設定を変える

- 設定中、○^{戻る}で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、**元の画面**でテレビ放送の画面に戻します。

68ページ手順①～④で「システム設定」画面を表示させてから行ってください。

選局入力方式 チャンネルの入力方式を設定する

チャンネルを選ぶとき、3桁のチャンネル番号を入力して選ぶか、数字ボタンに割り当てられたチャンネル番号で選ぶかを設定します。

5 ▲▼で「選局入力方式」を選び、**決定**を押す

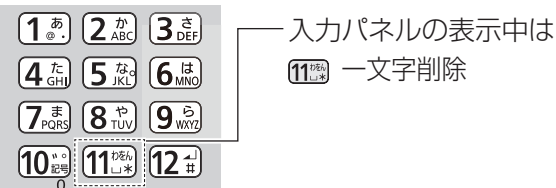
6 ▲▼で設定を選び、**決定**を押す

- ・「プリセット」(工場出荷時)
数字ボタンを1度押すと、82ページで設定したチャンネルに切り換わる
- ・「3桁入力」
数字ボタンを3度押して、3桁のチャンネル番号を入力すると、そのチャンネルに切り換わる

■「プリセット」に設定したとき

チャンネルの選びかたは、12ページをご覧ください。

■「3桁入力」に設定したとき



チャンネル番号の入力のしかたは、13ページをご覧ください。

ハイブリッドキャスト ハイブリッドキャストを設定する

ハイブリッドキャストの機能を使用するか設定します。

- ハイブリッドキャストについて(23ページ)

5 ▲▼で「ハイブリッドキャスト」を選び、**決定**を押す

6 ▲▼で設定を選び、**決定**を押す

- ・「オン」(工場出荷時)
- ・「オフ」

音声ガイドの設定 音声ガイドの設定を変える

音声ガイドの読み上げの設定をします。

5 ▲▼で「音声ガイドの設定」を選び、**決定**を押す

6 ▲▼で項目(①～③)を選び、**決定**を押す

▲▼で設定を選び、**決定**を押す

音声ガイドの設定	
音声ガイド機能	オフ
読み上げ速度	標準
読み上げ音量	標準

- ① 音声ガイド機能
音声ガイド機能をオン/オフする
・「オン」
・「オフ」(工場出荷時)
- ② 読み上げ速度
読み上げ速度を調節する
・「高速」
・「標準」(工場出荷時)
・「低速」
- ③ 読み上げ音量
読み上げ音量を調節する
・「大」
・「標準」(工場出荷時)
・「小」

- 音声切換
☐ を3秒以上押しても「音声ガイドの設定」画面を表示することができます。
- 「音声ガイドの設定」画面を表示しているときは、「音声ガイド機能」を「オフ」に設定しても、選んでいる項目の設定内容を読み上げます。
- 「タイトル表示」が「しない」の場合は、チャンネル選局時の番組情報は読み上げません。

68ページ手順①～④で「システム設定」画面を表示させてから行ってください。

制限項目設定 視聴年齢制限を設定する

- 年齢の下限を設定できます。
- 制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「・・・」と表示します。
- 番組表で「・・・」と表示される番組でもケーブルテレビ局の運用により、選局できる場合があります。

5 ▲▼で「制限項目設定」を選び、**決定**を押す

6 画面の指示に従って**1あ**～**10せ**で4桁の暗証番号を入力する

- 初めて設定するときは暗証番号を2回入力して登録します。

登録した暗証番号は、忘れないようにメモをしておいてください。

- 各項目の詳細は以下をご覧ください。

制限項目設定	
視聴可能年齢	無制限
ブラウザ制限	しない
制限解除有効期限	電源OFFまで
チャンネルスキップ設定	
暗証番号変更	
暗証番号削除	

視聴できる年齢を制限する

① ▲▼で「視聴可能年齢」を選び、**決定**を押す

制限項目設定	
視聴可能年齢	無制限
ブラウザ制限	しない

② ▲▼で制限する年齢を選び、**決定**を押す

- 制限できる年齢
- ・「4才」～「19才」(1才単位)
- ・「無制限」(工場出荷時)

制限解除の期限を設定する

① ▲▼で「制限解除有効期限」を選び、**決定**を押す

ブラウザ制限	しない
制限解除有効期限	電源OFFまで
チャンネルスキップ設定	

② ▲▼で制限解除の有効期限を選び、**決定**を押す

- ・「電源OFFまで」(工場出荷時)
電源を切るまで視聴可能
- ・「選局まで」
チャンネルを変えるまで視聴可能

使いかたに合わせて設定を変える

68ページ手順①～④で「システム設定」画面を表示させてから行ってください。

制限項目設定 視聴年齢制限を設定する

視聴できるチャンネルを制限する

- ① ▲▼で「チャンネルスキップ設定」を選び、**決定**を押す

制限解除有効期限	電源OFFまで
チャンネルスキップ設定	

- ② ▲▼で制限するチャンネルを選び、**決定**を押す

チャンネルスキップ設定		
青	黄	
制限状態 全CH		
CH	チャンネル名	設定
地上D	〇〇〇〇	スキップ
地上D	〇〇〇〇	
BS100	〇〇〇〇	スキップ

- スキップ設定したチャンネルは選局できなくなります。(番組表にも表示しません)
- スキップ設定したチャンネルを選び、決定を押すと、スキップ設定を解除します。
- 青**でチャンネルスキップ設定を一時解除します。押すごとに「制限状態」「一時解除」に切り換わります。(電源を「切」「入」すると制限状態に戻ります。)
- 黄**でスキップチャンネルのみの表示に切り換わります。押すごとに「全CH」「スキップ」に切り換わります。

暗証番号を変更する

- ① ▲▼で「暗証番号変更」を選び、**決定**を押す

チャンネルスキップ設定
暗証番号変更
暗証番号削除

- ② **1** ～ **10** で、新しい4桁の暗証番号を入力する

暗証番号変更	
新しい暗証番号を入力してください。	
暗証番号	****

- ③ 画面の指示に従って再度、4桁の暗証番号を入力する

変更した暗証番号は、忘れないようにメモをしておいてください。

暗証番号を削除する

- ① ▲▼で「暗証番号削除」を選び、**決定**を押す

暗証番号変更
暗証番号削除

- ② ◀で「はい」を選び、**決定**を押す

暗証番号削除	
暗証番号を削除します。よろしいですか?	
はい	いいえ

- 設定中、**戻る**で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、**元の画面**でテレビ放送の画面に戻します。

68ページ手順①～④で「システム設定」画面を表示させてから行ってください。

録画・持ち出し・配信音声設定 録画モード変換、スマートフォンでの番組の持ち出し、録画配信する場合の音声設定をする

多重音声放送(マルチ音声、二重音声)は、単一音声になります。どの音声を変換するかを設定できます。

- ⑤ ▲▼で「録画・持ち出し・配信音声設定」を選び、**決定**を押す

- ⑥ ▲▼で「マルチ音声」または「二重音声」を選び、**決定**を押す

録画・持ち出し・配信音声設定	
マルチ音声	第1音声
二重音声	主+主

- ① マルチ音声
 - ・「第1音声」(工場出荷時)
 - ・「第2音声」
- ② 二重音声
 - ・「主+主」(工場出荷時)
 - ・「副+副」
 - ・「主+副」

● 使いかたに合わせて設定を変える
便利に使う

いろいろな情報を見る

操作するリモコンのボタン位置 (11ページ)

- 1 を押す
- 2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、 を押す
- 3 ▲▼で「情報を見る」を選び、 を押す

情報を見る
放送メール
ICカード
ボード
ステータス表示
ライセンス情報
ルート証明書
ダビング履歴

放送メール 放送メールを見る

ご加入のケーブルテレビ局や本機からのお知らせや情報を見ることができます。

- 4 ▲▼で「放送メール」を選び、 を押す
- 5 ▲▼で確認したいメールを選び、 を押す

→メールの内容が表示されます。

	CS	メール5
	CS	メール6

未読、既読を表示 最新の31通を保存

- C-CASカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。
- メールの内容に合わせて、ボタンが表示されることがあります。選んで決定すると、関連画面を表示します。
- インターネットメールではありません。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。
- 放送メールには、ご加入のケーブルテレビ局からのお知らせ(最大31通まで保存)や、本機の機能向上のためのダウンロード情報(最新の1通のみ保存)などがあります。

ICカード ACASチップ／C-CASカードの番号などを見る

- 4 ▲▼で「ICカード」を選び、 を押す

ACASチップ	
CASモジュール識別	XXXX
CASモジュールID	XXXX.XXXX.XXXX.XXXX.XXXX

- でC-CASカードの情報を表示します。
- でSTB-IDの情報を表示します。
- でACASチップの情報を表示します。

ボード CSデジタル放送の情報を見る

ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によっては、表示されない場合があります。

- 4 ▲▼で「ボード」を選び、 を押す
 - 情報取得中のメッセージ表示後、情報がある場合はボード一覧が表示されます。情報がない場合は「ボード情報はありません」と表示されます。
- 5 ▲▼で確認したい情報を選び、 を押す

ステータス表示 本機に関する情報を見る

- 4 ▲▼で「ステータス表示」を選び、 を押す

ステータス表示	
ステータス	:
状態1	: XX XXXX-XXXX XXXX-XXXX
状態2	: XX-XX-XXXXXX
状態3	: XX-XXXXXX-XXXX
状態4	: XXXXXX-XXXXXXX-XXXXXX
状態5	: XXXXX-XXXXX XXXXXXXXX
状態6	: XXXXXXXXX-XXXXXXX
状態7	:
ピエラリンク(HDMI)バージョン	: 4

ライセンス情報 ソフト情報表示を見る

- 4 ▲▼で「ライセンス情報」を選び、 を押す
- 5 ▲▼で「ソフト情報表示」を選び、 を押す

ソフト情報表示
パナソニックは、本製品の発売から少なくとも3年間、以下の問い合わせ窓口にご連絡いただいた方に対して、実費にて、LGPL V2.1、またはソースコードの開示義務を課すその他の条件に基づきライセンスされたソフトウェアに対応する完全かつ機械読み取り可能なソースコードを、それぞれの著作権者の情報と併せて提供します。
問い合わせ窓口: cdrequest@unipf.jp
また、これらソースコードおよび著作権者の情報は、以下のウェブサイトからも自由に無料で入手することができます。
http://www.XXXXXXX.jp/XX/XXXXX/
This product incorporates the following software:

ルート証明書 ルート証明書の情報を見る

- 4 ▲▼で「ルート証明書」を選び、 を押す

ルート証明書
Version: 3 (0x2)
Serial Number: 00000000 (0x00000000)
Issuer: /C=IE/O=Baltimore/OU=CyberTrust/CN=Baltimore CyberTrust Root
Validity
Not Before: May 00 00:00:00 0000 GMT
Not After: May 00 00:00:00 0000 GMT
Subject: /C=IE/O=Baltimore/OU=CyberTrust/CN=Baltimore CyberTrust Root
Version: 3 (0x2)
Serial Number: 00:00:00:00:00:00:00:00:00:00:00:00:00:00:00:00:00:00:00:00

- 設定中、 で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、 でテレビ放送の画面に戻します。

ダビング履歴 ダビングの履歴を見る

本機からネットワーク接続でダビングした履歴を見ることができます。

- を押し、予約一覧を表示中に◀▶を押しても「ダビング履歴」を表示することができます。
- ダビングを実行した順に表示されます。
- 履歴が64件を超えると古いものから削除されます。

- 4 ▲▼で「ダビング履歴」を選び、 を押す

		CATV 予約一覧 録画機能：内蔵・CD 録画可能時間：約10 予約 番組 おかわりダビング	
○○	7月1日 (木) 19:00-19:30	趣味講座「水戸黄門に挑戦」	
○○	7月2日 (金) 18:00-18:30	Agria特選情報	
○○	7月2日 (金) 19:00-19:30	スポーツ教室「フットサル」	

<ダビング履歴アイコン>

アイコン	内容
	ダビングが正常に終了した場合
	実行中に電源を入れるなどの操作をした場合や、ダビング機器側の状態によりダビングが正常に終了しなかった場合

- で履歴を削除します。

ダビング履歴の詳細を見る

▲▼で履歴を選び、 を押すと履歴の詳細内容が表示されます。

■ダビング方式 いますぐダビング
■ダビング元 ○○○○○○○
■ダビング先 ○○○○○○○
■ダビング結果のお知らせ ダビングを正常に終了しました。
履歴削除

- ダビング方式: いますぐ／あとから
- ダビング元: 内蔵HDD／USB HDD名称
- ダビング先: ダビング先の録画機器の名称
- ダビング結果のお知らせ

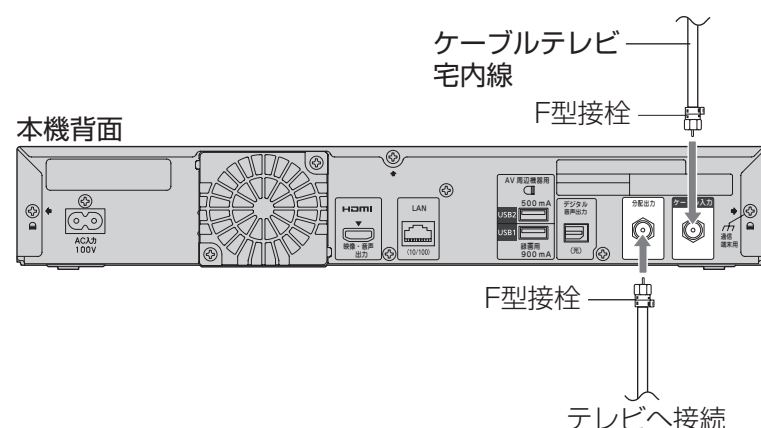
お知らせ

- 詳細画面で「履歴削除」を選び、 を押すと、ダビング履歴を削除できます。

いろいろな情報を見る

便利に使う

ケーブルテレビ宅内線の接続



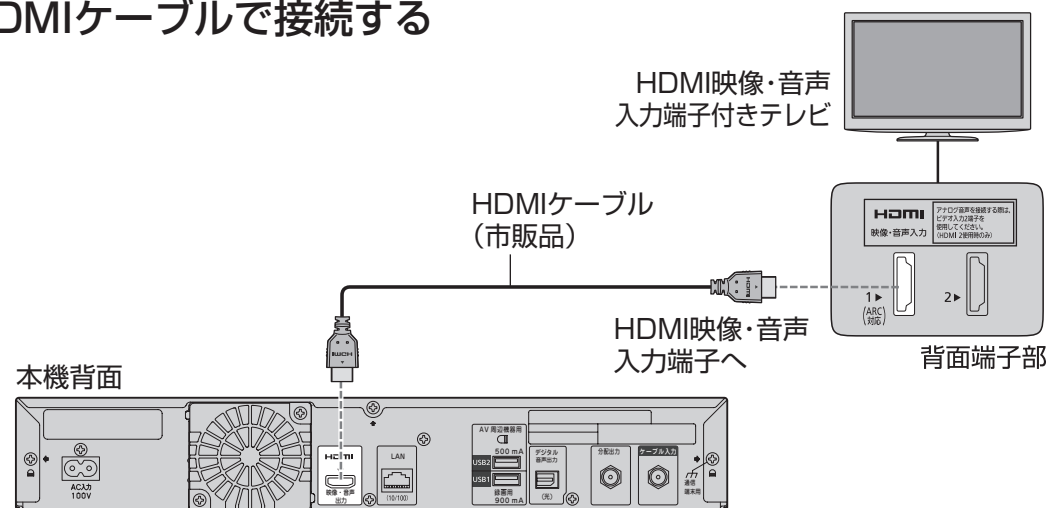
お願い

- ケーブル端子・分配出力端子にF型接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけ過ぎると本機内部が破損する場合があります。
- ケーブル端子には、ケーブルテレビ宅内線以外のケーブルを接続しないでください。
- 分配出力端子には、BSアンテナなどへ電源供給を行っているケーブルを接続しないでください。

テレビの接続

接続は本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行ってください。

HDMIケーブルで接続する



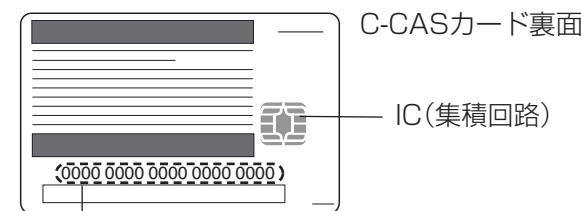
お願い

- 高画質な4K放送を視聴していただくには、4K対応テレビ(HDMI 2.0/HDCP2.2対応端子搭載)に接続してください。
- 4K対応テレビに接続する場合は、HDMI規格に準拠した「プレミアムハイスピード HDMI ケーブル」が必要です。

C-CASカードの挿入

■C-CASカードについて

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりC-CASカードが必要になります。

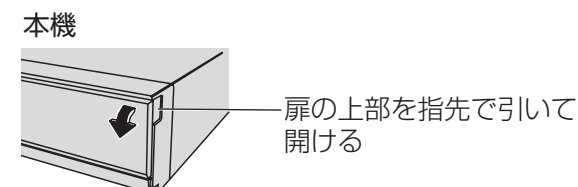


C-CASカード番号

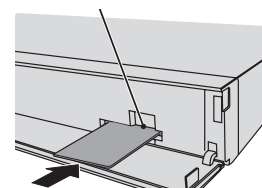
- 有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

- 1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認する
(電源プラグを抜いた状態)

- 2 前面の扉を開け、C-CASカードを挿入し、扉を閉める



C-CASカード挿入口



- ご使用中は抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

■C-CASカードのテストをするとき ([P.88](#)ページ)

■C-CASカードを抜くとき

- ① 電源プラグを電源コンセントから抜く
 - ② ゆっくりとC-CASカードを抜く
- C-CASカードには、IC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。[\(P.116ページ\)](#)
 - C-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、C-CASカードテストを行ってください。[\(P.88ページ\)](#)

C-CASカードの抜き差しについては、ご加入のケーブルテレビ局にご相談いただき指示に従って操作してください。

■C-CASカード取り扱い上の留意点

- 折り曲げたり、変形させない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- 分解加工は行わない。
- 重いものを置いたり、踏みつけたりしない。
- IC(集積回路)部には手をふれない。

お願い

- 本機専用のC-CASカード以外のものを挿入しないでください。故障や破損の原因となります。
- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとC-CASカードは機能しません。

ネットワークへの接続

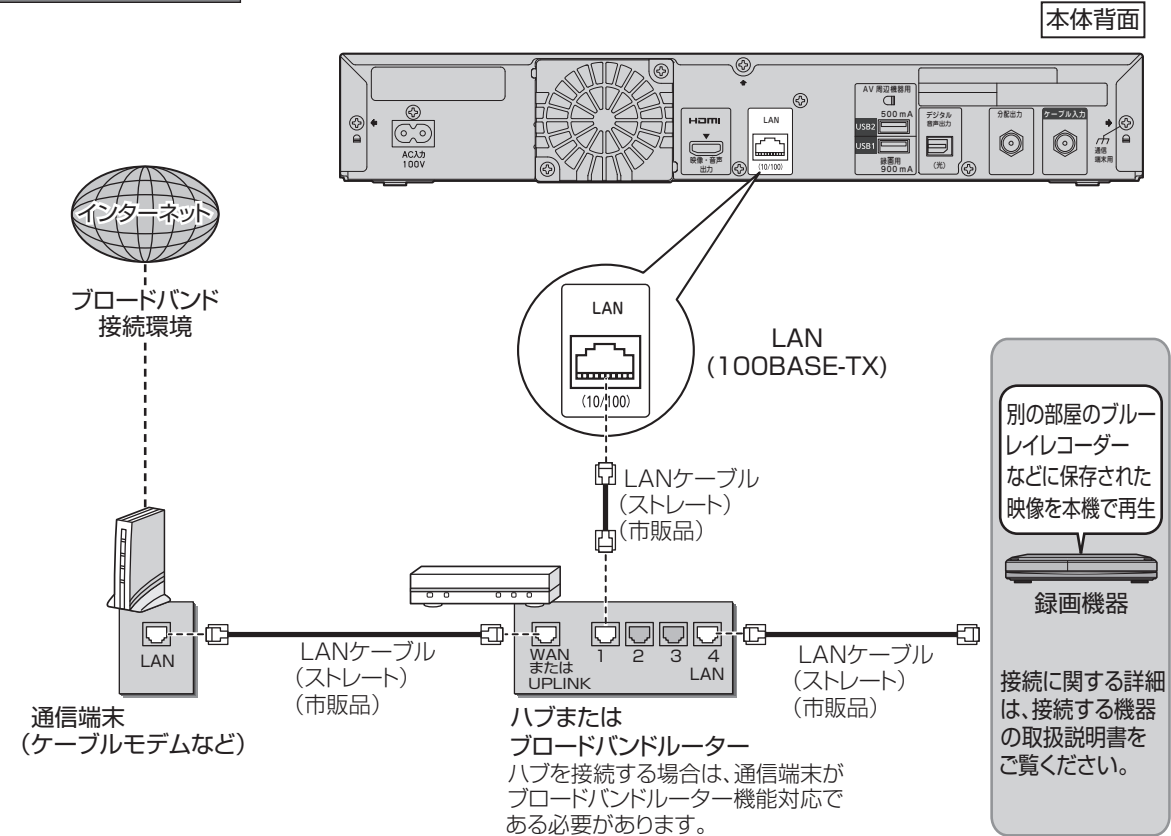
インターネット(ブラウザ)をご利用いただく場合、本機のLAN(100BASE-TX)端子をお使いのブロードバンド環境へ接続してください。また、お部屋ジャンプリンクをご利用いただく場合は、本機と対応機器とのネットワーク接続が必要です。

■ブロードバンド環境により必要な機器と接続方法が異なります。

- インターネットに接続するには、ご加入のケーブルテレビ局と新たにご契約が必要になる場合があります。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。
- ご使用の環境によりケーブルモデムなどブロードバンド機器がご使用になれない場合があります。ご加入のケーブルテレビ局以外のプロバイダー経由でインターネット接続されている場合は、ご加入のプロバイダーにご相談ください。

有線LANのとき

無線LANの接続例については80ページをご覧ください。



■接続後は、必ずネットワーク関連設定(90～94ページ)を行ってください。

- お願い
- 100BASE-TX用の機器を接続する場合は「カテゴリ5」以上のLANケーブルをご使用ください。

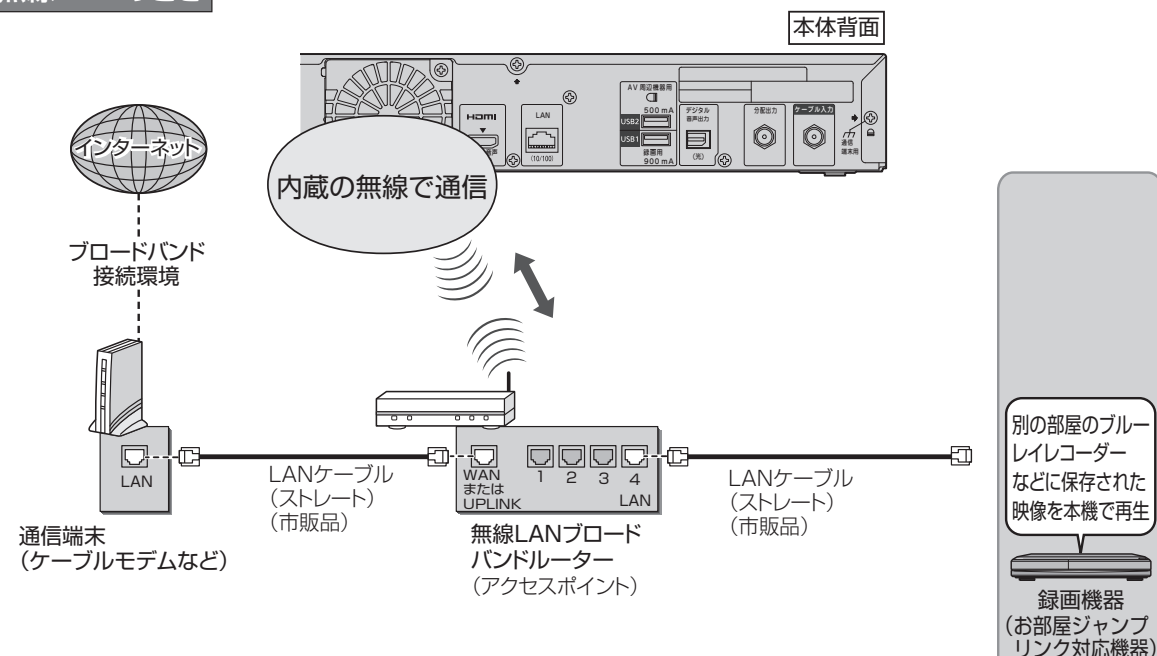
お知らせ

- 電話用のモジュラーケーブルを、LAN 端子に接続しないでください。故障の原因になります。
- ポータルサイトの動画コンテンツを視聴するときは、光ファイバー(FTTH) などのブロードバンド環境が必要です。
 - 100BASE-TX対応のハブまたはブロードバンドルーターをご使用ください。
 - PLC^{※1}、無線LANで再生映像が乱れるなどの現象がある場合は、LANケーブルでのご使用をおすすめします。
- 本機ではインターネット(LAN)接続機器などの設定はできません。パソコンなどでの設定が必要な場合があります。
- 本機に接続したDHCP^{※2}でのIPアドレス自動取得が使えるブロードバンドルーターの電源を一度切ると、各機器に割り当てられるIPアドレスが停止して、電源を再び入れても、各機器間の通信ができなくなることがあります。本機をご使用中は、ハブまたはブロードバンドルーターの電源を切らないでください。
- 本機にDHCPでのIPアドレス自動取得が使えないハブを経由して、各機器を接続しているとき、本機の電源を「入」にした直後は、各機器との通信に失敗することがあります。時間をおいて(約3分間)再度試してください。

※1 家庭内の電力線を使って、電源コンセントからネットワークに接続して情報を送受信する仕組みです。
※2 サーバーやブロードバンドルーターなどが、IPアドレスなどを本機に自動的に割り当てる仕組みです。

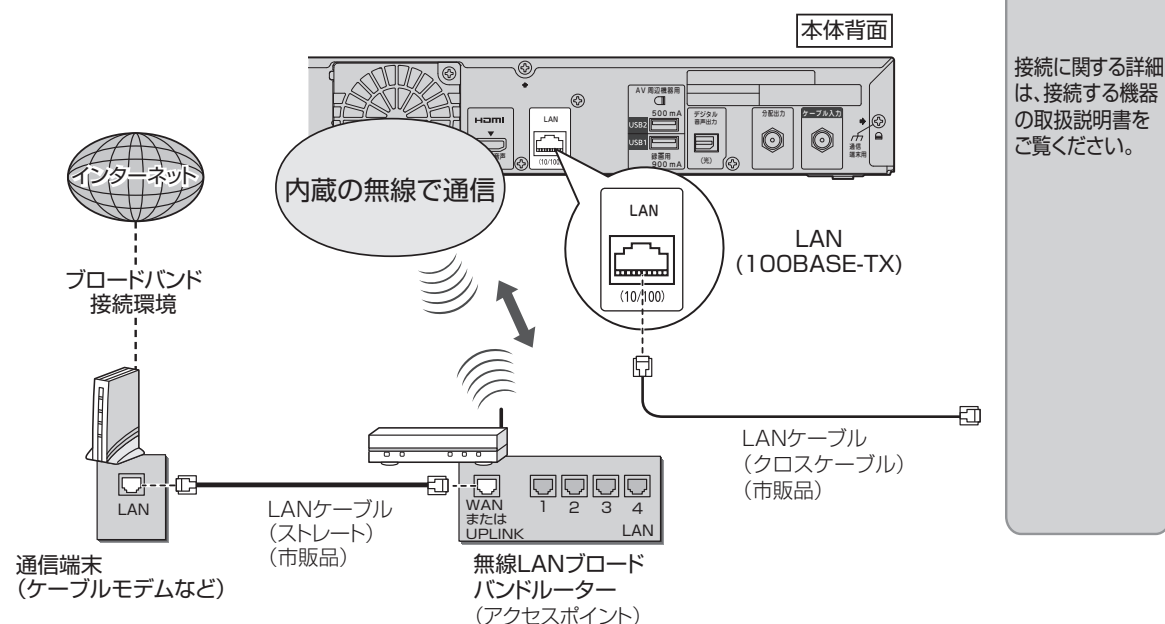
ネットワークへの接続

無線LANのとき



無線LAN+有線LAN(LAN録画・ダビング)のとき

無線LANでインターネット接続を行い、有線LAN接続でLAN録画、ダビングやお部屋ジャンプリンクの再生を行う場合の接続例です。



■接続後は、必ずネットワーク関連設定(☞ 90～94ページ)を行ってください。

■無線LANについて

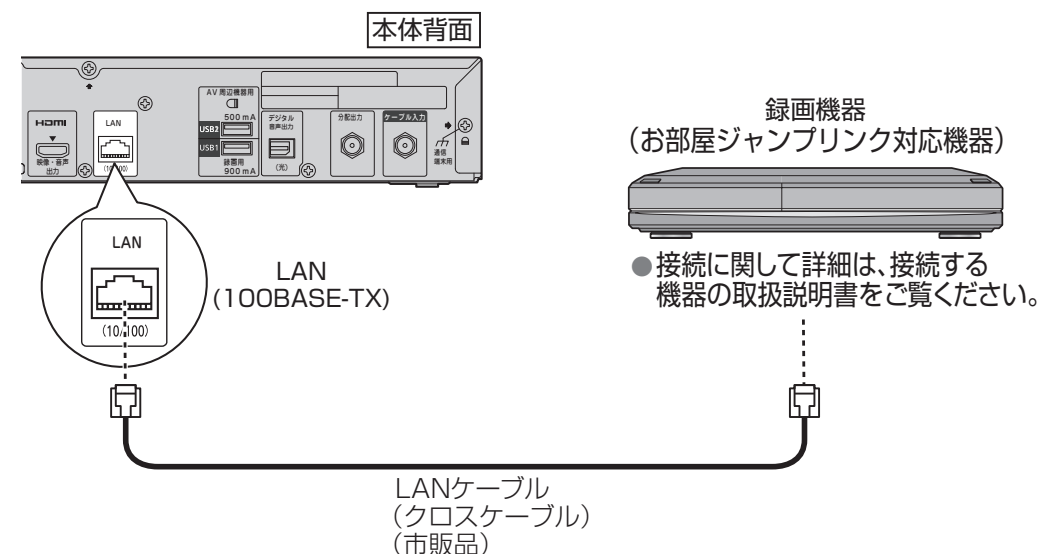
- 別途、本機との接続に対応したアクセスポイントが必要です。
- アクセスポイントはWPS対応であることをご確認ください。(WPSに対応していない場合は、設定の際にアクセスポイントの暗号キーが必要になります。)詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- アクセスポイントとの無線方式は、11ac、11n(5 GHz)を推奨します。11b、11g、11n(2.4 GHz)でも通信できますが、通信速度が遅くなることがあります。
- 本機と他の無線機器との接続環境によっては、通信速度が遅くなることがあります。
- アクセスポイントの無線方式を切り換えた場合は、無線LANで接続できていた機器(パソコンなど)が接続できなくなることがあります。
- 通信内容の傍受、不正利用、なりすましなどを防止するために、適切なセキュリティ設定(暗号化設定)を行ってください。詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- 電波を使う機器から離してください。電波の干渉による悪影響を防止するため、次の機器からできるだけ離してください。
 - 電子レンジ ●他の無線LAN機器 ●Bluetooth® 対応機器
 - その他2.4 GHz、5 GHzの電波を使用する機器(デジタルコードレス電話、ワイヤレスオーディオ機器、ゲーム機、パソコン周辺機器など)
- 接続環境によっては、お部屋ジャンプリンクの再生で映像が途切れたり、再生できないことがあります。うまく再生できない場合は、有線LANで接続してください。(お部屋ジャンプリンク ☞ 44ページ)

お知らせ

- LAN録画(☞ 31ページ)を実行する場合は、有線LANでのネットワーク接続でご使用ください。無線LAN または PLC でのネットワーク接続では、LAN録画が正常に実行されない場合があります。

本機と録画機器(お部屋ジャンプリンク対応機器)を直接接続する

ブロードバンドルーターなどのネットワーク機器を経由せずに、本機と録画機器(お部屋ジャンプリンク対応機器)を直接接続できます。



設置設定

各機器を接続後、以下の設置設定を行ってください。

操作するリモコンのボタン位置 (🔍 11ページ)

- 1 を押す
- 2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、(決定)を押す
- 3 ▲▼で「放送設定」を選び、(決定)を押す
- 4 ▲▼で「設置設定」を選び、(決定)を押す

設置設定	説明頁
チャンネル設定	▶ 下記
番組表設定	▶ 85
地域設定	▶ 85
クイックスタート	切 ▶ 88
無操作自動オフ	6時間 ▶ 88
C-CASカードテスト	▶ 88
ACASチップテスト	▶ 88
リモコンモード	リモコン1 ▶ 107
接続テレビ設定	▶ 86

チャンネル設定

BSは、いくつかのチャンネルが設定されていますが、お好みに合わせて変更することもできます。

- 普段よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。

- 5 ▲▼で「チャンネル設定」を選び、(決定)を押す

BS、BS4K、CATVのとき

- 6 ▲▼で設定する放送を選び、(決定)を押す

チャンネル設定	
地上デジタル	
BS	
BS4K	

- ① ▲▼で修正したい行(リモコン番号)を選び、(決定)を押す

BSチャンネル設定			
リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	101	NHK BS1	テレビ
2	102	NHK BS2	テレビ
3	—	—	—
4	141	BS日テレ	テレビ

- 受信されている放送のみ表示されます。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。

- ② ◀▶でCHを変更する

リモコン番号設定 1	
CH	◀ 101 ▶
チャンネル名	NHK BS1
種類	テレビ

- ③ を押す

- リモコンの13～36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録され、その表から選局できます。
- 選局対象(🔍 69ページ)を「設定チャンネル」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

地上デジタルのとき

- 6 ▲▼で「地上デジタル」を選び、(決定)を押す

設定方法選択	
設定を行う前に、ケーブルが接続されているか確認してください。 次の場合、何も受信しない可能性があります。 ・ケーブルテレビ局が地上デジタル放送を送信していない	
初期スキャン	①
再スキャン	②
マニュアル	③

- ① 初期スキャン
改めて自動でチャンネル設定する
- ② 再スキャン
地上デジタル放送の受信チャンネルが変わったとき、受信できる局を自動で追加するとき
- ③ マニュアル
自動で設定したチャンネルを修正したいとき

初期スキャン

- ① ▲▼で「初期スキャン」を選び、(決定)を押す

設定方法選択	
設定を行う前に、ケーブルが接続されているか確認してください。 次の場合、何も受信しない可能性があります。 ・ケーブルテレビ局が地上デジタル放送を送信していない	
初期スキャン	
再スキャン	
マニュアル	

- ② ▲▼で「地域選択」を選び、(決定)を押す

地域設定	
地域にあった地上デジタルチャンネル設定を行うために必要です。 地域設定を変更すると、これまでの地上デジタルチャンネル設定が削除されます。 これよりチャンネルスキャンを開始します。 チャンネルスキャンを中断すると、スキャン内容が無効になりますので、ご注意ください。	
次へ	
地域選択	北海道(札幌)

- ③ ▲▼でお住まいの地域を選び、(決定)を押す

- ④ ▲▼で「次へ」を選び、(決定)を押す
 - チャンネルスキャン画面を表示します。受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。(今までの設定は全てリセットされます。)
 - スキャン中は映像と音声は出ません。10分程度、時間がかかる場合があります。

- ⑤ チャンネルが正しく設定されていることを画面で確認し、を押す

■修正したいとき

→🔍 右記「マニュアル」の手順②へ

再スキャン

- ① ▲▼で「再スキャン」を選び、(決定)を押す

設定方法選択	
設定を行う前に、ケーブルが接続されているか確認してください。 次の場合、何も受信しない可能性があります。 ・ケーブルテレビ局が地上デジタル放送を送信していない	
初期スキャン	
再スキャン	
マニュアル	

- 10分程度、時間がかかる場合があります。
- 新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

- ② チャンネルが正しく設定されていることを画面で確認し、を押す

■修正したいとき

→🔍 下記「マニュアル」の手順②へ

マニュアル

- ① ▲▼で「マニュアル」を選び、(決定)を押す

設定方法選択	
設定を行う前に、ケーブルが接続されているか確認してください。 次の場合、何も受信しない可能性があります。 ・ケーブルテレビ局が地上デジタル放送を送信していない	
初期スキャン	
再スキャン	
マニュアル	

- ② ▲▼で修正したい行(リモコン番号)を選び、(決定)を押す

地上デジタルチャンネル設定			
リモコン	CH	チャンネル名	種類
1	101	NHK総合○○	テレビ
2	102	NHK Eテレ○○	テレビ
3	—	—	—
4	141	テレビ○○○	テレビ

- ③ ◀▶でCHを変更する

リモコン番号設定 1	
CH	◀ 101 ▶
チャンネル名	NHK 総合○○
種類	テレビ

- ④ を押す

■設定した項目(「放送局名」や「CH」など)を他のリモコン番号と入れ替えたいとき

- ① を押す
- ② ▲▼で、入れ替えたい番号を選び、(決定)を押す
- ③ ▲▼で、入れ替え先の番号を選び、(決定)を押す
- ④ を2回押す

※ 入れ替えたチャンネルに実行前の予約がある場合は、を押すと確認画面が表示されますので、内容を確認し、(決定)を押してください。

設置設定

以下は、82ページ手順①～④で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

チャンネル制限

番組表の表示やチャンネル選局、お好み選局を視聴できるチャンネルのみに設定できます。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示されない場合があります。

⑤ ▼で「チャンネル設定」を選び、を押す

⑥ ▼で設定する「チャンネル制限」を選び、を押す

チャンネル設定
地上デジタル
BS
CATV
チャンネル制限
制限する

⑦ ◀で「制限する」を選び、を押す

チャンネル制限設定
番組表等でのチャンネル表示の設定を行います。「制限する」を選択すると、お客様に視聴いただけない一部のチャンネルの表示、選局を制限します。
制限する
制限しない

- チャンネル制限をしないときは「制限しない」を選びます。

⑧ ◀▶で設定を選び、を押す

チャンネル制限設定
チャンネル情報を今すぐ更新しますか？ チャンネル情報の確認には数分かかります。 「いいえ」を選択すると電源オフ時に更新します。
はい
いいえ

はい チャンネル情報を今すぐ更新します。情報更新には数分かかります。

しばらくすると設定の完了画面が表示されます。

いいえ チャンネル情報を電源オフ時に更新します。

お好み選局ボタンでチャンネル設定する

① 番組を見ているときに
を押す

② ▲▼◀▶で登録したいボタンを選び、を押す

<お好み選局画面>

お好み選局		
1 / 3ページ		
1 101	2 102	3 103
4 141	5 151	6 161
7 171	8 181	9 191
10 200	11 211	12 222
1 ~ 12 選局		
西 前へ 次へ 緑 登録 黄 削除		

③ ▲▼で登録したいチャンネルを選び、を押す

チャンネル一覧	
101	〇〇TV
102	〇〇TV
103	〇〇TV
105	〇〇TV
107	〇〇TV
121	〇〇TV
125	〇〇TV
126	〇〇TV
135	〇〇TV
136	〇〇TV
145	〇〇TV
148	〇〇TV

■設定したチャンネルを削除するとき

→▲▼◀▶で選び、を押し、
◀で「はい」を選び、を押す

チャンネル設定について

チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。またお好み選局の1ページ目に表示します。
(同様にリモコン13～24はお好み選局の2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します。)

- 設定中、で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

以下は、82ページ手順①～④で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

番組表設定

地域に合わせた番組表を表示させるための設定です。

① ▲▼で「番組表設定」を選び、を押す

② ▲▼で「Gガイド地域設定」を選び、を押す
▲▼でお住まいの地域を選び、を押す

番組表設定
設定を変更すると番組情報が消えることがあります。
Gガイド地域設定
Gガイド受信確認
通信によるGガイド受信
オン

- 設定を変更すると、番組情報が表示されなくなることがあります。
表示されなくなった場合は、設置設定を最初からやり直してください。

■番組表が受信できるか確認する

上記手順②で「Gガイド受信確認」を選び、を押す

- 受信可能であればスケジュールを表示します。
- 結果の表示に最大6分かかります。

■通信によるGガイド受信を設定する

上記手順②で「通信によるGガイド受信」を選び、を押す

- 「オン」に設定すると、インターネットを利用して自動的に番組データを取得します。

地域設定

① ▲▼で「地域設定」を選び、を押す

② ▲▼で「県域設定」を選び、を押す
▲▼でお住まいの地域を選び、を押す

地域設定
県域設定
郵便番号

- 伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
- 南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

③ ▼で「郵便番号」を選び、
① あ ~ ⑩ 記号 で郵便番号を入力する

地域設定
県域設定
郵便番号

■入力を間違えたとき

→を押す

設置設定

以下は、82ページ手順①～④で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

接続テレビの設定

接続するテレビに合わせて映像信号の出力方式を切り換えます。

① ▲▼で「接続テレビ設定」を選び、
Ⓢを押す

② ▲▼で「テレビアスペクト」を選び、
◀▶で設定する

接続テレビ設定	
テレビアスペクト	◀ 16:9 ▶
HDMI出力解像度	オート
HDMI RGB出力レンジ	スタンダード
オーバースキャン	◀ 入 ▶ 切
HDR出力設定	オート
設定する	
設定しない	

- ・「16:9」(工場出荷時)
ワイドテレビのとき
- ・「16:9フル」
ワイドテレビで左右の黒帯を無くして表示させるとき
- テレビ側の画面モードも切り換えて、正常な映像になるように設定してください。

③ ▲▼で「設定する」を選び、
Ⓢを押す

④ ◀で「はい」を選び、Ⓢを押す

接続テレビ設定確認	
映像の出力タイプを変更します。正しく表示されない場合は約30秒で元の設定に戻ります。実行しますか？	
はい	いいえ

- 「はい」を選ぶと、設定した映像信号が30秒間出力されます。
- 設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

⑤ 映像が正しく映れば
◀で「はい」を選び、Ⓢを押す

接続テレビ設定確認	
設定を変更しました。この設定を保存しますか？	
はい	いいえ

HDMI出力設定

① ▲▼で「接続テレビ設定」を選び、
Ⓢを押す

② ▲▼で設定する項目を選び、
◀▶で設定する

接続テレビ設定	
テレビアスペクト	16:9
HDMI出力解像度	オート
HDMI RGB出力レンジ	スタンダード
オーバースキャン	◀ 入 ▶ 切
HDR出力設定	オート

- ①HDMI出力解像度
「オート」(工場出荷時)、「480p」、「1080p」
 - 「オート」は、4K(2160p)、1080p、480pの順で接続機器に適した解像度を自動で選択します。高画質な4K番組を視聴する場合は、「オート」を選択してください。
- ②HDMI RGB出力レンジ
「スタンダード」(工場出荷時)、「エンハンス」
 - 映像の黒白が鮮明でないときは、「エンハンス」に設定してください。
- ③オーバースキャン
「入」、「切」(工場出荷時)
 - 画面の端が切れる場合は、「入」に設定してください。この場合でも、接続するテレビによっては端が切れる場合があります。
- ④HDR出力設定
「オート」(工場出荷時)、「オフ」
 - HLG対応テレビに接続している場合は、「オート」を選択してください。「オフ」を選択時はSDR出力に固定されます。

③ ▲▼で「設定する」を選び、
Ⓢを押す

④ ◀で「はい」を選び、Ⓢを押す

接続テレビ設定確認	
映像の出力タイプを変更します。正しく表示されない場合は約30秒で元の設定に戻ります。実行しますか？	
はい	いいえ

- 「はい」を選ぶと、設定した映像信号が30秒間出力されます。
- 設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

⑤ 映像が正しく映れば
◀で「はい」を選び、Ⓢを押す

本機のHDMI出力端子から出力される映像信号について

86 ページの HDMI 出力解像度の設定により、放送局から送信された信号方式 [4K(2160p)、1080i、720p、480i、480p] を本機は下表のような信号方式で出力します。

HDMI出力解像度		「HDMI出力解像度の設定」により本機から出力される信号方式	
		480p	1080p
設定 出力解像度	4K	2160p の放送	
		1080i の放送	
	HD	480i の放送	
		480p の放送	
SD	480p の放送		

放送局から送信される信号方式	4K	2160p の放送	480p に 変換して出力	1080pに 変換して出力※
		1080i の放送		
	HD	480i の放送	480p を そのまま出力	
		480p の放送		
SD	480p の放送			

※480i、480pの放送は1080pに変換されますが、画質は480i、480pと同等のままです。

お知らせ

- HDMI出力端子から出力する映像信号は、放送局から送られてくる信号とHDMI出力解像度の設定により異なります。正しく設定できていない場合は、映像が映らなかったり映像が映っても、接続されるテレビの持っている本来の画質にならないことがあります。

走査線について

1080i
デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。走査線数は標準テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

480i
デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。

480p
デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。

720p
デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。

1080p
デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。

4K(2160p)
スーパーハイビジョン放送(UHDTV)の1つで、1/60秒ごとに2160本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。

設置設定

以下は、82ページ手順①～④で「設置設定」画面を表示させてから行ってください。

クイックスタート

映像を早く映したいときに設定します。

- ① ▲▼で「クイックスタート」を選び、
Ⓢを押す
▲▼で「入」を選び、Ⓢを押す

地域設定	
クイックスタート	切
無操作自動オフ	6時間

- ・「入」
- ・「切」(工場出荷時)
- クイックスタートが「入」のとき
リモコンで電源オフ時、本体電源表示は
橙色が点灯します。
- 「サーバー機能」(Ⓢ94ページ)、
「リモートプレーヤー設定」(Ⓢ95
ページ)、「宅外リモート接続機能」
(Ⓢ95ページ)のいずれかを「入」にし
ているときは、クイックスタートが「入」
に固定され、設定を変更できません。

無操作自動オフ

操作しない状態が設定時間続くと、自動的に電源
を切り無駄な消費電力を低減します。
設定時間を短くすると、電源の切り忘れ時に効果
があり省エネにつながります。

- ① ▲▼で「無操作自動オフ」を選び、
Ⓢを押す
▲▼で時間を選び、Ⓢを押す

クイックスタート	切
無操作自動オフ	6時間
C-CASカードテスト	

- ・「切」
- ・「12時間」
- ・「6時間」(工場出荷時)
- ・「3時間」

■「無操作自動オフ」がはたらくと

- 電源が切れる3分前になると、無操作自
動オフで電源が切れるまでの残り時間
が表示されます。

無操作自動オフにより、あと3分で電源が切れます。
視聴を続ける場合、決定キーを押してください。

- Ⓢなどのボタン操作で解除されます。
- 録画動作中に無操作自動オフ機能が働
いた場合、本体の電源はオフになりま
すが、録画は停止しません。

C-CASカード/ACASチップテスト

- カードを挿入して3秒以上経ってから行っ
てください。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容に
よりC-CASカードが必要になります。

- ① ▲▼で「C-CASカードテスト」を
選び、Ⓢを押す

クイックスタート	切
無操作自動オフ	6時間
C-CASカードテスト	
ACASチップテスト	
リモコンモード	リモコン1

- カードテストの結果画面が表示されます。

カードが正しく挿入されていないなどの
メッセージが表示された場合は、C-CAS
カードの挿入を確認してください。
(Ⓢ77ページ)

- ② ▲▼で「ACASチップテスト」を
選び、Ⓢを押す

クイックスタート	切
無操作自動オフ	6時間
C-CASカードテスト	
ACASチップテスト	
リモコンモード	リモコン1

- ACASチップテストの結果画面が表示
されます。

ACASチップに何らかの問題がある
メッセージが表示された場合は、
ケーブルテレビ局にご相談ください。

- 設定中、○^{戻る}で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、^{元の画面}でテレビ放送の画面に戻します。

ネットワーク関連設定

本機をネットワーク接続するための設定です。

- 接続設定につきましては、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
- ご加入のケーブルテレビ局以外のプロバイダー経由でインターネット接続されている場合は、ご加入のプロバイダーにご相談ください。

- 1 を押す
- 2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、 を押す
- 3 ▼で「ネットワーク関連設定」を選び、 を押す

ネットワーク関連設定		説明
LAN通信設定		下記
プロキシサーバー設定		93
本機の名称変更	TZ-HT3000	94
お部屋ジャンプリング設定		94
リモートプレーヤー設定		95
宅外リモート接続設定		95
ソフトウェアの更新確認		96
ソフトウェアの更新通知	オン	96
Wake on LAN/Wireless LAN	オフ	94
STB置換えダビング設定		52

LAN通信設定

- 4 ▲▼で「LAN通信設定」を選び、 を押す

ネットワークの接続方法を選択する(有線/無線)

- 5 ◀▶で設定を選び、 を押す

ネットワークの接続方法を選択してください。	
有線(LANケーブル)	無線LAN
無線+有線	
本機名称	TZ-LT1000
接続方法	有線(LANケーブル)
MACアドレス	00:00:00:00:00:00
IPアドレス	000.000.000.000
サブネットマスク	255.255.0.0
ゲートウェイアドレス	
DNS	

有線 LANケーブルで接続の場合

無線 無線LANで接続の場合

無線+有線 インターネットは無線LANで接続し、LAN録画も行う場合

- 「有線」を選択したとき
→「IPアドレス/DNS設定」(P.91ページ)
- 「無線」を選択したとき
→「アクセスポイント接続設定」(P.右記)
- 「無線+有線」を選択したとき
→「アクセスポイント接続設定」(P.右記)
→「IPアドレス/DNS設定」(P.91ページ)

アクセスポイント接続設定(無線)

ネットワークの接続方法を「無線」または「無線+有線」を選択した場合に「無線設定」画面が表示されます。

接続するアクセスポイント[無線ネットワーク(SSID)]を選択し、設定を行ってください。

無線設定			
No.	無線ネットワーク(SSID)	無線方式	状態
1	○○○○○○○○○○	11n(2.4GHz)	
2	□□□□□□□□	11n(2.4GHz)	WPS
3	△△△△△△△△	11g(2.4GHz)	

無線接続について

アクセスポイントがWPSに対応している場合は、「WPS(プッシュボタン)方式」を選ぶと簡単に設定することができます。対応していない場合は、「暗号キーの入力」、「WPS(PIN)方式」または「マニュアル」を選んで設定を行ってください。

- 接続先のアクセスポイントがWPS対応であるかどうかは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- アクセスポイントを選択し、 を押すとアクセスポイントの情報表示が表示します。「(SSID)」「(MACアドレス)」「無線方式」「認証方式」「暗号化方式」

暗号キー入力の場合

接続機器の暗号キーを入力して接続します。

- 6 ▲▼で接続するアクセスポイントを選び、 を押す

無線設定	
以下の設定で接続します。	
○○○○○○○○○○○○○○○○○○	
○○○○○○○○○○○○○○○○○○	
○○○○	
決定ボタンを押し、暗号キーを入力してください。	

- 7 を押す
暗号キーを入力し、 を押す

無線設定	
暗号キーを入力し、決定ボタンを押してください。	
暗号キーは大文字と小文字が区別されます。	
英数	国文字切替
国文字切替	国文字クリア

- 8 「無線ネットワークへの接続が完了しました。」と表示されたら、 を押す

- 設定中、 で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、 でテレビ放送の画面に戻します。

WPS(プッシュボタン)方式の場合

- 6 を押す

WPS (プッシュボタン)	
アクセスポイントの対応ランプが点滅したことを確認してから、次にお進みください。	
接続	

- 7 アクセスポイント(無線LAN親機)の「WPS」ボタンを対応ランプが点滅するまで押す

※ WPS対応ランプが点滅したら、 を押す

設定がはじまります。

※アクセスポイント(無線LAN親機)により、操作方法・ボタン・ランプなどは異なります。詳しくは、アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

- 8 「無線ネットワークへの接続が完了しました。」と表示されたら、 を押す

WPS(PINコード)方式の場合

- 6 ▲▼で接続したいアクセスポイント(無線LAN親機)を選び、 を押す

WPS (PINコード)	
アクセスポイントに以下の PIN コードを登録してください。	
PIN コード: ○○○○○○○○	
PIN コード登録後、次へお進みください。	
接続	

- PINコードが表示されます。PINコードを接続したいアクセスポイントに入力してください。
- 接続機器へのPINコードの入力については、接続機器の取扱説明書をご覧ください。

- 7 を押す

- 8 「無線ネットワークへの接続が完了しました。」と表示されたら、 を押す

マニュアルの場合

- 6 を押す

- 接続するアクセスポイントのSSID、認証化方式、暗号化方式、暗号キーを画面に従って入力してください。入力内容がアクセスポイントと違う場合は、接続できません。
- 暗号化方式はWPA2の設定をおすすめします。
- マニュアルで接続できない場合は、暗号キー入力(P.90ページ)で接続してください。

アクセスポイントを再検索する

- 6 を押す

- 本機でスキャンすることができた無線LANアクセスポイントが更新表示されます。

IPアドレス/DNS設定(有線)

接続テスト

ネットワークが接続可能か確認します。

- 1 ▲▼で「接続テスト」を選び、 を押す

IPアドレス/DNS設定	
接続テスト	OK
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	00:00:00:00:00:00
サブネットマスク	00:00:00:00:00:00
ゲートウェイアドレス	00:00:00:00:00:00

- ・「OK」
接続が完了
- ・「宅内機器使用可」
本機とホームネットワーク回線の接続が完了
- ・「テスト中」
テスト中
- ・「NG」
ブロードバンド環境の接続(P.78、80ページ)と設定の確認を行い、90ページからの設定、IPアドレス設定、およびDNS設定(P.92ページ)を確認して再度テストしてください。

次ページにつづく▶▶▶

ネットワーク関連設定

■IPアドレス設定

DHCPでのIPアドレス自動取得が使えるとき

- ① ▲▼で「IPアドレス自動取得」を選び、**決定**を押す

IPアドレス / DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	000:000:000:000

- ② ▲▼で「する」を選び、**決定**を押す

ブロードバンドルーターやルーター機能付きADSLモデムをお使いの場合は、通常DHCPでのIP自動取得が使えます。それぞれの機器の取扱説明書をご覧ください。

IPアドレスを手動で入力するとき

- ① ▲▼で「IPアドレス自動取得」を選び、**決定**を押す

IPアドレス / DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	000:000:000:000

- ② ▲▼で「しない」を選び、**決定**を押す

- ③ ▲▼で「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」をそれぞれ選ぶ

- ④ ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

<入力画面例(IPアドレス)>

IPアドレス / DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	しない
IPアドレス	192.254.88.89

IPアドレスを修正するときは **黄** (1文字削除)で消去後に入力してください。

IPアドレスが0~255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

- 設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。(P.93ページ)

■DNS設定

DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき

- ① ▼で「DNS-IP自動取得」を選び、**決定**を押す

IPアドレス / DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	000:000:000:000
サブネットマスク	000:000:000:000
ゲートウェイアドレス	000:000:000:000
DNS-IP自動取得	する
DNS	
MACアドレス	00:00:00:00:00:00

- ② ▲▼で「する」を選び、**決定**を押す

DNSアドレスを手動で入力するとき

- ① ▲▼で「DNS-IP自動取得」を選び、**決定**を押す

IPアドレス / DNS設定	
接続テスト	
IPアドレス自動取得	する
IPアドレス	000:000:000:000
サブネットマスク	000:000:000:000
ゲートウェイアドレス	000:000:000:000
DNS-IP自動取得	する
DNS	
MACアドレス	00:00:00:00:00:00

- ② ▲▼で「しない」を選び、**決定**を押す

- ③ ▲▼でDNSを選ぶ

- ④ ご加入のケーブルテレビ局または、ご加入のプロバイダーから指示された、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する
<入力画面例>

ゲートウェイアドレス	00:00:00:00
DNS-IP自動取得	しない
DNS	55.255.255.128
MACアドレス	00:00:00:00:00:00

IPアドレスを修正するときは **黄** (1文字削除)で消去後に入力してください。

IPアドレスが0~255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。

- 設定は、「接続テスト」を行うと有効になります。(P.93ページ)

- 設定中、**戻る**で1つ前の画面に戻ります。 ●設定後は、**元の画面**でテレビ放送の画面に戻します。

以下は、90ページ手順①~③で「ネットワーク関連設定」画面を表示させてから行ってください。

プロキシサーバー設定

本機のブラウザ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

- プロキシアドレス
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレス。
ご加入のケーブルテレビ局からの指定があるときのみ、設定が必要です。
(例: proxy.000.ne.jp)
- プロキシポート番号
プロキシアドレスと共に、ご加入のケーブルテレビ局から指定される番号です。
(例: 8000)

- 4 ▲▼で「プロキシサーバー設定」を選び、**決定**を押す

- 5 ▲▼で「プロキシアドレス」を選び、**決定**を押す

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
接続テスト	--

- 6 プロキシアドレスを入力し、**決定**を押す

プロキシアドレス設定	
HTTPプロキシアドレスを入力し、「決定」ボタンを押してください。 何も入力しないで「決定」ボタンを押すと設定を削除することができます。	
プロキシアドレス	proxy.000.ne.jp

- 文字の入力方法(P.65ページ)

- 7 ▲▼で「プロキシポート番号」を選び、**1あ** ~ **10**^(ゼロ)_{記号}でポート番号を入力する

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
接続テスト	--

接続テスト

ポータルサイトに接続できるか確認します。

左記手順⑤のとき

- ▲▼で「接続テスト」を選び、**決定**を押す

プロキシサーバー設定	
プロキシアドレス	
プロキシポート番号	0
接続テスト	--

- 接続テスト用サイトにつながり「OK」が表示されたとき
→正しく設定ができています。

- 正しく接続されなかったとき
「NG」が表示されます
→画面上にメッセージが表示されます。
接続と設定をご確認ください。
(P.78、80、90~94、117ページ)

ネットワーク関連設定

以下は、90ページ手順①～③で「ネットワーク関連設定」画面を表示させてから行ってください。

本機の名称変更

本機の機器名を変えることができます。

- ④ ▼▲で「本機の名称変更」を選び、
Ⓢを押す

本機の名称変更

名前	TZ-HT3000BW																											
A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T									
U	V	W	X	Y	Z	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	#	\$	%										
a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	m	n	o	p	q	r	s	t									
u	v	w	x	y	z	&	(	)	!	~	.	.	.	.	.	.	.	.	.									

- ⑤ ▼▲◀▶でキーボードから文字を選び、
Ⓢを押す

■文字を削除するとき

- 黄
Ⓢを押す

- ⑥ 文字の入力が終わったら、
Ⓢを押す

お部屋ジャンプリンクを設定する

ネットワーク接続されたお部屋ジャンプリンク機器の録画番組を視聴するための設定をします。

- ④ ▼▲で「お部屋ジャンプリンク設定」を選び、
Ⓢを押す

お部屋ジャンプリンク設定	
サーバー機能	入
接続許可方法	自動許可
接続機器一覧	

サーバー機能を「入」にする

- ⑤ ▼▲で「サーバー機能」を選び、
Ⓢを押す

▼▲で「入」を選び、
Ⓢを押す

- 画面上にメッセージが表示されます。
- サーバー機能を「入」にすると「接続許可方法」「接続機器一覧」(Ⓢ 右記)が設定できるようになります。
- サーバー機能を「入」にすると、クイックスタート「入」時と同じように動作し、待機時消費電力は最小になりません。

接続の許可を設定する

- ⑥ ▼▲で「接続許可方法」を選び、
Ⓢを押す

▼▲で「自動許可」「手動許可」を選び、
Ⓢを押す

- 「自動許可」
お部屋ジャンプリンク機器が接続されたらすべて自動的に許可します。
- 「手動許可」
手動で許可の設定をします。「接続機器一覧」(Ⓢ 下記)で設定ができます。
- 許可の状態は「接続機器一覧」(Ⓢ 下記)で確認できます。

接続機器一覧を見る

- ⑦ ▼▲で「接続機器一覧」を選び、
Ⓢを押す

接続機器一覧		
MACアドレス	機器名	許可
●●●●●●●●●●●●●●●●	●●●●●●●●●●	☒
△△△△△△△△△△△△	■■■■■■■■■■	☒

- 接続されているお部屋ジャンプリンク機器の情報が表示されます。
(MACアドレス、機器名、「許可」状態)
- 「許可」状態を手動で切り換える
▲▼で「許可」したい接続機器を選び、
Ⓢを押す
- 「許可」欄
チェックマーク(☑)の接続機器に接続が「許可」されます。
- 「接続許可方法」(Ⓢ 上記)が「自動許可」の場合は、手動での切り換えはできません。

Wake on LAN/Wireless LANを設定する

本機が接続しているネットワークに接続しているWake on LAN/Wireless LANに対応した機器を操作して、本機の電源を「入」にできます。

- ④ ▼▲で「Wake on LAN/Wireless LAN」を選び、
Ⓢを押す

▲▼で「オン」か「オフ」を選び、
Ⓢを押す

- 工場出荷時は「オフ」に設定されています。

ソフトウェアの更新通知	オン
Wake on LAN/Wireless LAN	オフ

宅外リモート接続設定

以下は、90ページ手順①～③で「ネットワーク関連設定」画面を表示させてから行ってください。

宅外リモート接続設定

宅外の機器から本機の録画予約などを操作できる機能です。
宅外リモート接続機能をご利用になるには、対応サービスへのご加入が必要です。

- ④ ▲▼で「宅外リモート接続設定」を選び、
Ⓢを押す

- 宅外リモート接続設定画面が表示されます。

- ⑤ ▲▼で「宅外リモート接続機能」を選び、
Ⓢを押す

- 宅外リモート接続を使用する場合は「入」を選んでください。

宅外リモート接続設定	
宅外リモート接続機能	切
ネットワークからの番組消去	切

- ネットワークからの番組消去
ネットワークから録画コンテンツを削除する機能の入／切を切り換えます。

- 「入」：有効にします
- 「切」：無効にします

- 機器パスワード初期化
リモート接続する場合のパスワード(4桁の数値)を初期化できます。
- ①▲▼で「機器パスワード初期化」を選び、
Ⓢを押す。
- ②「はい」を選び、
Ⓢを押す。

- 機器ID確認
ホームページから機器登録するために必要なIDを表示します。

リモートプレーヤー設定(リモート視聴)

宅外の機器から本機の放送、録画番組などを視聴できるリモート視聴機能です。

- 詳しくは、下記サポートサイトでご確認ください。
<https://sol.panasonic.biz/catv-support/catvremoteplayer/index.html>
(2018年12月現在)
- ご加入のケーブルテレビ局によってはご使用できない場合があります。
- 4Kの放送や、4Kの録画番組は、リモート視聴することができません。
- 電源オンの状態では、リモート視聴することはできません。

宅外リモート接続機能のご利用について

個人情報の取り扱いについて

本機の機能およびサービスを提供するため、機器ID・機器パスワードおよび利用履歴情報は当社の適切なセキュリティ環境のもと、安全に保管・管理します。利用履歴などの情報については、個人が特定できない状態で集計し、製品やサービスの向上などに利用させていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

不正利用を防ぐために

- 機器パスワードは
・他人に見られたり、教えたりしないでください。
- ・第三者が本機の設置・設定を行った場合は、必ず変更してください。
- ・修理依頼する場合は機器パスワードを初期化し(Ⓢ 左記)、再設定してください。
- ・機器を返却する場合は、機器パスワードを初期化してください。
- 当社およびご加入のケーブルテレビ局では、ネットワークのセキュリティに関する技術情報についてはお答えできません。
- スマートフォンなどのモバイル機器を紛失した場合は、第三者による不正な使用を避けるため、直ちに加入されていた通信事業者、対応サービス提供者へ連絡してください。
- 「宅外リモート接続機能」を「入」にしたときは、すぐにリモート接続サービス側から機器パスワードを設定してください。また、「リモートプレーヤー設定」を「入」にした時は、すぐにリモート視聴アプリとのペアリングを行ってください。これらを行わずに設定を「入」にしたままにすると、第三者から不正に利用される可能性があります。

対応サービスについて

- サービスは対応サービス提供者が提供します。
- 現在無料のサービスでも、将来有料になることがあります。
 - 宅外リモート接続機能のご利用には、対応サービスにご加入していただく必要があります。
 - 定期的なメンテナンスや、不測のトラブルで一時的にサービスを停止したり、予告ありなしにかかわらず、サービス内容の変更・中止や操作メニュー画面の変更をする場合があります。あらかじめご了承ください。

免責事項について

- 機器登録時や会員登録時のパスワードが第三者に知られた場合、不正に利用される可能性があります。パスワードはおお客様ご自身の責任で管理してください。当社およびご加入のケーブルテレビ局では不正利用された場合の責任は負いません。
- 当社が検証していない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社およびご加入のケーブルテレビ局では責任を負いません。
- 本機がお手元のない場所から問い合わせの際、本機自体の接続や現象などの目視確認が必要な内容については、お答えできません。
- ルーターのセキュリティ設定をする場合は、お客様ご自身の判断で行ってください。ルーターのセキュリティ設定により発生した障害に関して、当社およびご加入のケーブルテレビ局では責任を負いません。また、ルーターの設定・使用方法などに関する問い合わせには、当社およびご加入のケーブルテレビ局ではお答えできません。

●宅外リモート接続設定

接続・設定

新しい情報のダウンロード方法を選ぶ

ご加入のケーブルテレビ局から送られる新しい情報のダウンロード方法を選ぶことができます。
ダウンロードについて
ご加入のケーブルテレビ局からの情報を本機に取り込むことにより、本機の制御プログラムを最新のものに書き換えます。

ダウンロード予約する

- 1 を押す
- 2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、を押す
- 3 ▲▼で「放送設定」を選び、を押す
- 4 ▲▼で「ダウンロード予約」を選び、を押す

放送設定
システム設定
設定設定
ダウンロード予約 自動
設定リセット

- 5 ▲▼で「自動」か「手動」を選び、を押す
 - ・「自動」(工場出荷時)
通常は「自動」をおすすめします。
リモコンで電源「切」時に情報が届いた場合は、自動的にダウンロードを実行します。
 - ・「手動」
情報が届いた場合は、メールでお知らせします。メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選びます。(P.74ページ「放送メール」)

ネットワークを利用してソフトウェアを更新する

- 1 を押す
- 2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、を押す
- 3 ▲▼で「ネットワーク関連設定」を選び、を押す
- 4 ▲▼で「ソフトウェアの更新確認」を選び、を押す

宅外リモート接続設定
ソフトウェアの更新確認
ソフトウェアの更新通知 オン

- 本機をネットワーク接続している場合、本機のソフトウェアが最新かどうかの確認や、ソフトウェアの更新をすることができます。更新する場合は、画面の指示に従ってください。

ソフトウェアの更新通知の設定

ソフトウェア更新がある場合に通知するか設定できます。

上記手順④のとき

- ▲▼で「ソフトウェアの更新通知」を選び、を押す
- ▲▼で「オン」か「オフ」を選び、を押す

お知らせ

- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、ご利用できない場合があります。
- 更新中は他の動作はできません。また、故障の原因となるので、以下の動作は行わないでください。
 - ・ 本機の電源を切る
 - ・ 電源プラグをコンセントから抜く

● 設定中、で1つ前の画面に戻ります。 ● 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

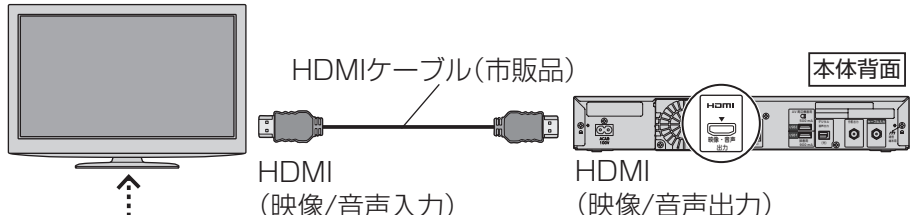
ビエラリンク (HDMI) を使う

ビエラリンク(HDMI) Ver.3以降に対応した当社製テレビ「ビエラ」、またはAVアンプをHDMI経由で接続すると以下の操作ができます。

本機能は、接続した各機器のビエラリンク(HDMI)がVer.3から使用できます。
テレビのビエラリンクのバージョンは、テレビの取扱説明書でご確認ください。
本機はビエラリンク(HDMI) Ver.4に対応しています。

テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作することができます。

ビエラリンク(HDMI) Ver.3以降の
当社製テレビ



HDMIケーブル(市販品)

HDMI (映像/音声入力) HDMI (映像/音声出力)

本体背面

テレビのリモコンで本機を操作するには

● 本機を操作するときは、テレビのリモコンをテレビに向けてください。

本機側の設定を行う (P.99ページ)

↓

テレビ側の設定を行う

テレビ側の設定操作については、テレビの取扱説明書を参照ください。

お知らせ

● 本機とテレビの電源が「入」の状態、テレビ側の入力切替の設定が本機のときに、テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作することができます。

番組に適したAVアンプの音声モードを自動で切り換えることができます。(オートサウンド連携)

本機との接続は105ページをご覧ください。

オートサウンド連携
を使うには

本機側の設定を行う (P.99ページ)

↓

AVアンプ側の設定を行う

AVアンプ側の設定操作については、AVアンプの取扱説明書を参照ください。

- 当社製HDMIケーブルを推奨します。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社が独自機能を追加したものです。

● ● ビエラリンク(HDMI)を使う
新しい情報のダウンロード方法を選ぶ

接続・設定

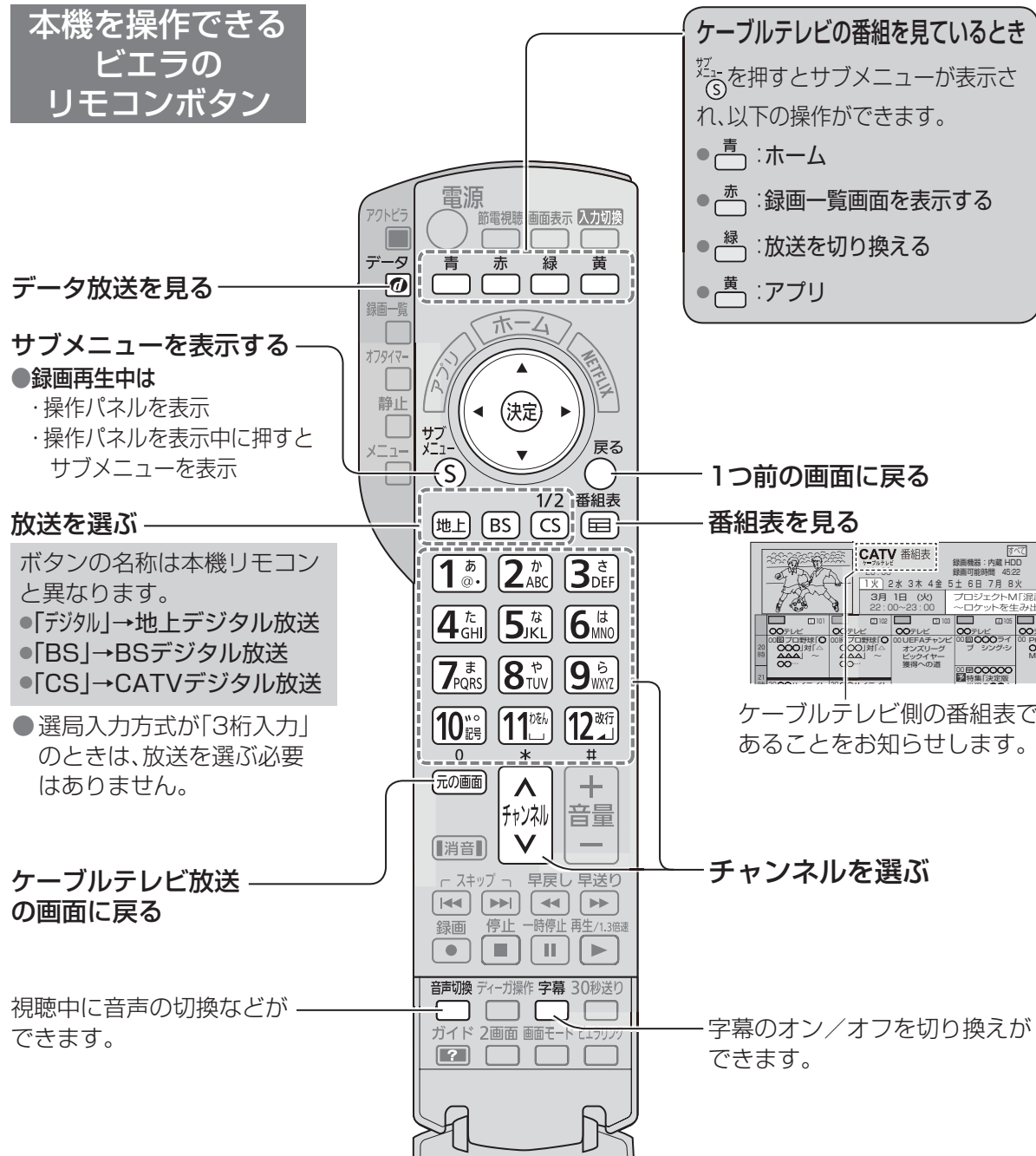
#

ビエラのリモコンで本機を操作する

本機の操作をするための準備

本機を操作できるビエラのリモコンボタン

テレビ(ビエラ)のリモコンで本機を操作するには、あらかじめテレビの操作から本機の操作に切り換えるための切り換え操作が必要です。切り換え操作の詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。



<ビエラのリモコン(例:TH-60CX800)>

ビエラの機種によっては、ボタンの配置と使用できるボタンが異なる場合があります。詳しくは、ビエラの電子説明書(VIERA操作ガイド)をご覧ください。

テレビ(ビエラ)リモコンの詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。

データ放送を見る

お住まいの地域の天気予報やテレビ放送やラジオ放送に連動した情報を閲覧したり、視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスを利用することができます。

1 データを押す

<画面イメージ>



2 ▼▲で见たい項目を選び、決定を押す

●以降の操作は、23ページを参照ください。

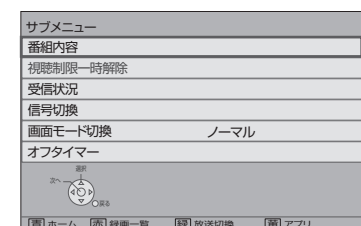
各種の設定を行う

テレビ(ビエラ)のリモコンで、本機の設定メニューを操作できます。

例: TH-60CX800の場合

1 サブメニューを押す

→サブメニューが表示されます。



2 黄を押す

→本機の「アプリ一覧」が表示されます。

●アプリ一覧の操作は、58ページを参照ください。

3 ▼▲◀▶で「設定メニュー」を選び、決定を押す

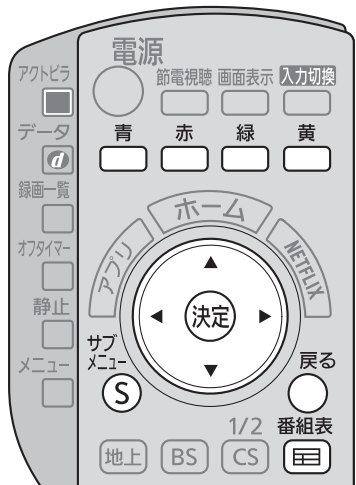


→本機の「設定メニュー」が表示されます。

設定メニューの操作は、本取扱説明書の各設定に対応したページをご覧ください。(設定メニュー 125ページ)

ビエラのリモコンで本機を操作する

テレビ(ビエラ)リモコンの詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。



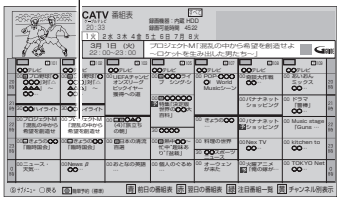
＜ビエラのリモコン(例:TH-60CX800)＞

録画・再生

録画予約する

- 1 番組表を押す
- 2 番組表から▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定を押す

例:選んでいる番組が黄色になる



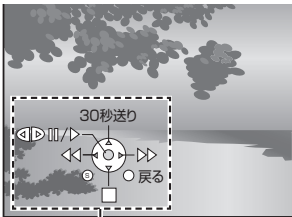
●録画予約についての詳細(31～35ページ)

再生する

- 1 サブメニューを押す
→サブメニューが表示されます。
- 2 赤を押す
→録画一覧画面が表示されます。(38ページ)
- 3 ▼▲で番組を選び、決定を押す
→選んだ番組の再生が始まります。
 - 再生中の操作は(38 下記)
 - 録画番組の消去やプロテクト設定変更について(38～42ページ)

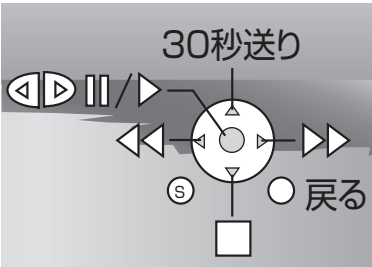
再生中の操作(一時停止やサーチなど)

- 再生中に、サブメニューを押す
→操作パネルが表示されます。



操作パネル
(しばらくすると表示は消えます。)

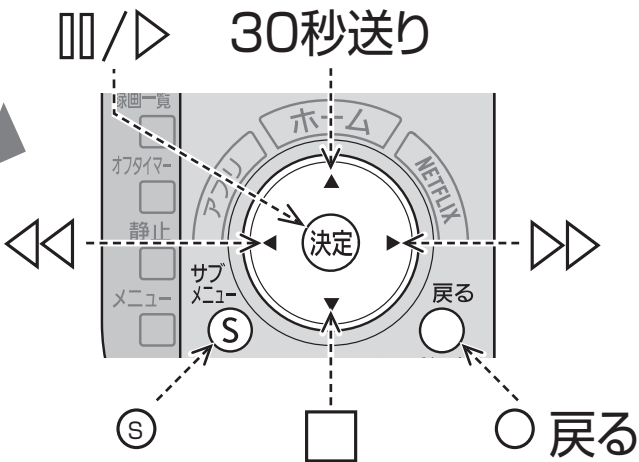
操作パネルを表示中に、操作パネルに応じたりモコンのボタンを押してください。(操作内容の詳細は下記の表を参照ください。)



一時停止やサーチなどのボタンを押すと操作パネルの表示が変わります。

操作パネルが消えたときは、再度、サブメニューを押してください。

操作パネルのボタンは、リモコンのボタン位置に対応しています。



操作内容	操作ボタン	
通常の再生に戻す		一時停止中、早送り中、早戻し中から通常の再生画面に戻します。
一時停止		番組の再生を一時停止します。 一時停止中◀▶で再生位置を選択できます。
停止		番組の再生を停止します。
早送り(サーチ▶)		押すごとに、速度が速くなります。(5段階)
早戻し(◀サーチ)		押すごとに、速度が速くなります。(5段階)
30秒先へスキップ再生		1回押すごとに、約30秒飛び越して再生します。

■操作パネルを消す

戻るを押す

■再生中のカラーボタンの操作について

サブメニューを押す

カラーボタンの操作メニューが表示されます。

カラーボタン	内蔵ハードディスク/USBハードディスク
青	スキップ再生(戻り)
赤	スキップ再生(送り)
緑	チャプター一覧
黄	ABリピート

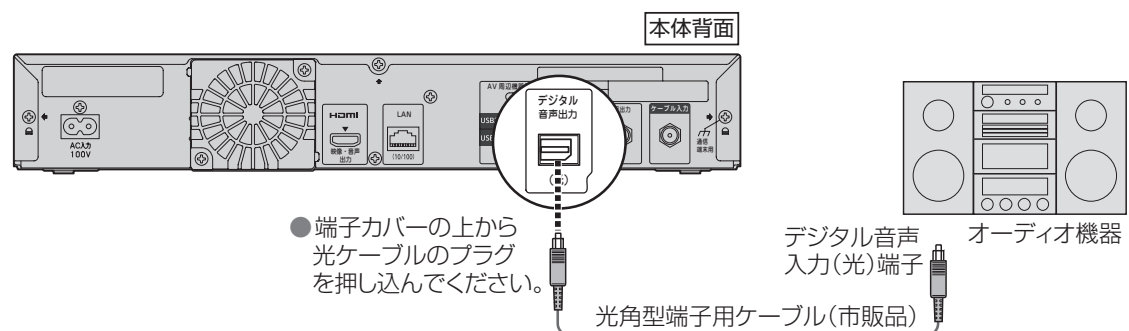
●ビエラのリモコンで本機を操作する

接続・設定

オーディオ機器の接続と設定

- 設定中、で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

AACやドルビーオーディオ対応のオーディオ機器を接続したときは、以下の設定を行ってください。



● 端子カバーの上から光ケーブルのプラグを押し込んでください。

デジタル音声出力 (本体背面)
デジタル音声入力(光)端子 (オーディオ機器)
光角型端子用ケーブル(市販品)

■接続できるオーディオ機器

- デジタル音声入力(光)端子を持ち、PCMまたはAAC※¹、ドルビーオーディオ※²対応のアンプやサンプリングレートコンバーター内蔵のオーディオ機器に対応しています。
- オーディオ機器の取扱説明書も、よくお読みください。

- 1 を押す
- 2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、を押す
- 3 ▲▼で「接続機器関連設定」を選び、を押す
- 4 ▲▼で「デジタル音声出力」を選び、を押す
- 5 ▲▼で設定を選び、を押す

接続機器関連設定	
ビエラリンク(HDMI)設定	
USB機器一覧	
USB HDD機能待機	する
デジタル音声出力	PCM

- 「オート」
サラウンド・ステレオ(5.1ch)番組のときのみ自動的に「ドルビーオーディオ」や「AAC」出力に切り換える
- 「PCM」(工場出荷時)
番組の音声方式にかかわらず、つねに「PCM」が出力されます。
- 「ビットストリーム」
HDMI接続機器の対応音声方式により、「ドルビーオーディオ」、「AAC」または「PCM」が出力されます。
- 「Dolby Audio」
HDMI接続機器の対応音声方式により、「ドルビーオーディオ」または「PCM」が出力されます。

お知らせ

- 「ビットストリーム」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、デジタル音声出力(光)端子から出力されません。その場合は、「PCM」に設定してください。
- 「AAC」や「ドルビーオーディオ」対応のオーディオ機器を接続する場合、入力される音声方式に対し自動切換機能のあるものをおすすめします。
- HDMI接続機器が「AAC」や「ドルビーオーディオ」対応の場合は、HDMI音声出力およびデジタル音声出力(光)端子は「デジタル音声出力」の設定にしたがった音声方式で出力されます。
HDMI接続機器が「AAC」や「ドルビーオーディオ」非対応の場合は、HDMI音声出力およびデジタル音声出力(光)端子は「PCM」で出力されます。

※1 AACとは、音声符号化の規格の一つです。
AACは、CD(コンパクトディスク)並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。
また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。

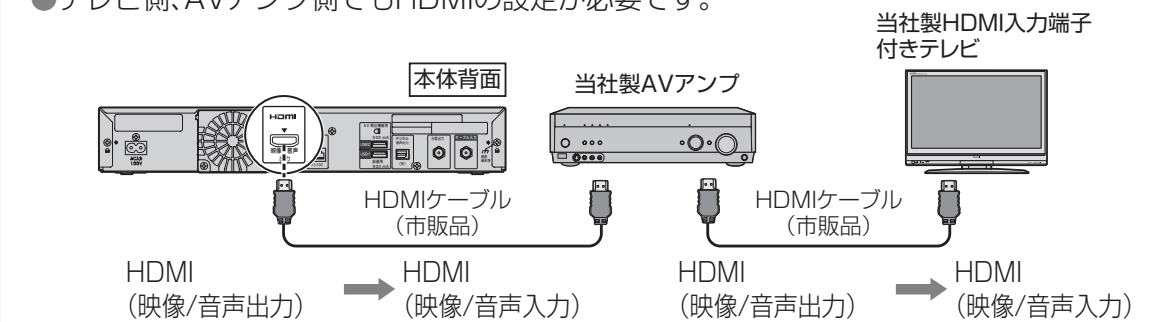
※2 ドルビーオーディオとは、映画やコンサート会場の臨場感をご家庭でお楽しみいただけるデジタル音声規格のひとつです。

音声の出力先を切り換える(ビエラリンク制御)

ビエラリンク制御機能がある当社製テレビまたはAVアンプをHDMI経由で接続すると、テレビの音声出力先を切り換えることができます。

● 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

● 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。



HDMI(映像/音声出力) → HDMI(映像/音声入力)

当社製HDMI入力端子付きテレビ

- 1 を押す
- 2 ▲▼◀▶で「設定メニュー」を選び、を押す
- 3 ▲▼で「接続機器関連設定」を選び、を押す
- 4 ▼で「ビエラリンク(HDMI)設定」を選び、を押す
- 5 ▲▼で「ビエラリンク」を選び、を押す
- 6 ▲▼で「入」を選び、を押す
- 7 ▲▼で「スピーカー切換」を選び、を押す
- 8 ▲▼で音声出力先を選び、を押す

接続機器関連設定	
ビエラリンク(HDMI)設定	
USB機器一覧	

ビエラリンク(HDMI)設定	
ビエラリンク	入
電源オフ連動	切

- 「入」(工場出荷時)
 - 本機の電源を「入」にするとテレビの電源も「入」になり本機の入力に切り換わる
 - テレビの電源を「切」にすると本機の電源も「切」になる
- 「切」
ビエラリンク(HDMI)制御を無効にする

お知らせ

- AVアンプは必ず本機とテレビの間に接続してください。
- ビエラリンク制御を行うには、接続したテレビ側、AVアンプ側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- 本機からAVアンプへ番組に応じた最適な音声モードに切り換えることができます。(104ページ)
- HDCP2.2対応のテレビと、HDCP1.4対応のAVアンプを接続した場合、4Kの映像は出力できません。

スピーカー切換	
音声	AVアンプから出す
音声	テレビから出す

お知らせ

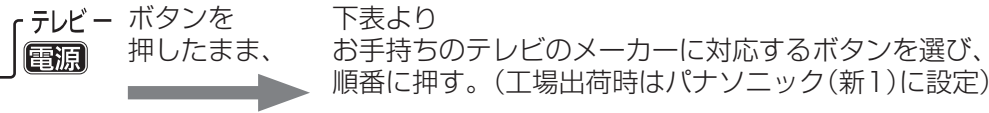
- AVアンプは必ず本機とテレビの間に接続してください。
- ビエラリンク制御を行うには、接続したテレビ側、AVアンプ側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- 本機からAVアンプへ番組に応じた最適な音声モードに切り換えることができます。(104ページ)
- HDCP2.2対応のテレビと、HDCP1.4対応のAVアンプを接続した場合、4Kの映像は出力できません。

リモコンについて

テレビのメーカー設定

本機のリモコンでお手持ちのテレビの基本的な操作をすることができます。
(電源の入切、入力切り換え、チャンネル選局、音量調整)

■設定方法



テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す
パナソニック(新1)	1 ^あ と1 ^あ	パイオニア	4 ^た と1 ^あ	三洋(4)	6 ^は と4 ^た
パナソニック(新2)	1 ^あ と2 ^か	シャープ(1)	4 ^た と5 ^な	NEC(1)	6 ^は と5 ^な
パナソニック(旧)	1 ^あ と3 ^さ	シャープ(2)	4 ^た と6 ^は	NEC(2)	6 ^は と6 ^は
パナソニック(新3)	1 ^あ と4 ^た	シャープ(3)	4 ^た と7 ^ま	AIWA	7 ^ま と1 ^あ
パナソニック(新4)	1 ^あ と5 ^な	シャープ(4)	4 ^た と8 ^や	FUNAI(1)	7 ^ま と2 ^か
ビクター	2 ^か と1 ^あ	三菱(1)	5 ^な と1 ^あ	LG	7 ^ま と3 ^さ
東芝(1)	2 ^か と5 ^な	三菱(2)	5 ^な と2 ^か	オリオン(1)	7 ^ま と4 ^た
東芝(2)	2 ^か と6 ^は	三菱(3)	5 ^な と3 ^さ	オリオン(2)	7 ^ま と5 ^な
日立(1)	3 ^さ と1 ^あ	三菱(4)	5 ^な と4 ^た	オリオン(3)	7 ^ま と6 ^は
日立(2)	3 ^さ と2 ^か	富士通ゼネラル(1)	5 ^な と5 ^な	ハイセンス(1)	7 ^ま と7 ^ま
日立(3)	3 ^さ と3 ^さ	富士通ゼネラル(2)	5 ^な と6 ^は	ハイセンス(2)	7 ^ま と8 ^や
日立(4)	3 ^さ と4 ^た	三洋(1)	6 ^は と1 ^あ	ハイセンス(3)	7 ^ま と9 ^ら
SONY(1)	3 ^さ と5 ^な	三洋(2)	6 ^は と2 ^か	EPSON	8 ^や と1 ^あ
SONY(2)	3 ^さ と6 ^は	三洋(3)	6 ^は と3 ^さ	FUNAI(2)	8 ^や と2 ^か

お知らせ

- 各メーカーの仕様により、専用リモコンがないと操作ができなかったり、動作しないボタンがある場合があります。
- 同一メーカーで設定が2種類以上ある場合は、動作するほうに設定してください。
- 接続したテレビにリモコン機能がない場合は、本機のリモコンでも動作しません。
- 電池の交換などで設定が戻り、テレビの操作が出来なくなる場合があります。その時は、再設定してください。
- 一部動作しない機種もあります。動作しない場合は、テレビに付属のリモコンをご使用ください。
- 当社製テレビの場合、パナソニック(新3)またはパナソニック(新4)に設定すると、を押すことで入力の切り換えおよびテレビの放送に切り換えができます。切り換えることができない場合は、パナソニック(新1)、パナソニック(新2)、パナソニック(旧)のいずれかに設定してください。

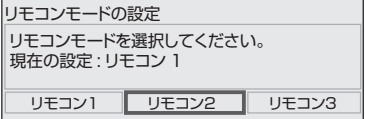
- 設定中、で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、でテレビ放送の画面に戻します。

リモコンモードの設定

本機を複数台使用される場合、他のリモコンからの操作を防ぐためにリモコンモードを変えることができます。下記の手順で、本機側とリモコン側共に設定を合わせて変更してください。

本機側の設定

- 1 を押す
- 2 を押す
- 3 を押す
- 4 を押す
- 5 を押す
- 6 を押す



リモコン側の設定

- 7 を押しながら、1^あ、2^かを順番に押し、を押す
(例)リモコン2を選んだとき
リモコンモードの設定
リモコンの"決定"を押しながら、"1"、"2"を押して変更してください。
"戻る"ボタンで画面を消去します。
リモコン1 リモコン2 リモコン3

お知らせ

- 本機側とリモコン側でリモコンモードの設定が異なっている場合にリモコンで操作を行うと、電源表示ランプが点滅(赤色/橙色/緑色)します。

リモコンボタンでの入力文字一覧表

入力文字	かな	カナ	英数	数字
1 ^あ	あいうえおあいうえお1	アイウエオアイウエオ1	@:./~_#\$%*+=	1
2 ^か	かきくけこ2	カキクケコ2	a:b:cA:B:C2	2
3 ^さ	さしすせそ3	サシスセソ3	d:e:fD:E:F3	3
4 ^た	たちつてとっ4	タチツテトッ4	g:h:iG:H:I4	4
5 ^な	なにぬねの5	ナニヌネノ5	j:k:lJ:K:L5	5
6 ^は	はひふへほ6	ハヒフヘホ6	m:n:oM:N:O6	6
7 ^ま	まみむめも7	マミムメモ7	p:q:r:sP:Q:R:S7	7
8 ^や	やゆよやゆよ8	ヤユヨヤユヨ8	t:u:v:T:U:V8	8
9 ^ら	らりるれろ9	ラリルレロ9	w:x:y:zW:X:Y:Z9	9
10 ^{スペース}	、。？！・（）0	、。？！・（）0	一、；' " ? ! & ¥ () < > [] { } 0	0
11 ^{バックスペース}	わをんわー	ワヲンワー	スペース	*
12 ^{改行}	改行	改行	改行	#

- ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。(例:「い」を入力するときは1^あを2回押す) 未確定の文字があるときに12^{改行}を押すと、表の逆順で文字が変わります。
- 「英数」と「数字」は半角で入力されます。(▼を押すと全角に変換されるものもあります)
- 濁点や半濁点を入力するときは→文字に続けて10^{スペース}を押す

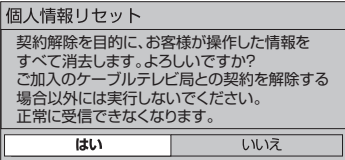
設定をリセットする

本機(内蔵ハードディスク)に保存したすべての内容を消去します。
本機をケーブルテレビ局へ返却するときに登録した個人情報を消去します。

ケーブルテレビ局への返却などで本機のご使用を中止される場合以外には、実行しないでください。

個人情報をリセットする

- 1 を押す
- 2 で「設定メニュー」を選び、 を押す
- 3 で「放送設定」を選び、 を押す
- 4 で「設定リセット」を選び、 を押す
- 5 で「個人情報リセット」を選び、 を3秒以上押す
- 6 で「はい」を選び、 を押す



「受信機内部の初期化が終了しました。
電源プラグを抜いてください。」
のメッセージが表示されます。

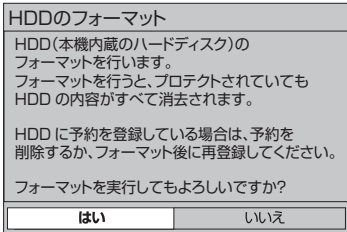
本機の電源プラグを抜いてください。

お知らせ

- 本機に記録されているお客様に関する個人情報(メールやデータ放送のポイントなど)が、すべて削除されます。
- 内蔵ハードディスクおよびUSBハードディスクはフォーマット(初期化)されません。
- 双方向データ放送やブラウザでのサービスをご利用の場合、本機からの操作により、ケーブルテレビ局や放送局、インターネットのホームページに登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作(退会手続きなど)を行ってください。

内蔵ハードディスクを全消去する(HDDフォーマット)

- 1 左記手順①～④の操作のあと
▲▼で「HDDのフォーマット」を選び、 を3秒以上押す
- 2 で「はい」を選び、 を押す



お知らせ

- フォーマット実行中は、電源「切」「入」など本機の操作は行わないでください。故障の原因となります。
- 内容の消去に3分程度かかります。画面表示に従い操作してください。

同時動作と優先動作について

左列の動作を実行中に、各動作をした場合、以下のような優先動作になります。

- HDD録画：内蔵ハードディスク録画またはUSBハードディスク録画
HDD再生：内蔵ハードディスク再生またはUSBハードディスク再生

■ 同時動作対応表

(○：実行できる / ×：実行できない)

- ・BS4K放送は2番組同時録画ができないなどの制限があります。
また、4K放送はLAN録画ができないなどの制限があります。

新たな動作 実行中の動作	放送 番組の 視聴/ 選局	即時 録画 (HDD)	HDD 録画 予約	LAN 録画 予約	HDD 再生	お部屋 ジャン プリンク 再生	ダビング	ホームサーバー 機能		ブラウザ
								録画 配信※1	放送 配信※1	
放送番組の視聴中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1 番組を HDD 録画中	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 番組を HDD 録画中	○	×	×	×	○	○	○※2	○	×	○
1 番組を HDD 録画中 + HDD 再生中	×	×	○	○	×	×	×	○	○	×
HDD 再生中										
2 番組を HDD 録画中 + HDD 再生中	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
LAN録画中	○	○	○	×	○	×	×	×	×	×
LAN 録画中 + HDD 録画中	○	×	×	×	○	×	×	×	×	×
お部屋ジャンプリンク 再生中	×	×	○	○※3	×	×	×	×	×	×
ダビング中	○	○※2 ※4	○※2 ※4	○※5	○	×	×	×	×	○
ダビング中+ 1 番組を HDD 録画中	○	○	○	○※5	○	×	×	×	×	○
ダビング中+ 2 番組を HDD 録画中	○	×	×	×	○※2	×	×	×	×	○
ホーム サーバー 機能	録画配信中	○	○※7	○※7	○	○※9	○※6 ※8	×	×	○※9
	放送配信中	○	○※7	○※7	○	○※9	○※6 ※8	×	×	○※9
ブラウザ実行中	×	×	○	○※10	×	×	×	×	×	×

- ※1 電源オンの状態では、解像度変換を伴うホームサーバー機能は動作しません。
- ※2 2番組同時録画と同時にダビングを実行中に、ハードディスクに録画した番組を再生すると、ダビングは停止されます。
- ※3 LAN録画の開始でお部屋ジャンプリンク再生は停止されます。
- ※4 1番組を録画、ダビングとハードディスクに録画した番組の再生を同時にしているときに、さらにもう1番組を録画開始(ハードディスク録画、LAN録画)すると、ダビングは停止されます。
- ※5 LAN録画の開始でダビングは停止されます。
- ※6 動作優先順位により動作が異なります。
LAN録画>録画>ダビング>ホームサーバー機能・あとからダビング
(ホームサーバー機能、あとからダビングは先に動作している方が優先されます。)
- ※7 2番組録画で放送配信は停止されます。(録画配信は停止されません。)
- ※8 ホームサーバー機能実行中にLAN録画、ダビング、または各種ネットワークアプリを実行すると、ホームサーバー機能は停止されます。
- ※9 ホームサーバー機能実行中にお部屋ジャンプリンク再生、ブラウザ、または各種ネットワークアプリを実行したとき、ホームサーバー機能は停止されます。
- ※10 LAN録画の開始でブラウザや各種ネットワークアプリは停止されます。

● 同時動作と優先動作について
● 設定をリセットする

必要なとき

アイコン一覧

- 本機はアイコン(機能表示のシンボルマーク)によって、表示画面の情報をお知らせします。
- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

テレビ	テレビ放送(映像+音声)の番組	ラジオ	ラジオ放送の番組
データ	データ放送の番組	d テレビ	番組とは別のデータ放送を行っている番組
+d テレビ	番組内容に関連したデータ放送を行っている番組	d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組
+d ラジオ	ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組	16:9 2160p	番組の映像信号情報 上：画面の横縦比(16:9、4:3) 下：信号方式(4320p、4320i、2160p、2160i、1080p、1080i、720p、480p、480i)
信号	映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組	16:9 1080i	
モノラル	モノラル音声の番組	主+副	二重音声信号で、「主+副」音声の番組
ステレオ	ステレオ放送の番組	サラウンド	5.1chなどのサラウンド放送の番組
デジタルXCOPY	デジタルコピーガードが、かかっている番組(デジタルで録画できません)	マルチビュー	マルチビュー放送の番組 CATV放送では表示されません
アナログXCOPY	アナログコピーガードが、かかっている番組(アナログで録画できません)	字幕	番組の中に字幕(日本語/英語)の情報が含まれている番組
制限COPY	「ダビング10」または「1回だけ録画可能」のコピー制限のある番組	20才~	視聴年齢制限がある番組(表示される年齢は4~20才まであります)
デジタル1COPY	「1回だけ録画可能」のコピー制限のある番組		

お知らせ
●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。(P.20ページ)

映画	音楽	ニュース/報道	劇場/公演
ドラマ	バラエティ	アニメ/特撮	趣味/教育
スポーツ	情報/ワイドショー	ドキュメンタリー/教養	福祉

●別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

予約一覧画面

見るだけ	見るだけ予約した番組	検索中	時間変更追従を実行中(時間確認中)
録画 内蔵HDD	録画 USB HDD	録画 LAN	録画予約した番組 (下：録画機器、方式)
月~土	月~金	毎日	毎週 毎週、毎日、曜日指定での予約
重複	予約時間が重なっている予約	済 消し	お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示
注目番組	注目番組の予約	済 おしらせ	予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合
実行中	現在、実行中の予約	済	予約時間が終了した予約
		警告	LAN録画の予約登録を行ったが、ネットワーク接続や外部録画機器の状態により、予約情報が外部録画機器に登録されていない場合

録画一覧画面/その他の画面

未	未視聴番組	成功	ダビングが正常に終了した場合
● (赤)	録画中	失敗	ダビングが正常に終了しなかった場合
🔒	プロテクトのかかった録画番組	再実行	「あとからダビング」が再実行の待機中
● (青)	ダビング中	✉	メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール(未読メール)
D	「あとからダビング」に登録されている録画番組	✉	メール一覧画面で、お客様が既読されたメール(既読メール)
❗ (青)	ダビングが失敗した録画番組	予	番組表で予約された番組 白色：LAN録画予約 赤色：内蔵ハードディスク録画予約 USBハードディスク録画予約 青色：見るだけ予約
M	録画モード変換登録済み(録画一覧)		
まとめ	まとめ番組	4K 2K	HDMI出力解像度(P.86ページ)を「オート」に設定しているとき、接続しているテレビにあわせて4K信号の放送を2K信号に変換した番組の場合
4K	4K放送の録画番組		

故障かな!?

症 状	原 因 と 処 置	ページ
リモコンで操作できない	●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に向けて操作していますか？ ●電池の交換により、リモコン設定が変わる場合があります。 ●本機側とリモコン側のリモコンモードの設定が違っていませんか？（電源表示ランプが点滅[赤色/橙色/緑色]している） ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体前面（扉内）にあるリセットボタンを押していただくか電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み動作を確認してください。	11 8 106 107 7 8 9
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	—
チャンネル番号が画面から消えない	●画面表示ボタンで、画面表示が出る状態にしていますか？ →再度、画面表示ボタンを押してください。	15
横長映像や縦長映像になる	●「接続テレビ設定」が、接続されているテレビに合っていますか？ ●ワイドテレビの場合、映像に合った画面モードに設定されていますか？	86 —
電源が入らなくなった （電源表示ランプが消灯状態）	●電源プラグを一度抜き、1分間程度おいてから再度電源プラグを差し込み、電源を入れてください。 →症状が改善しない場合は、ケーブルテレビ局にご相談ください。	8
電源を入れても映像がすぐに出ない	●本機は電源を入れても、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。 ●クイックスタート「入」に設定すると、出画時間を早くすることができます。	— 88
電源「切」時に「D」表示が点灯する	●自動的に放送情報を受信するため、「D」（データ）表示が一時的に点灯する場合があります。 （通常、深夜から早朝）	—
映像も音も出ない	●テレビ側の入力切換え（テレビ／ビデオ）は間違っていますか？ →元の画面ボタンを押してください。 ピエラリンクを「入」のときは、テレビ側の入力切換えが本機の表示に切り換わります。 ●アプリ一覧画面や操作画面などが表示されていませんか？ →元の画面ボタンを押して、アプリ一覧画面などを消してください。	10 98 10

症 状	原 因 と 処 置	ページ
画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、ケーブルテレビ局で電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り替える場合があります。降雨対応放送は画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	116
字幕や文字スーパーが出ない	●メニュー画面などが表示されていませんか？ →元の画面ボタンを押して、メニューや操作説明画面などを消してください。 ●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●「字幕の設定」の「字幕言語」や「文字スーパー言語」の設定が放送の言語と一致していますか？ →放送の言語に設定を合わせてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	— 68 68 110
有料放送の視聴ができない	●C-CASカードは正しく挿入されていますか？ ●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。 ●ネットワークの接続は正しくされていますか？ →「ネットワーク接続テスト」が「OK」か確認してください。	77 — 78 91
見るだけ予約が実行されない	●見るだけ予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約した場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。	33
時間指定予約で英語の音声録画できない	●英語が第一音声で放送されていますか？ →デジタル放送では、第一音声と第二音声の2つの音声がある番組や、主音声と副音声がある二重音声の番組があります。 音声切換 ☐ を押して確認してください。	14
天面に触れると熱い	●本機は放熱のため天面の一部で温度が高くなります。 品質・性能には異常ありません。 （風通しの良い所に設置してください。）	7

●故障かな!?

必要なとき

故障かな！？

症 状	原 因 と 処 置	ページ
無線LAN使用時、映像が途切れたり、接続が切れる	●無線方式が11acまたは11n(5 GHz)対応のアクセスポイントを使用していますか？	81
	●11acまたは11n(5 GHz)対応のアクセスポイントを使用している場合、アクセスポイントの設定を無線方式11acまたは11n(5 GHz)にしていますか？ (詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。)	81
	●電波を使う機器が近くにある場合は、機器から離してご使用ください。(電子レンジ、デジタルコードレス電話機など)	81
	●本機またはアクセスポイントを、良好な電波状態が確保できる場所に移動してください。	—
	●アクセスポイントの無線チャンネルを変更することで症状が改善することがあります。(詳しくはアクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。)	—
録画予約が正常に実行できない (内蔵ハードディスク、USBハードディスク録画共通)	●番組のコピー制限により、録画されなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。	36
	●録画予約時に停電などが発生したために正しく録画予約を実行できなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。	36
	●録画予約開始時にC-CASカードが正しく挿入されていなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。	77
	●録画予約開始時の契約状態により、正しく録画されなかった可能性があります。予約一覧の履歴で確認してください。	36
	●ハードディスクの容量が不足している場合は正しく録画できません。予約開始前にハードディスクが録画可能な状態であることを確認してください。	28 38 40
録画予約が正常に実行できない (USBハードディスク録画)	●動作確認済みのUSBハードディスクを使用しているか確認してください。	26
	●USBハードディスクと本機が正常に接続されているか確認してください。	26
	●USBハードディスクが事前に機器登録されているか確認してください。	28
	●予約開始5分以上前にUSBハードディスクの電源が入っていなかったため、録画を実行できなかった可能性があります。予約開始前にUSBハードディスクが録画可能な状態であることを確認してください。	—
録画予約が正常に実行できない (LAN録画)	●予約開始時に外部録画機器の電源が入っていなかったため、LAN録画を実行できなかった可能性があります。予約開始前に外部録画機器が録画可能な状態であることを確認してください。	—
	●予約開始時にLANが正常に動作せず、LAN録画を実行できなかった可能性があります。LAN ケーブルの接続や設定に問題がないか確認してください。	78～81 90～94
LAN録画した番組が視聴できない (お部屋ジャンプリンク)	●外部録画機器の電源が「切」または異常状態になっていると正しく視聴できません。外部録画機器の電源を「入」して再度確認してください。	—
	●外部録画機器と正常に接続できていないと正しく視聴できません。LAN ケーブルの接続や設定に問題がないか確認してください。	78～81 90～94

症 状	原 因 と 処 置	ページ
予約が正常にできない (LAN録画)	●外部録画機器と本機が正常に接続できていないと正しく予約できません。LAN ケーブルの接続や外部録画機器の設定を確認してください。	78～81
	●外部録画機器に重複する予約があると正しく予約できない場合があります。外部録画機器の予約を確認・変更し、再度予約してください。	—
	●外部録画機器が異常状態になっている場合など、正しく予約できないことがあります。外部録画機器を再起動し、再度予約してください。	—
外部録画機器が正常に登録できない (LAN録画)	●外部録画機器の電源がオフまたは異常状態になっている場合など、正しく登録できないことがあります。外部録画機器を再起動し、「録画機器の情報を表示」でLAN録画に対応していることを確認してから再度登録してください。	44
	●外部録画機器と正常に接続できていないと正しく登録できません。LANケーブルの接続や外部録画機器の設定を確認してください。	78～81
録画した番組が視聴できない (USBハードディスク録画)	●USBハードディスクと本機が正常に接続され、USBハードディスクの電源が入っているか確認してください。	26
	●機器登録を削除したUSBハードディスクは、これまでに録画した番組は再生できなくなります。	27
ダビングが正常に実行できない (ダビング)	●外部録画機器の電源が「切」または異常状態になっていると正しくダビングができません。外部録画機器の電源を「入」して再度確認してください。外部録画機器の動作仕様については、外部録画機器の取扱説明書を参照してください。	—
	●外部録画機器と正常に接続できていないと正しくダビングできません。LAN ケーブルの接続や設定に問題がないか確認してください。	78～81 90～94
	●ネットワーク接続による機能の優先動作や、外部録画機器側の状態(電源が「切」になっている、外部録画機器側での録画予約が開始される等)によりダビングできないことや、中止することがあります。「あとからダビング一覧」「ダビング履歴」でダビングの状況を確認してください。	50 75
	●ダビング時に停電などが発生したために正しくダビングを実行できなかった可能性があります。ダビング履歴一覧で確認してください。	75
外部録画機器を登録できない (ダビング)	●外部録画機器と本機が正常に接続できていないと正しく登録できません。LAN ケーブルの接続や設定に問題がないか確認してください。	78～81 90～94
	●外部録画機器が本機からのダビングに対応していることを確認してください。「録画機器の情報を表示」で確認できます。	44
	●外部録画機器側の動作制限(他の録画予約を実行しているなど)、異常状態になっているなどの場合、正しくダビングの登録ができないことがあります。外部録画機器の動作仕様については、外部録画機器の取扱説明書を参照してください。	—

メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。
主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容
現在、受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
気象条件などにより、信号品質が低下しています。	雨等の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、ケーブルテレビ局で引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り替えると表示されます。画質、音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合もあります。
緊急警報放送が開始されました。「決定」ボタンで選局、「戻る」ボタンで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まると表示されます。必ず放送内容を確認してください。
C-CASカードを正しく挿入してください。	C-CASカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されると表示されます。本機専用のC-CASカードを正しく挿入してください。(P.77ページ) C-CASカードが挿入されていない場合にも表示されます。
C-CASカードの交換が必要です。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	C-CASカードの交換が必要なときに表示されます。 ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
このC-CASカードは使用できません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
信号が受信できません。ケーブルの接続を確認してください。接続に問題がない場合は、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	●ケーブル宅内線の接続不良などでケーブル入力信号が正しく入力されていないと表示されます。ケーブル宅内線の接続などを確認してください。 ●天候の影響などでケーブルテレビ局において受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局していると表示される場合があります。
チャンネル制限が設定されている為選局できません。	視聴制限のチャンネルスキップ設定でスキップ設定したチャンネルを選局しています。(P.72ページ)
このチャンネルはご覧いただけません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	視聴するために契約が必要な番組を選局すると表示されます。ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
視聴条件によりご覧いただけません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
このチャンネルは契約されていません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
ご契約の確認をしております。しばらくお待ちください。	視聴するために契約が必要な番組を選局すると表示されます。しばらく待つて選局されない場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

メッセージ	内容
HDDがいっぱいのため、録画できません。	内蔵ハードディスクまたは、USBハードディスクがいっぱいで空き容量が不足しているため、録画ができません。不要な録画番組を消去してください。(P.40ページ)
システムの復旧に失敗したためセーフモードに移行します。	本機は、セーフモードに移行しています。「アプリ」、「番組表」、「録画一覧」などのリモコンのボタンが動作しない状態です。数字ボタンでチャンネルを選局して視聴することはできます。本機前面の扉を開け、リセットボタンを押してください。それでも症状が改善されない場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
セーフモード中には起動できません。	

ブラウザ関連のメッセージ表示

ネットワーク設定の接続テスト時やブラウザ使用時の主なエラーメッセージと内容は、下記の通りです。

メッセージ	内容
IPアドレスが設定されていません。本機の「ネットワーク関連設定」をご確認ください。(C201)	●LANケーブル、LANケーブルの接続、LAN 端子の接触不良などを確認してください。 ●IPアドレス/DNS設定で「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」の設定を確認してください。(P.91、92ページ) ●ルーターの設定や動作を確認してください。
IPアドレスが取得できませんでした。接続や設定をご確認ください。(C203)	
接続テストに失敗しました。ゲートウェイが応答しません。接続や設定をご確認ください。(C207)	
IPアドレスの重複を検出しました。設定をご確認ください。(C204)	本機と同じIP アドレスが他の機器に使われています。他のパソコンや、本機、ルーターのIPアドレスをご確認のうえ、重複しないように再設定してください。
接続テストを実行できませんでした。(C205)	一度、本機の電源プラグをコンセントから抜いて入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
接続先サイトの証明書の検証で問題がありました。接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？サイト名：〇〇〇〇	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。このまま接続することもできますが、接続しないことをお勧めします。しばらく待つて再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

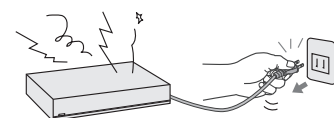
 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

警告

電源コード・電源プラグの取り扱いについて

 ■異常・故障時は直ちに使用を中止し、電源プラグを抜く



- ・煙が出たり、異常なおいや音がある
 - ・映像や音が出ないことがある
 - ・内部に水などの液体や異物が入った
 - ・本機に変形や破損した部分がある
- そのまま使用すると火災・感電の原因になります。

- すぐに電源プラグをコンセントから抜いてケーブルテレビ局に修理をご相談ください。
- お客様による修理は危険ですから、おやめください。
- 電源プラグはすぐに抜けるように容易に手が届く位置のコンセントをご使用ください。

 ■ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしない
感電の原因になります。

 ■電源プラグは根元まで確実に差し込む
差し込みが不完全ですと、火災・感電の原因になります。

 ■傷んだ電源プラグ、緩んだコンセントは使用しない
■電源コードは本機に付属のもの以外は使用しない
■破損するようなことはしない

- ・傷つける
- ・加工する
- ・熱器具に近づく
- ・ねじる
- ・無理に曲げる
- ・引っ張る
- ・重い物を載せる
- ・束ねる など

感電やショートによる火災の原因になります。

- 修理は、ケーブルテレビ局にご依頼ください。

 ■交流100 V以外で使用しない
■コンセント・配線器具の定格を超えて使わない
■たこ足配線などをしない

発熱による火災の原因になります。

 ■電源プラグのほこりなどは定期的に取り除く
ほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

警告

本体の取り扱いについて

 ■本機の上に液体の入った容器などを置かない
液体が内部に入ると火災・感電の原因になります。

 ■風呂場などで使用しない
火災・感電の原因になります。

 ■雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない
感電の原因になります。

 ■カバーを外したり、本機を改造しない
内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因になります。

- 内部の点検・調整・修理はケーブルテレビ局にご依頼ください。

 ■内部に金属類・燃えやすいものなどの異物を入れない
火災・感電の原因になります。

- 特にお子様にはご注意ください。

 ■不安定な場所に置かない
倒れたり、落ちたりしてけがの原因になります。

電池の取り扱いについて

■電池は誤った使いかたをしない

- 指定以外の電池を使わない
- 乾電池は充電しない
- 加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない
- 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車内など高温の場所で充電・使用・放置しない
- ⊕と⊖を針金などで接続しない
- 金属製のネックレスやヘアピンなどといっしょに保管しない
- ⊕と⊖を逆に入れない
- 新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しない
- 被覆のはがれた電池は使わない
取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になります。
- 電池には安全のため被覆をかぶせています。これをはがすとショートによる火災の原因になりますので、絶対にはがさないでください。

 ■電池の液がもれたときは、素手でさわらない

- 液が目に入ったときは、失明のおそれがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。
- 液が身体や衣服に付いたときは、皮膚の炎症やけがの原因になるので、きれいな水で十分に洗い流したあと、医師にご相談ください。

 ■使い切った電池は、すぐにリモコンから取り出す
そのまま機器の中に放置すると、電池の液もれや、発熱・破裂の原因になります。

安全上のご注意

必ずお守りください

安全上のご注意



警告

無線機能について



■本機を医療機関や医療機器のある場所には設置しない
本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



■自動ドア、火災報知機等の自動制御機器の近くで使用しない
本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。



■本機は心臓ペースメーカーの装着部位から15 cm以上離す
本機からの電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。



注意

電源コード・電源プラグの取り扱いについて



電源プラグを抜く

■長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
電源プラグにほこりがたまり、火災・感電の原因になることがあります。



電源プラグを抜く

■電源プラグを持って抜く
電源コードを引っ張ると破損し、火災・感電・ショートの原因になることがあります。



電源プラグを抜く

■お手入れのときは、安全のため、まず電源プラグをコンセントから抜く
感電の原因になることがあります。

本体の取り扱いについて



■通風孔をふさがない
■風通しの悪い狭い所で使用しない
■あおむけや、横倒し、逆さまにして使用しない
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。



■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所(調理台や加湿器のそばなど)に置かない
火災・感電の原因になることがあります。



注意



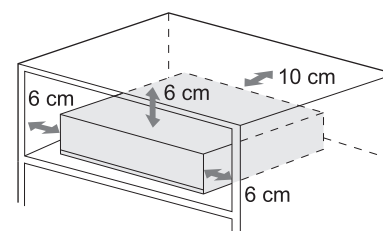
■本機の上に物を置かない、乗らない
倒れたり、壊れたり、落下してけがの原因になることがあります。



■接続ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない
火災・感電の原因になることがあります。



■本機の上面、左右、後面は間隔をおいて据え付ける
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
●テレビ台などに設置した場合、上側が6 cm以上、左右が6 cm以上、後側が10 cm以上の間隔をあけて据えつけてください。



■接続ケーブルを壁面に挟んだり、足を引っ掛けたりしないように処理を行う
火災・感電・けがの原因になることがあります。



■移動させる前に接続線などを外す(電源プラグ、アンテナ線、機器間の接続線)
電源コードや本機が損傷し、火災・感電の原因になることがあります。



■放熱を妨げない
内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
●通風孔をふさがないでください。
●また、外装ケースが変形する原因にもなりますのでご注意ください。



■異常に温度が高くなる場所に置かない
温度が高くなりすぎると、火災の原因になることがあります。
●直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。
●また、外装ケースや内部部品が劣化する原因にもなりますのでご注意ください。

電池の取り扱いについて



■長期間使わないときは、リモコンから電池を取り出す
液もれ・発熱・発火・破壊などを起こし、火災や周囲を汚損する原因になることがあります。

仕様

本体

品名		CATV デジタルセットトップボックス	
品番		TZ-HT3000BW	
使用電源		AC100 V 50 Hz / 60 Hz 両用	
消費電力	電源オン	21 W	
	電源オフ	0.5 W	
	機能待機時	12 W	
デジタル放送		受信変調方式：64QAM / 256QAM (ISDB-C) 受信周波数：90 MHz～770 MHz 受信レベル：49～81 dB μ V (64QAM)、55～81 dB μ V (256QAM) (平均値) バンド幅：6 MHz	
		受信変調方式：OFDM 受信周波数：90 MHz～770 MHz 受信レベル：47～81 dB μ V (平均値) バンド幅：6 MHz	
		受信変調方式：BSPK、QPSK、8PSK (ISDB-S) / π /2BPSK、 QPSK、8PSK、16APSK (ISDB-S3) 受信周波数：1032～1489 MHz、2224～2681 MHz 受信レベル：48～81 dB μ V (平均値) バンド幅：34.5 MHz	
内蔵ハードディスク容量		2.0 TB	
接続端子		● ケーブル端子：F型接栓、75 Ω ● 分配出力端子：F型接栓、75 Ω ● 光デジタル音声出力端子：－18 dBm 660 nm ● HDMI映像・音声出力端子 ● LAN(100BASE-TX)端子 ● USB1 端子(録画用 USB HDD)：USB3.0、DC5 V MAX900 mA ● USB2 端子(AV周辺機器用)：USB2.0、DC5 V MAX500 mA	
外形寸法		幅 36.0 cm・高さ 5.9 cm (脚含む)・奥行き 26.5 cm (突起部含む)	
質量		約3.1 kg	
環境条件		使用周囲温度範囲 5℃～40℃ 許容相対湿度範囲 10 %～80 % (結露のないこと)	

リモコン

使用電源	DC3 V (単3形マンガン乾電池2個使用)
操作距離・範囲	約7 m 以内 (本体正面距離)、左右各約 30° 以内、上下各約 15° 以内
質量	約160 g (乾電池含む)

- 本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- ※ 本機を使用できるのは、日本国内のご加入されているケーブルテレビ局サービスエリア内のみです。
外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。
- * This device can only be used inside Japan in areas that are covered by subscription cable TV services.
Because of differences in broadcast formats and power supply voltages, it cannot be used in overseas countries.
- 本機で利用できるサービスの内容や画面は予告なく変更になる場合がありますが、ご了承ください。

無線LAN使用上の注意

■ 使用周波数帯

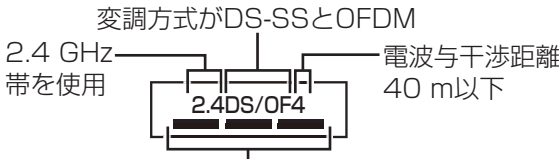
無線LANは2.4 GHz 帯と5 GHz 帯の周波数帯を使用します。
他の無線機器も同じ周波数帯を使用している可能性があります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

■ 使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯域では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を有する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)、ならびにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

- 1 この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局ならびにアマチュア無線局が運用されていない事を確認してください。
- 2 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに場所を変更するか、または電波の使用を停止したうえ、ご加入のケーブルテレビ局にご連絡いただき、混信回避のための処置など(例えば、パーティションの設置など)についてご相談してください。
- 3 その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きた時は、ご加入のケーブルテレビ局へご相談ください。

■ 無線LANの周波数表示の見かた (本機背面に記載)



2.400 GHz～2.4835 GHzの全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味する

■ 機器認定

本機は、電波法に基づく技術基準適合証明を受けていますので、無線局の免許は不要です。ただし、本機に以下の行為を行うと法律で罰せられることがあります。

- ・ 分解／改造する

■ 使用制限

- ・ 日本国内でのみ使用できます。
- ・ 法令により本機の5 GHz帯無線装置を屋外で使用する場合は、5.2GHz帯高出力データ通信システムの基地局又は陸上移動中継局と通信する場合を除き、禁止されています。

■ 無線LANの仕様

準拠規格	IEEE802.11a/ac/b/g/n
使用周波数範囲/チャンネル (中心周波数)	2.412 GHz～2.472 GHz /1～13ch 5.180 GHz～5.240 GHz /W52:36, 40, 44, 48ch 5.260 GHz～5.320 GHz /W53:52, 56, 60, 64ch 5.500 GHz～5.700 GHz /W56:100, 104, 108, 112, 116, 120, 124, 128, 132, 136, 140ch
セキュリティ	WPA2-PSK(TKIP/AES) WPA-PSK(TKIP/AES) WEP(64bit/128bit)

●無線LAN使用上の注意

必要なとき

商標などについて

- HDAVI Control™は商標です。
- HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc. の商標または登録商標です。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
Dolby、ドルビー、Dolby Audio、ドルビーオーディオ及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズの商標です。
- 本製品は、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされており、お客様が個人的かつ非営利目的において以下に記載する行為に係る個人使用を除いてはライセンスされておりません。
 - ・AVC規格に準拠する動画(以下、AVCビデオ)を記録する場合
 - ・個人的かつ非営利的活動に従事する消費者によって記録されたAVCビデオを再生する場合
 - ・ライセンスをうけた提供者から入手されたAVCビデオを再生する場合詳細については米国法人MPEG LA, LLC(<http://www.mpegla.com>)を参照ください。
- TiVo、G ガイド、G-GUIDE、およびG ガイドロゴは、米国TiVo Corporationおよび／またはその関連会社の日本国内における商標または登録商標です。
G ガイドは、米国TiVo Corporation および／またはその関連会社のライセンスに基づいて生産しております。
米国TiVo Corporation およびその関連会社は、G ガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 天災、システム障害その他の事由により、電子番組ガイド(EPG)が使用できない場合があります。当社は電子番組ガイド(EPG)の使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- 日本語変換はオムロンソフトウェア(株)のモバイルWnnを使用しています。
“Mobile Wnn” ©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.
- 富士通株式会社のInspirium音声合成ライブラリを使用しています。
Inspirium音声合成ライブラリ Copyright FUJITSU LIMITED 2010-2015
- デジタルアーツ/i-フィルターは、デジタルアーツ株式会社の登録商標です。
- Android、アンドロイドは、Google Inc. の商標です。
- 本製品は、株式会社ACCESSのNetFront Browserを搭載しています。
ACCESS、ACCESSロゴ、NetFrontは、株式会社ACCESSの日本国、米国その他の国・地域における商標または登録商標です。
© 2018 ACCESS CO., LTD. All rights reserved.
- 本製品の一部分に、Independent JPEG Groupが開発したモジュールが含まれています。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、 ボタンを押し、「設定メニュー」→「情報を見る」→「ライセンス情報」→「ソフト情報表示」をご参照ください。

お手入れについて

キャビネットをいためないために次の点にお気をつけください。

- 殺虫剤、ベンジン、シンナー、アルコールなど揮発性のものをかけないでください。
変質したり、塗料がはげることがあります。
- ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。跡がつくことがあります。
- 汚れは柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、水で薄めた台所用洗剤(中性)に浸した布をかたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

設定メニュー

設定メニュー	設定項目	詳細設定項目	ページ
放送設定	システム設定	字幕の設定	68
		制限項目設定	71
		録画設定	68
		選局対象	69
		二重音声設定	69
		タイトル表示	69
		前面パネル輝度	69
		選局入力方式	70
		チャンネルアップダウン	69
		音声ガイドの設定	70
		ハイブリッドキャスト	70
		録画・持ち出し・配信音声設定	73
	設置設定	チャンネル設定	82
		番組表設定	85
		地域設定	85
		クイックスタート	88
		無操作自動オフ	88
		C-CASカードテスト	88
		ACASチップテスト	88
		リモコンモード	107
	ダウンロード予約	接続テレビ設定	86
			96
	設定リセット	個人情報リセット	108
		HDDのフォーマット	108
接続機器関連設定	ビエラリンク(HDMI)設定		97
	USB機器一覧		28
	USB HDD機能待機		29
	デジタル音声出力		104
ネットワーク関連設定	LAN通信設定		90
	プロキシサーバー設定		93
	本機の名称変更		94
	お部屋ジャンプリンク設定		94
	リモートプレーヤー設定		95
	宅外リモート接続設定		95
	ソフトウェアの更新確認		96
	ソフトウェアの更新通知		96
	Wake on LAN/Wireless LAN		94
	STB置換えダビング設定		52
情報を見る	放送メール		74
	ICカード		74
	ボード		75
	ステータス表示		75
	ライセンス情報		75
	ルート証明書		75
	ダビング履歴		75

お知らせ

- 詳細については該当のページをご覧ください。
- メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

●商標などについて
必要とき

英数字	ページ
■3桁入力	12
■480p、720p、1080i、1080p	86
■4K放送	4
■ABリピート	39
■ACASチップ	74、88
■BSデジタル	4
■BS4K	4
■CATVデジタル	4
■C-CASカード	77
■C-CASカードテスト	88
■C-CASカードの挿入	77
■ECOスタンバイ	98
■HDMI出力解像度	86
■HDMI端子	9、76
■JLabs対応機器	4、5、44~46
■LAN通信設定	90
■LAN録画	4、31
■PCM	104
■STB置換えダビング	52
■USB機器一覧	28
■USB端子	9、26
■USBハードディスクの起動設定	29
■USBハードディスクのご注意	27
■USBハードディスクの接続・設定	27~29
■Wake on LAN/Wireless LAN	94
■WPS	91

あ 行	ページ
■アイコン一覧	110
■あとからダビング	49~51
■アプリ一覧	58
■暗証番号	71、72
■いますぐダビング	47、48
■裏番組	14
■枝番号	13
■オーディオ機器	104
■お好み選局(設定)	13、84
■お好みページ	64
■オフタイマー	16
■お部屋ジャンプリンク	44、94
■音声ガイド	67、70
■音声切換	14

か 行	ページ
■画面表示	10、15
■画面モード	17
■カラーボタン	10
■漢字変換	65、66
■簡単予約	19
■機器選択	42
■機器登録/取り外し/削除 (USBハードディスク)	28、29
■記号入力	65、66
■クイックスタート	88
■ケーブルテレビ宅内線の接続	76
■県域設定	85
■個人情報リセット	108
■コピーガード	15
■コンテンツ選択	42

さ 行	ページ
■サーチ	39
■再スキャン(チャンネル設定)	83
■再生中の操作	39
■サイドカット(画面モード)	17
■サブメニュー	16
■時間指定予約	33
■視聴可能年齢	71
■視聴制限	71
■視聴制限一時解除	39
■自動チャプター	68
■字幕の設定	68
■ジャンル検索	20
■順送り選局	12、69
■仕様	122
■消音	10
■消費電力	122
■初期スキャン(チャンネル設定)	83
■スキップ再生	39
■ステータス表示	75
■接続テレビ設定	86
■設置設定	82~88
■設定メニュー	125
■設定リセット	108
■選局対象	69
■前面パネル輝度	69
■ソフトウェア更新(ネットワーク)	96

た 行	ページ
■ダウンロード	96
■宅外リモート接続設定	95
■ダビング	46
■ダビングモード	45
■ダビング履歴	75
■端末情報送信	62
■地域設定	85
■地上デジタル	4
■チャプター	40
■チャンネルアップダウン	12、69
■チャンネルスキップ設定	72
■チャンネル設定	82~84
■注目番組	22
■データ放送	23
■デジタル音声出力	104
■デジタル音声出力(光)端子	104
■テレビの接続	76
■テレビのメーカー設定(リモコン)	106
■電源表示ランプ	8

な 行	ページ
■内蔵ハードディスク(HDD)に関する ご注意	7
■二重音声設定	69
■入力文字	65、66
■入力文字一覧表	107
■ネット操作	62
■ネットワーク関連設定	90~94

は 行	ページ
■ハイブリッドキャスト	23、70
■番組データ取得	19
■番組内容	14
■番組表	18
■番組表設定	85
■番組持ち出し	55
■番組予約	31~37
■番組を探す	20
■ピエラリンク(HDMI)	97~99、105
■ビットストリーム	104
■付属品	裏表紙
■ブラウザ	62~64
■ブラウザ仕様	122
■ブラウザ制限	63
■プロキシサーバー設定	93
■プロテクト設定(上書き禁止)	40

■放送メール	74
■放送を選ぶ	12
■ポータルサイト	62
■ボード	75
■ホームサーバー機能	43、94
■本機の名称変更	94

ま 行	ページ
■毎週一覧	37
■毎週予約(毎日・毎週 連続予約)	33、34
■まとめ番組	42、68
■マニュアル(チャンネル設定)	83
■マルチビュー放送	16
■見ている番組を録画する(即時録画)	30
■ミラーリング	59
■見るだけ予約	33
■無線LAN	80、90、123
■無操作自動オフ	88
■メッセージ表示一覧	116
■文字スーパー	68
■文字入力	65、66

や 行	ページ
■予約一覧(変更/取り消し)	36
■予約重複確認	37
■予約方式	32

ら 行	ページ
■ライセンス情報	75
■リモート視聴	95
■リモートプレーヤー設定	95
■リモコン受信部	8
■リモコンモード	107
■ルート証明書	75
■録画一覧	38
■録画機器	34
■録画時間のめやす	24、38
■録画設定	68
■録画停止	30
■録画番組を消去する	42
■録画番組を見る	38
■録画モード	19、31~34
■録画モード変換	40、41
■録画予約	31~37